

令和元年度 厚生労働省
老人保健健康増進等事業

令和元年度 老人保健事業推進費等補助金
老人保健健康増進等事業

認知症 BPSD ケアプログラムの
広域普及に向けた検証事業

報告書

令和 2(2020)年 3 月

公益財団法人 東京都医学総合研究所

事業実施体制

事業実施事務局

【事業統括】

西田 淳志 公益財団法人東京都医学総合研究所
心の健康プロジェクト プロジェクトリーダー

【調査事業】

中西 三春 公益財団法人東京都医学総合研究所
心の健康プロジェクト 主席研究員

【研修事業】

新村 順子 公益財団法人東京都医学総合研究所
心の健康プロジェクト 主任研究員

【経理担当】

渡邊弥千世 公益財団法人東京都医学総合研究所
研究推進課 企画係長

【データ入力】

一般社団法人輿論科学協会

検証委員会委員

鴻江 圭子 特別養護老人ホーム白寿園施設長
公益社団法人全国老人福祉施設協議会副会長

佐々木 薫 社会福祉法人仙台市社会事業協会副会長
公益社団法人日本認知症グループホーム協会副会長

進藤 由美 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター企画戦略局
(併) 企画経営部認知症・在宅医療推進課リサーチコーディネーター

服部 真治 一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会
医療経済研究機構研究部主任研究員兼研究総務部次長

濱田 和則 公益社団法人大阪介護支援専門員協会会長
一般社団法人日本介護支援専門員協会副会長

山越 孝浩 特定非営利活動法人
全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会事務局長

(令和2年3月31日現在 五十音順 敬称略)

事業概略

認知症 BPSD ケアプログラムの広域普及に向けた検証事業

公益財団法人東京都医学総合研究所 事業概略書

事業目的

認知症にともなう行動・心理症状（BPSD）の発生・増悪を予防するための心理社会的ケアプログラムの開発・普及は、世界的な喫緊課題である。しかしながら、効果が科学的に実証されたケアプログラムは未だ国際的にも限られており、広域普及に成功した事例はさらに少ない。公益財団法人東京都医学総合研究所は、これまでに「認知症 BPSD ケアプログラム」を開発し、その効果を都内におけるランダム化比較試験によって科学的に実証してきた（Nakanishi & Nishida, 2018）。本事業では、当該ケアプログラムの広域普及の可能性を検討すべく、あらたに複数の自治体（神奈川県・千葉県・埼玉県）にてケアプログラムを試行し、都内と同等の成果が得られるかどうかを検証し、さらに多様な介護サービスにケアプログラムを効果的に導入・普及するための条件等を検証することを目的とした。

事業概要

本事業では、上記の目的のために以下 3 つの事業（研修事業、調査事業、検証事業）を実施した。

1. 研修事業（アドミニストレーター研修、フォローアップ研修）

神奈川県・千葉県・埼玉県に所在する介護施設・事業所（居宅介護支援、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、介護老人福祉施設）と各事業所団体の協力を得て当該ケアプログラムを試行する事業所をリクルートし、各介護事業所でケアプログラムを中心的に実施する人材の養成を行った。

<アドミニストレーター研修：約 7 時間>

各事業所でケアプログラムの実践をリードする人材（アドミニストレーター）を養成するための 1 日研修を実施した。この研修の目的は、当該ケアプログラムの理念・考え方、ケア改善の具体的な方法を理解することである。当該ケアプログラムのキーポイントは、行動・心理症状を“問題行動”ではなく、ケア改善のための「大切なメッセージ」

としてとらえ、チームで議論したうえで、行動・心理症状の背景にある認知症の人のニーズを見出し、それを踏まえた個別ケアを提供することである。具体的な方法として、チームで行う4つのステップ（観察評価、背景要因の分析、ケア計画の策定、ケアの実行）を習得する。その際、国際的に広く使用されている行動・心理症状評価尺度（NPI）と当該ケアプログラム独自のオンラインシステム（DEMBASE®）を活用した「ケア効果の数値化（見える化）」と「ケアを改善する仕組み（PDCA サイクル）」の方法について重点的に学習する。

<フォローアップ研修：約3時間>

アドミニストレーター研修から約2か月経過した時点で「フォローアップ研修」（約3時間）を実施する。この研修の目的は、グループワークを通じ、実際にケアプログラムを試行したうえでの手応えと問題点を実践者間で共有し、必要な解決策を検討することである。ケアプログラムを導入・開始した際の介護現場で生じる様々な課題をこの研修を通じて解決する。

2. 調査事業

上記研修事業にて養成されたアドミニストレーターは、各サービス事業所に戻り、認知症を有するサービス利用者2名に対して当該ケアプログラムを約5か月間にわたり提供した。その間、各利用者につき計3回チームによるケア会議（観察評価、背景要因の分析、ケア計画の策定）を開催し、その都度協議された内容、具体的には、NPI評価、行動の背景要因、ケア計画などについてオンラインシステムに入力した。オンラインシステムに蓄積された3時点の縦断データを活用し、行動・心理症状（NPI得点）の変化、すなわちケアプログラムの効果を分析した。さらに質問紙調査も行い、オンラインデータ入力やケア会議開催に要する時間コスト、すなわちケアプログラム実施に要する時間コスト等に関する情報収集を行った。

3. 検証事業

上記研修・調査事業等の結果を踏まえ、認知症ケアの専門家らから構成される検証委員会を開催し、当該ケアプログラムの広域普及に向けた課題と対策について協議・検討を行った。当該プログラムを普及する意義、広域普及に向けた研修体制、実践を定着させていくための介護報酬のあり方、などについて議論し、論点を整理した。

事業結果

1. 研修事業

9月末に東京都医学総合研究所にてアドミニストレーター研修を開催し、神奈川県・千葉県・埼玉県から計74名（居宅介護支援事業所26名、小規模多機能型居宅介護14

名、認知症対応型共同生活介護 21名、介護老人福祉施設 13名)が受講した。

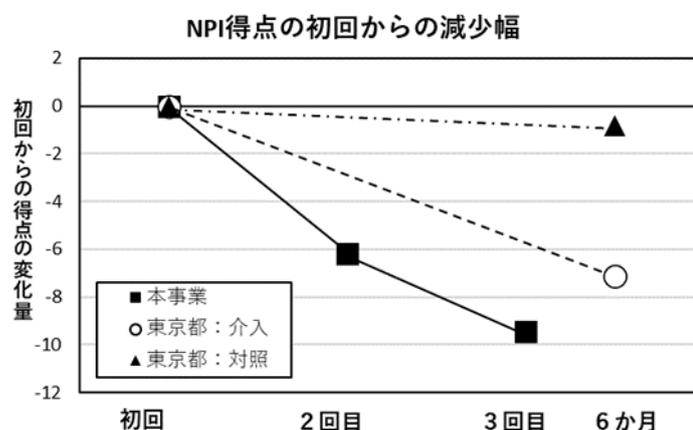
11月初旬に東京都医学総合研究所にてフォローアップ研修を開催し、上記アドミニストレーター研修の受講修了者のうち67名(居宅介護支援事業所21名、小規模多機能型居宅介護14名、認知症対応型共同生活介護19名、介護老人福祉施設13名)が参加した。(台風15号・19号で被災した千葉県・神奈川県介護事業所など参加辞退)

2. 調査事業

上記研修事業を受講完了した67名のアドミニストレーターによって計125名の認知症の利用者に対して当該ケアプログラムの提供が開始された。ケアプログラム提供を5か月間継続し、その間に3回のデータ収集を行った。3回の入力データがすべてそろった対象者は計108名であった。これらのデータを分析し、以下の結果が得られた。

<NPI評価尺度で測定した行動・心理症状の変化>

- ・ NPI得点は1回目が平均25.7(標準偏差18.2)、2回目19.4(16.4)、3回目16.0(15.2)。
- ・ 2回目入力の減少幅6.2(95%信頼区間3.66-8.75)、3回目入力の減少幅9.1(6.47-11.69)で東京都の先行モデル事業(半年で7.2)と同等以上の効果が認められた。
- ・ 居宅介護支援事業所、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、介護老人福祉施設のいずれにおいてもNPI得点の減少がみられた。



<認知症ケアプログラム導入による介護負担感等の変化>

- ・ アドミニストレーターの7割弱が「利用者の行動に困ってしまうと思うことの頻度」について、なんらか減ったと回答した。ケアプログラム実施後に対応の困難感が減っていることがうかがえた。
- ・ アドミニストレーターの7割弱が「利用者にとりしたらよいかわからないと思うことの頻度」について、なんらか減ったと回答した。プログラム実施後に対応の手詰まり感が減っていることがうかがえた。

- ・ アドミニストレーターの 8 割以上が「利用者への直接ケアにかかる時間」について、ケアプログラム実施後、「減った」(約 3 割) もしくは「変わらない」(約 5 割) と回答した。ケアプログラムの導入・実施に新たな時間コストが発生する一方で、効果的なケアによって直接的なケアにかかる時間は「減った」、もしくは「変わらない」との回答する者が多かった。

3. 検証事業

上記研修・調査事業等の結果を踏まえ、外部の認知症ケア専門家らから構成される検証委員会を開催し、当該ケアプログラムの広域普及に向けた課題と対策について協議・検討を行い、以下の論点をまとめた。

<検証委員会にて合意が得られた主な論点>

- ・ 当該ケアプログラムが多様な介護サービスに導入・普及されることが望ましい。
- ・ 当該ケアプログラムを導入・普及するための事業者にとってのインセンティブを具体化する必要がある(介護報酬上の位置づけ)。
- ・ 当該ケアプログラムの特徴である「ケアの効果を数値化して評価し、ケアを改善する仕組み(PDCA サイクル)」が介護報酬上でも評価されることが望ましい。
- ・ 当該ケアプログラムを導入・普及するための自治体にとってのインセンティブを具体化する必要がある(地域支援事業やインセンティブ交付金などの活用可能性)。
- ・ 当該ケアプログラムに関する研修(アドミニストレーター研修、フォローアップ研修、地域交流会)の機会を確保することは当該ケアプログラム実践の質を担保するうえで重要である。広域普及に向けた研修体制の在り方を具体化する必要がある。

<当該ケアプログラムを介護現場に導入する意義>

- ・ 様々な認知症ケアプログラムがある中で、グローバルに活用されている評価尺度(NPI)を使ってケアの有効性を数値化(見える化)し、PDCA サイクルを現場で循環させていく仕組みが構造化されている点が特に評価できる。

<介護報酬化の在り方に関する論点>

- ・ (体制加算の可能性について)
当該ケアプログラムの報酬化に際しては、個別加算よりも体制加算の方が適しているのではないか。NPI が下がり成果がでたことに報酬を払うよりも、プログラムの導入・継続による組織的取り組みに対して報酬を払うべきではないか。
- ・ (個別加算の可能性について)
当該プログラムはすでに東京都の先行事業(RCT)で有効性が科学的に証明されている。それゆえ体制加算より、個別加算で成果を出したところが報酬をもらえると、いう仕組みを検討していくことが良いのではないか。

目 次

事業実施体制.....	i
事業概略.....	ii
目次.....	vi
第1章 事業概要	1
1. 事業実施目的.....	1
2. 事業内容.....	2
3. 事業実施期間およびスケジュール	8
第2章 調査結果	9
1. 事業の参加状況.....	9
2. NPI 評価尺度で測定した行動・心理症状の変化	12
3. 居宅介護支援事業所の質問紙調査の集計	14
4. 小規模多機能型居宅介護の質問紙調査の集計	22
5. 認知症対応型共同生活介護の質問紙調査の集計	29
6. 介護老人福祉施設の質問紙調査の集計	36
第3章 検証事業	46
I. 検証委員会にて合意が得られた主な論点	46
II. 検討事項に関するその他の意見	46
1. 認知症 BPSD ケアプログラムを普及する意義について.....	46
2. 広域普及に向けた研修体制について.....	47
3. 介護報酬化の在り方について.....	48
資料	50
資料1. ケアプログラムの概要説明リーフレット	50
資料2. アドミニストレーター研修プログラム	51
資料3. フォローアップ研修プログラム	52
資料4. フォローアップ研修事前課題	53
資料5. 調査票.....	54
資料6. 各種調査の状況	79

第1章 事業概要

1. 事業実施目的

認知症にともなう行動・心理症状（BPSD）の発生・増悪を予防するための心理社会的ケアプログラムの開発・普及は、国際的な重要課題である。日本においても、2019(令和元)年6月に公表された「認知症施策推進大綱」で「行動・心理症状（BPSD）への適切な対応」が掲げられ、KPI（Key Performance Indicator）として「認知症対応プログラムの開発」が示されている。しかしながら、効果が科学的に実証されたケアプログラムは未だ世界的にも限られており、広域普及に成功した事例はさらに少ない。

公益財団法人東京都医学総合研究所では、これまでに認知症の人の BPSD を軽減するためのケアプログラム、認知症 BPSD ケアプログラムを開発し、居宅介護サービスを主な対象として、最も科学的な確実性が高いクラスターランダム化比較試験により BPSD の軽減効果を科学的に実証することに成功している（Nakanishi & Nishida 2018）。最新の国際的なシステマティックレビューでは、質の高い研究によって効果が科学的に実証された在宅の認知症ケアプログラムは世界中で8つのみにとどまり、アジア圏では東京都医学総合研究所が開発したケアプログラムが唯一であることが報告されている（Miranda et al., 2019）。これらの成果を踏まえ、2018年度から東京都では「認知症ケアプログラム推進事業」で、都内全域のケアプログラムの普及を図っている(以下東京都事業とする)。

この認知症 BPSD ケアプログラムは、IT（オンラインシステム）を活用し、認知症の人の BPSD の背景にある思いや願い、ニーズ等を読み解き、それに対するケアをチームで徹底することを可能とする。こうしたエビデンスのある認知症ケアプログラムを社会に広く普及していくことが今後の課題である。

本事業では、これまで都内にとどまり居宅介護サービスが中心であった本ケアプログラムの社会実装を他の自治体に拡充し、都内と同等の成果が得られるかどうかを検証した。さらに地域密着型サービスや施設サービスなど多様な介護現場での導入を試み、効果的な運用条件等について検証を行った。これらの検証を踏まえ、本プログラムの広域普及に向けた課題等を整理することを、本事業の目的とした。

引用文献

Nakanishi, M., Endo, K., Hirooka, K., Granvik, E., Minthon, L., Nägga, K., & Nishida, A. (2018). Psychosocial behaviour management programme for home-dwelling people with dementia: A cluster-randomized controlled trial. *International Journal of Geriatric Psychiatry*, 33(3), 495-503. <https://doi.org/10.1002/gps.4784>

Miranda, R., Bunn, F., Lynch, J., Van den Block, L., & Goodman, C. (2019). Palliative care for people with dementia living at home: A systematic review of interventions. *Palliative Medicine*, 33(7), 726–742. <https://doi.org/10.1177/0269216319847092>

2. 事業内容

東京都医学総合研究所が開発した認知症 BPSD ケアプログラムを、東京都以外の近隣三県（神奈川県、埼玉県、千葉県）に所在する介護サービス施設・事業所に導入し、ケアプログラムにより認知症を有する利用者の BPSD が改善するかを検証した。また各サービス種類において、ケアプログラムの実施運用に必要な時間コスト等を把握した。具体的には、以下の「研修事業」、「調査事業」、「検証事業」等を統合的に進め、事業目標の達成を目指した。

2.1. 研修事業

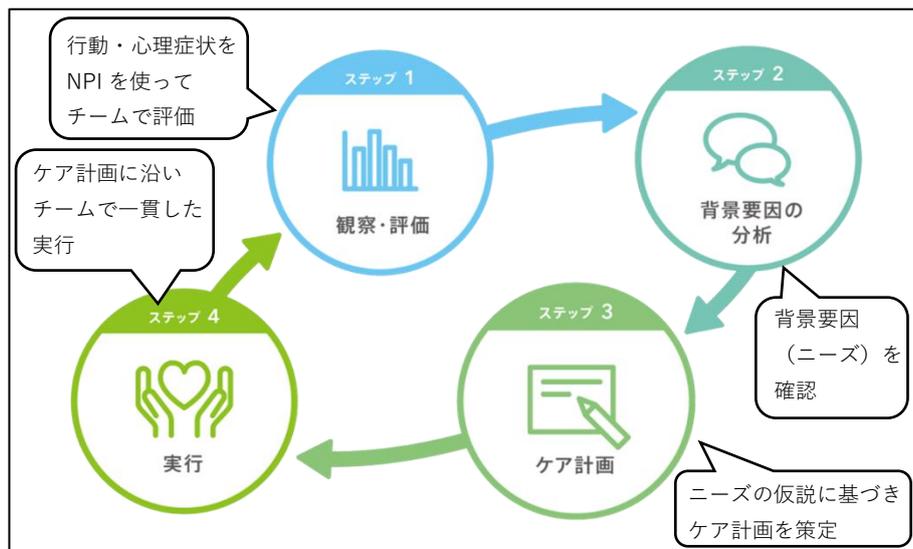
2.1.1. アドミニストレーター研修

各施設・事業所で認知症 BPSD ケアプログラムの実践をリードする人材（アドミニストレーター）を養成することが研修の目的である。研修のねらいはケアプログラムの理念・考え方、ケア改善の具体的な方法を理解することである。

理念・考え方とは BPSD を問題行動ではなく、「大切なメッセージ」と捉え、チームでの議論を通して行動・心理症状の背景にある認知症の人のニーズを見出し、それを踏まえた個別ケアを提供することである。

具体的な方法として、チームで行う 4 つのステップを習得する（巻末の資料 1 を参照）。4 つのステップは①観察・評価、②背景要因の分析、③ケア計画の策定、④ケアの実行からなる。①観察・評価にあたっては国際的に広く使用されている行動・心理症状の評価尺度（NPI）を用いる。

図 1 認知症 BPSD ケアプログラムの 4 つのステップ



アドミニストレーター研修は 1 日（7 時間）で行い、4 つのステップ・チームでの話し合いの進め方を講義と練習問題を用いたグループワークを通して習得する（資料 2）。また

オンラインシステムの使用方法を実際にパソコンを用いて体験するシステム操作演習を行う。なお実際の運用では、チームでの話し合いの結果を記録用紙にまとめ、後でオンラインシステムに入力する。

2.1.2. フォローアップ研修

フォローアップ研修はアドミニストレーター研修の2か月後に実施する。アドミニストレーターの多くがケアプログラム導入の最初の段階でもっとも困難や不安を感じることから、それらの体験をアドミニストレーター同士で共有し、ケアプログラム継続へのモチベーションを高めることが目的である。研修は半日（3時間）で行う（資料3）。受講者は、アドミニストレーター研修受講時に提示された事前課題（資料4）に基づき、グループワークを通じて、実際にケアプログラムを試行したうえでの手応えと問題点を実践者間で共有し、必要な解決策を検討する。また受講者はケアプログラムの試行事例をお互いに紹介するため、オンラインシステムに入力した事例のレポートを印刷し持参する。

※東京都事業ではフォローアップ研修の後に「地域交流会」として、各地域（区市町村）で養成年度に限らないアドミニストレーター同士の交流やネットワーク構築の場を設けている。本事業では事業の採択から完了までの期間が非常に限られており地域交流会は実施しなかった。

2.1.3. 研修対象施設および研修対象者

神奈川県・埼玉県・千葉県に所在する介護サービス施設・事業所（介護老人福祉施設、認知症対応型共同生活介護、居宅介護支援、小規模多機能型居宅介護）の職員を対象とし、各施設・事業所種別に職員20名、計80名を目標に募集を行った。

募集時の対象施設・事業所および目標対象者数

対象施設	施設数	自治体別施設数	対象職員数
介護老人福祉施設	10施設	千葉2～3, 神奈川5, 埼玉2～3	職員20名(2名/施設)
認知症対応型共同生活介護	20施設	千葉5, 神奈川10, 埼玉5	職員20名(1名/施設)
居宅介護支援	20施設	千葉5, 神奈川10, 埼玉5	職員20名(1名/施設)
小規模多機能型居宅介護	20施設	千葉5, 神奈川10, 埼玉5	職員20名(1名/施設)

2.1.4. 研修実施状況

【アドミニストレーター研修】

日程：2019年9月28日(土)・29日(日) ※参加者はどちらか1日を選んで出席

開催時間：9:30～17:30 会場：東京都医学総合研究所 2階講堂

参加者数：74名

プログラム：資料2参照

講師：西田淳志・中西三春（東京都医学総合研究所）

グループワーク支援：

28日今井康明

株式会社すずらん

弓狩幸生

医療法人社団福寿会在宅総合支援センターふくろう

29日井上信太郎

有限会社心のひろば地域ケアサポート館福わ家

鈴木恵介

医療法人社団永生会

村島久美子

医療法人社団プラタナス桜新町アーバンクリニック

（令和2年3月31日現在 敬称略）

【フォローアップ研修】

日程：2019年11月9日(土)・10日(日) ※参加者はどちらか1日を選んで出席

開催時間：13:00～16:00 会場：東京都医学総合研究所 2階講堂

参加者数：67名

プログラム：資料3参照

講師：西田淳志・中西三春（東京都医学総合研究所）

グループワーク支援：

9日今井康明

株式会社すずらん

佐藤勝宣

株式会社すずらんデイサービスすずらん梅丘

西田友子

こころのホームクリニック世田谷

10日井上信太郎

有限会社心のひろば地域ケアサポート館福わ家

鈴木恵介

医療法人社団永生会

村島久美子

医療法人社団プラタナス桜新町アーバンクリニック

大橋義男

社会医療法人社団昭愛会水野指定居宅介護支援事業所

加藤治也

社会福祉法人清心福祉会指定居宅介護支援事業所さ に ゆ う

（令和2年3月31日現在 敬称略）

※両研修において台風15号・19号の影響のため、参加を辞退した介護サービス施設・事業所があった

2.2. 調査事業：オンラインシステムの入力、質問紙調査

2.2.1. 調査目的

オンラインシステム入力データおよび質問紙調査データの双方を分析し、ケアプログラムの効果とそれを支える運用条件を明らかにする。

2.2.2. オンラインシステムの入力を通じたデータ収集

研修を受講したスタッフは、各サービス施設・事業所に戻り、認知症を有するサービス利用者2名に対して、オンラインシステム（DEMBASE®）を活用しながらこのケアプログラムを2019年10月から2020年2月末までの約5か月間にわたり提供した。その間、1名の利用者につき計3回ケア会議を開催し、NPI評価、行動の背景要因、ケア計画などについて、ケアチームによって協議された内容をその都度DEMBASE®に入力した。DEMBASE®に蓄積されたデータをもとに、BPSDの変化等の分析を行った。

2.2.3. 質問紙調査

また、上記計3回のDEMBASE®入力と併行して、質問紙による調査も実施した（資料5）。アドミニストレーター研修、フォローアップ研修の参加時に、参加スタッフの基本属性、認知症や介護に対する認識や態度についての調査を実施した（受講時調査①②）。さらに、オンライン入力時の調査では、ケアプログラムの実施に要する時間コスト、特にオンライン入力やケア会議の開催に要する時間コスト等についての情報を、3回の入力毎に収集した（入力時調査③④⑤）。



2.3. 検証事業

2.3.1. 検証委員会の設置

調査事業の遂行にあたり検証委員会を設置し、収集データの集計も踏まえ、ケアプログラムの広域普及に向けた課題等の整理を行った。委員会は、外部学識者2名と各介護サービス施設・事業所団体（介護老人福祉施設、認知症対応型共同生活介護、居宅介護支援、小規模多機能型居宅介護）から推薦された4名の、計6名で構成した。

2.3.2. 検証委員会の構成（令和2年3月31日現在 敬称略）

役職	氏名	所属
委員長	進藤 由美	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 企画戦略局（併）企画経営部認知症・在宅医療推進課 リサーチコーディネーター
委員	服部 真治	一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構研究部主任研究員兼研究総務部次長
委員	鴻江 圭子	特別養護老人ホーム白寿園 施設長 公益社団法人全国老人福祉施設協議会 副会長
委員	佐々木 薫	社会福祉法人仙台市社会事業協会 副会長 公益社団法人日本認知症グループホーム協会 副会長
委員	濱田 和則	公益社団法人大阪介護支援専門員協会 会長 一般社団法人日本介護支援専門員協会 副会長
委員	山越 孝浩	特定非営利活動法人 全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会 事務局長

※オブザーバー：厚生労働省老健局総務課認知症施策推進室

2.3.3. 検証委員会の開催内容

【第1回検証委員会】

日時：2019年11月10日(日) 17:00～19:00 場所：東京都医学総合研究所
議題：これまでの認知症 BPSD ケアプログラムの開発・普及についての経過説明
「認知症 BPSD ケアプログラムの広域普及に向けた検証事業」についての説明、等

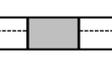
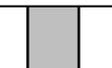
【第2回委員会に向けた事前委員会】 ※山越委員が第1・2回欠席のため別途開催

日時：2020年1月25日(月) 10:00～12:00 場所：AP 東京八重洲通り
議題：調査報告(途中経過)
介護報酬化に向けた必要事項についての検討
認知症 BPSD ケアプログラムの広域普及に向けた体制のあり方について

【第2回検証委員会】

日時：2020年2月13日(木) 14:00～18:00 場所：AP 東京八重洲通り
議題：調査報告(途中経過)
調査結果を踏まえた、ケアプログラムの介護報酬化に向けた必要事項検討
認知症 BPSD ケアプログラムの広域普及に向けた研修体制の検討

3. 事業実施期間およびスケジュール 実施期間 2019年9月～2020年3月

月 日	研修およびケアプログラムの進行	調 査	検証委員会
9月	対象となる2名の利用者の選出		
28・29日	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> アドミニストレーター研修 </div>	受講時調査①	
10月	<div style="text-align: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">1回目の話し合い</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">1回目のシステム入力</div>  </div>	入力時調査①	
11月 9・10日	<div style="text-align: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">フォローアップ研修</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">2回目の話し合い</div>  </div>	受講時調査②	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 第1回委員会の実施 </div>
12月	<div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">2回目のシステム入力</div>  </div>	入力時調査②	
1月	<div style="text-align: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">3回目の話し合い</div>  </div>		
2月	<div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">3回目のシステム入力</div>  </div>	入力時調査③	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 第2回委員会の実施 </div>
3月	調査結果の分析 報告書の作成		

第2章 調査結果

1. 事業の参加状況

- ・ 2019年9月のアドミニストレーター研修に74人の従事者が参加し、うち67人が11月のフォローアップ研修に参加した
- ・ 67人のアドミニストレーターにより、125人の利用者について、オンラインシステムへの状態入力開始（1回目）された
- ・ 2回目の状態入力は116人、3回目の状態入力は108人の利用者で行われた

1.1. 研修の受講人数

事業所種類	アドミニストレーター研修	フォローアップ研修
居宅介護支援事業所	26	21
小規模多機能型居宅介護	14	14
認知症対応型共同生活介護	21	19
介護老人福祉施設	13	13
合計	74	67

※アドミニストレーター研修参加者のうち7人がフォローアップ研修を欠席しケアプログラムを中断した（被災の影響4、フォローアップ参加が困難2、その他の理由1）

1.2. アドミニストレーター研修受講者の基本属性

年齢、性別

年齢、平均（標準偏差）	46.2 (10.1)
性別、男、N (%)	30 (40.5)

保有資格、複数回答

	N (%)
看護師	4 (5.4)
准看護師	0 (0.0)
介護福祉士	56 (75.7)
その他の介護職員	10 (13.5)
居宅介護支援専門員	35 (47.3)
主任介護支援専門員	17 (23.0)
理学療法士	0 (0.0)
作業療法士	1 (1.4)
社会福祉士	10 (13.5)
その他、社会福祉士除く	6 (8.1)
精神保健福祉士	3 (4.1)
栄養士	1 (1.4)

勤務資格

	N (%)
看護師	1 (1.4)
准看護師	0 (0.0)
介護福祉士	28 (37.8)
その他の介護職員	8 (10.8)
居宅介護支援専門員	20 (27.0)
主任介護支援専門員	15 (20.3)
理学療法士	0 (0.0)
作業療法士	0 (0.0)
社会福祉士	1 (1.4)
その他、社会福祉士除く	1 (1.4)

雇用形態

	N (%)
常勤・専従	48 (66.7)
常勤・兼任	22 (30.6)
非常勤	2 (2.8)

最終学歴

	N (%)
中学校	1 (1.4)
高等学校	20 (27.0)
専門学校・短大	27 (36.5)
大学・大学院	26 (35.1)

経験

現職場の経験、月、平均（標準偏差）	82.0 (81.9)
高齢介護の経験、月、平均（標準偏差）	159.3 (90.2)
認知症の人の個別支援の経験あり、N (%)	58 (82.9)

修了した研修

	N (%)
認知症介護実践者研修	37 (50.0)
認知症介護実践リーダー研修	13 (17.6)
認知症介護指導者研修	7 (9.5)
認知症ケアに携わる多職種協働研修	4 (5.4)

給付管理人数／担当利用者数

平均（標準偏差）	22.5 (14.4)
----------	-------------

1.3. 研修受講者の認知症ケアに対する理解、対処可能感

	受講者人数	ADQ 得点	SCIDS 得点
アドミニストレーター研修	74	76.0 (5.9)	40.6 (6.8)
フォローアップ研修	67	76.9 (5.5)	40.4 (6.3)

ADQ、認知症高齢者に対する意識と態度尺度、得点の範囲 19-95

SCIDS、職員の認知症ケア対処可能感尺度、得点の範囲 17-68

1.4. 利用者の人数（状態入力）

事業所種類	初期登録	1回目入力	2回目入力	3回目入力
居宅介護支援事業所	41	38	33	30
小規模多機能型居宅介護	28	28	28	26
認知症対応型共同生活介護	38	36	34	32
介護老人福祉施設	23	23	21	20
合計	130	125	116	108

※初期登録から1回目入力の間に中断5人（同意の撤回2、利用者の体調不良1、アドミニストレーターの転職／利用者の担当変更1、入院1）

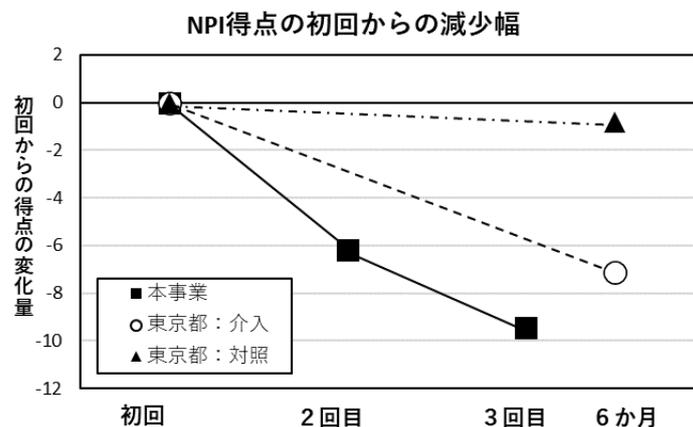
1回目入力から2回目入力の間に中断9人（アドミニストレーターの転職／利用者の担当変更3、入院2、他施設入所1、死亡1、話し合いが設けられなかった2）

2回目入力から3回目入力の間に中断8人（入院3、多施設入所1、話し合いが設けられなかった4）

2. NPI 評価尺度で測定した行動・心理症状の変化

2.1. 1 回目の状態入力から 3 回目にかけての変化

- ・ 2020 年 3 月 8 日までに状態入力のあった利用者で集計
- ・ NPI 得点は 1 回目が平均 25.7 (標準偏差 18.2)、2 回目 19.4 (16.4)、3 回目 16.0 (15.2)
- ・ 2 回目入力の減少幅 6.2 (95%信頼区間 3.66-8.75)、3 回目入力の減少幅 9.1 (6.47-11.69) で東京都のモデル事業 (半年で 7.2) と同等以上の効果が認められた



2.2. 施設・事業所種別に見た NPI 得点

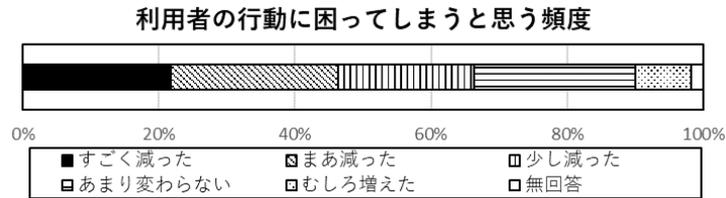
- ・ どの施設・事業所種類においても 3 回目入力において NPI 得点の減少がみられていた

事業所種類	1 回目入力		2 回目入力		3 回目入力	
	N	平均 (SD)	N	平均 (SD)	N	平均 (SD)
居宅介護支援事業所	38	18.7 (16.1)	33	13.3 (11.2)	30	11.5 (12.1)
小規模多機能型居宅介護	28	25.2 (17.7)	27	17.8 (14.4)	26	16.7 (17.7)
認知症対応型共同生活介護	36	28.8 (18.2)	34	19.3 (13.4)	32	17.7 (14.8)
介護老人福祉施設	23	32.9 (19.2)	22	30.9 (23.3)	20	19.3 (16.3)

2.3. 1回目入力から3回目入力にかけての変化

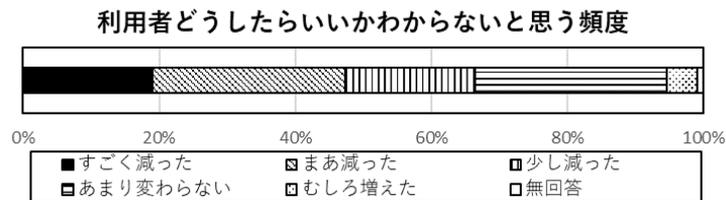
2.1.1. 利用者の行動に困ってしまうと思うことの頻度

- ・ 「すごく減った」「まあ減った」「少し減った」が合わせて7割弱を占めており、ケアプログラム実施後に対応の困難感が減っていることがうかがえた



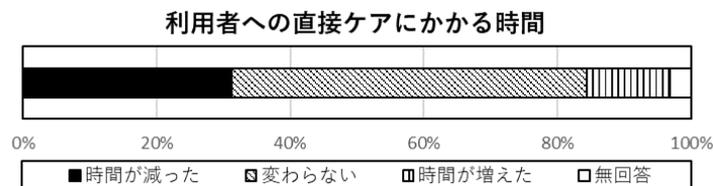
2.1.2. 利用者にとしたらよいかかわからないと思うことの頻度

- ・ 「すごく減った」「まあ減った」「少し減った」が合わせて7割弱を占め、ケアプログラム実施後に対応の手詰まり感が減っていることがうかがえた



2.1.3. 利用者への直接ケアにかかる時間

- ・ ケアプログラム実施後に直接ケアの「時間が減った」という回答が3割みられた



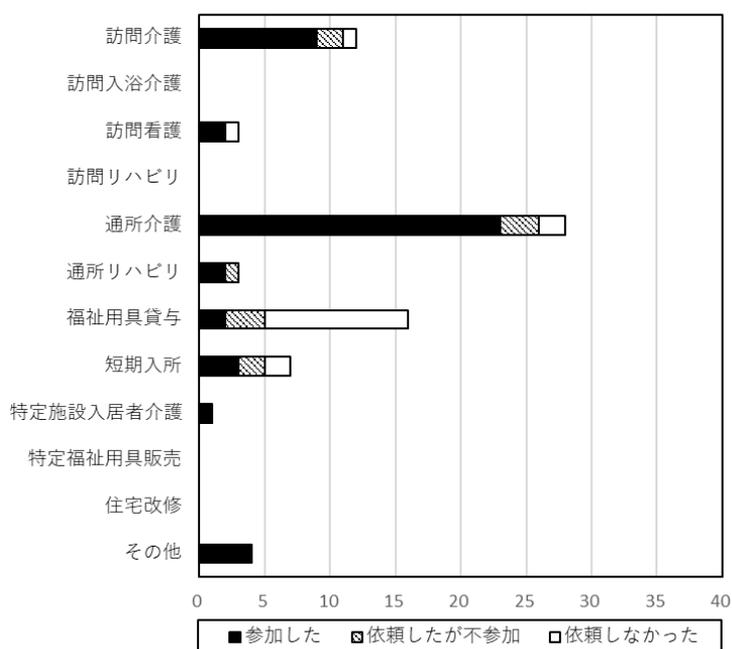
3. 居宅介護支援事業所の質問紙調査の集計

3.1. 話し合いへの参加状況

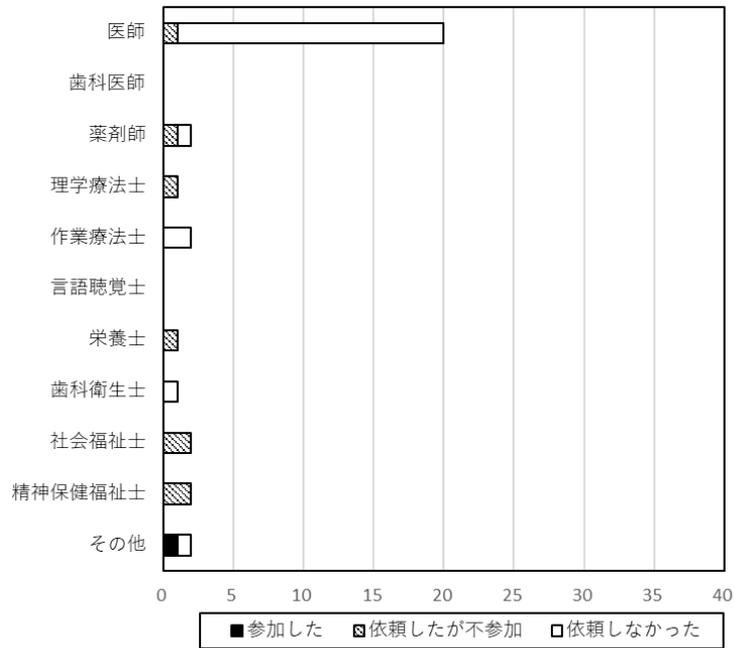
3.1.1. 1回目の話し合い

- ・ 利用者に関与するサービス事業所で多かったのは通所介護・訪問介護であり、実際に話し合いに参加した事業所もこの2つが主であった
- ・ 介護保険サービス以外で利用者に関与している職種は、医師が多かったが、話し合いへの参加を依頼した例は少なかった
- ・ 話し合いへの参加を依頼したものの参加しなかったという回答は、サービス事業所でも介護保険外の職種でもみられた

居宅介護支援・他事業所の参加（1回目, N=39）



居宅介護支援・職種の参加（1回目, N=39）

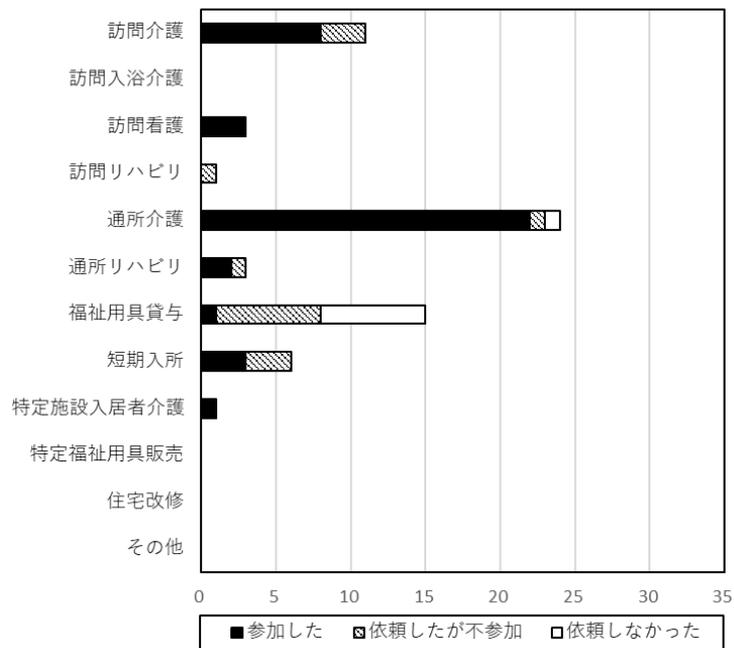


※オンラインシステムの入力情報に基づく職種の集計では、38人の利用者の話し合いに対し介護職員が参加した例は36人（94.7%）、看護職員が参加した例は16人（42.1%）であった

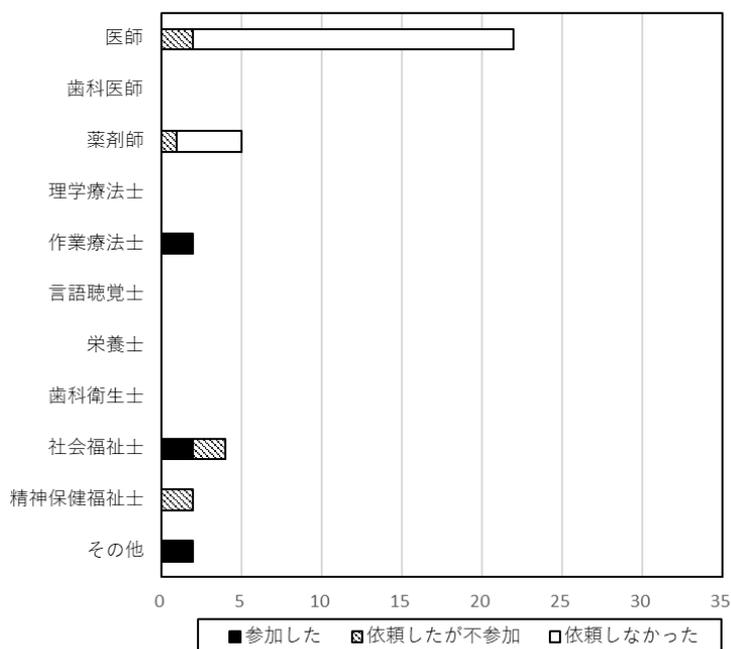
3.1.2. 2回目の話し合い

・ 1回目と同様、話し合いに参加した事業所は通所介護・訪問介護が主であった

居宅介護支援・他事業所の参加（2回目, N=34）



居宅介護支援・職種の参加（2回目, N=34）

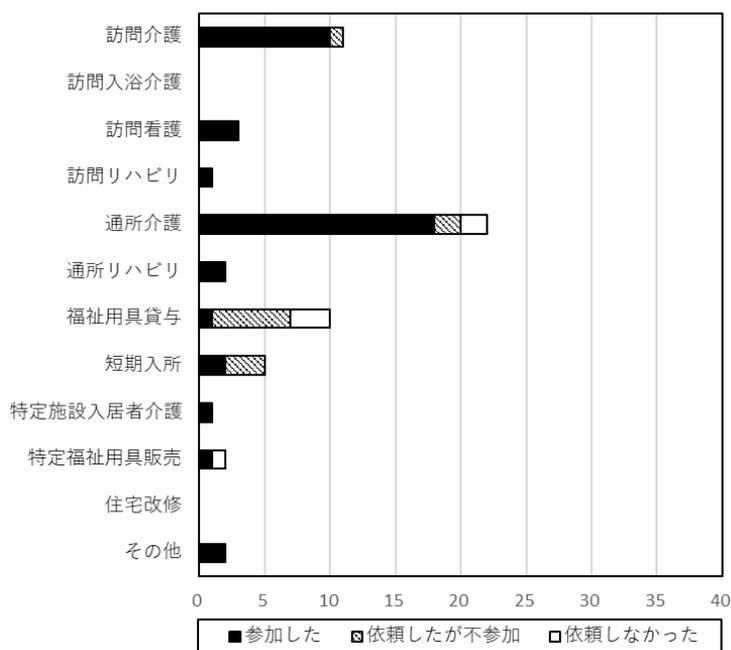


※オンラインシステムの入力情報に基づく職種の集計では、33人の利用者の話し合いに際し介護職員が参加した例は32人（97.0%）、看護職員が参加した例は9人（27.3%）であった

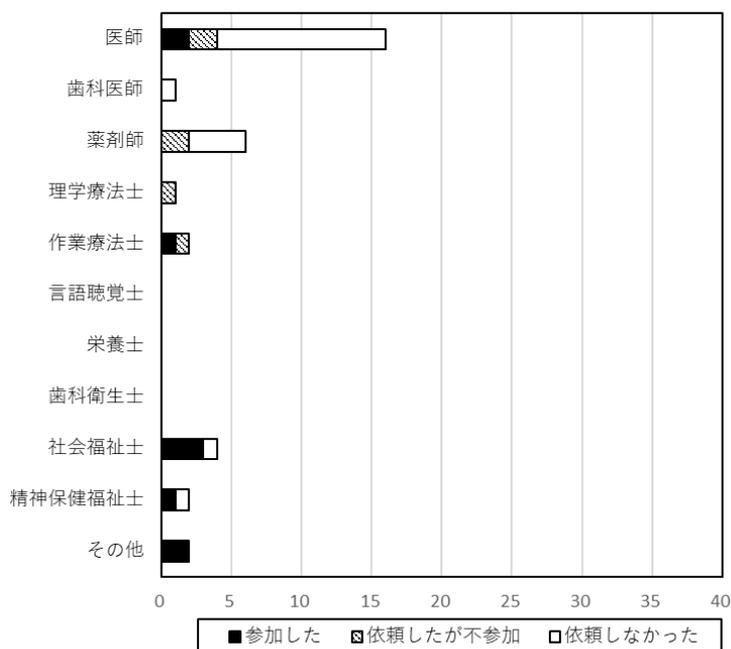
3.1.3. 3回目の話し合い

・ 1回目・2回目と同様、話し合いに参加した事業所は通所介護・訪問介護が主であった

居宅介護支援・他事業所の参加（3回目, N=32）



居宅介護支援・職種の参加（3回目, N=32）



※オンラインシステムの入力情報に基づく職種の集計では、30人の利用者の話し合いに対し介護職員が参加した例は28人（93.3%）、看護職員が参加した例は8人（26.7%）であった

3.2. 話し合いへの参加を断られた理由

- 話し合いへの参加を他事業所・職種に断られた理由としては「業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた」がもっとも多かった

	1回目	2回目	3回目
対象数	39	34	32
断られなかった	19	14	16
断られた（複数回答）	13	12	12
業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた	13	11	12
業務時間外になるため、参加が難しいと言われた	2	5	2
認知症ケアプログラムについて聞いたことがない等で、不審がられた	0	0	1
事業所管理者から理解を得られなかった	0	0	0
その他	5	0	1
無回答	7	8	4

3.3. 話し合いの事前の準備

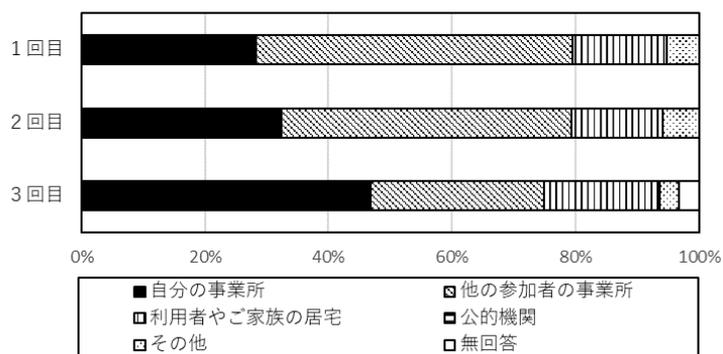
- ・ とくに1回目の話し合いで、事前の準備を何らか行っている例が多かった
- ・ 準備の内容としては、話し合いの参加者にリーフレットや記録用紙を渡す、電話や訪問してケアプログラムを説明した者も多かった

	1回目	2回目	3回目
対象数	39	34	32
特に準備したことはない	3	6	9
準備をした（複数回答）	36	28	22
参加者にリーフレットを印刷して渡した	26	7	6
参加者に記録用紙をコピーして渡した	11	16	12
参加者に研修テキストの一部をコピーして渡した	7	9	2
参加者にFAXでケアプログラムの説明を送った	4	0	0
参加者に電話でケアプログラムの説明をした	23	10	4
参加者にメールでケアプログラムの説明を送った	0	0	2
参加者の事業所に訪問してケアプログラムを説明した	14	5	5
参加者にケアプログラム紹介動画を見てもらった	2	0	0
その他	1	1	3
無回答	0	0	1

3.4. 話し合いの開催場所

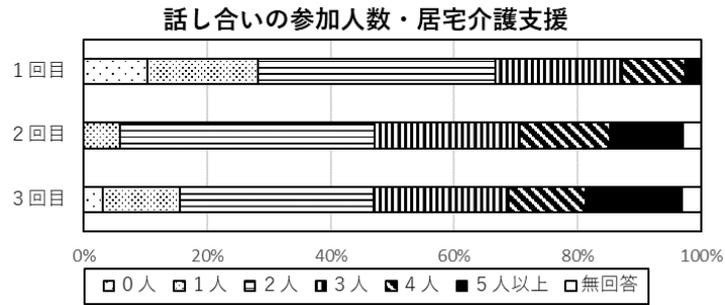
- ・ 1回目の話し合いは、他のサービス事業所で行った例が半数あった
- ・ 2回目・3回目の話し合いでは自事業所内で行う割合が増えていた

話し合いの開催場所・居宅介護支援



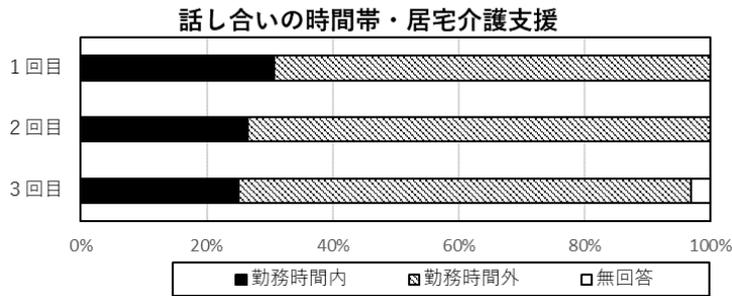
3.5. 話し合いに参加した人数

- ・ 話し合いの参加人数は1-2人の場合が多かった
- ・ 2回目・3回目の話し合いでは3人以上の割合が増えていた



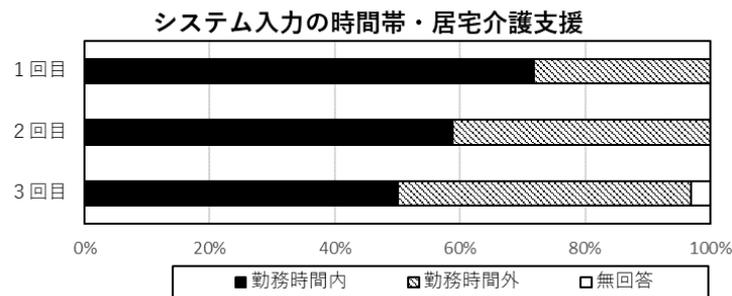
3.6. 話し合いをした時間帯

- ・ 話し合いは勤務時間内に行ったものが3割であった



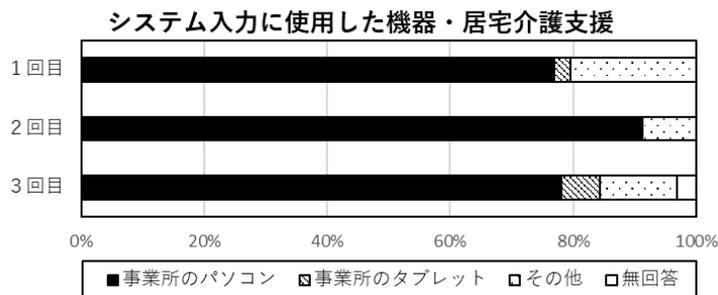
3.7. システム入力をした時間帯

- ・ 1回目の話し合いの入力は、勤務時間内が7割であった
- ・ 2回目・3回目では勤務時間外の割合が増えていた



3.8. システム入力に使用した機器

- システム入力に使用した機器は、事業所のパソコンがもっとも多かった



3.9. ケアプログラム実施に係る所要時間

- 1回目入力の質問紙調査で回答が得られた利用者 39 名分の集計では、所要時間の合計は平均 186.6 分であった
- 2回目入力では平均 139.0 分、3回目入力では 105.4 分となっていた

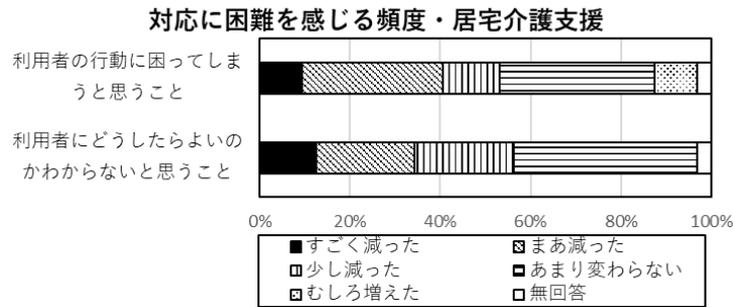
所要時間 (分)

	1 回目入力 (39 人)	2 回目入力 (34 人)	3 回目入力 (31 人)
平均 (標準偏差)			
話し合いの準備	63.7 (44.1)	37.5 (29.4)	30.6 (19.4)
開催場所への移動	15.7 (17.1)	14.6 (19.2)	13.1 (18.9)
話し合い	67.7 (22.7)	53.7 (29.1)	40.8 (22.6)
システム入力	39.5 (24.7)	33.2 (34.0)	20.8 (14.0)
合計	186.6 (71.4)	139.0 (90.7)	105.4 (54.3)

3.10. ケアプログラム導入による対応の変化

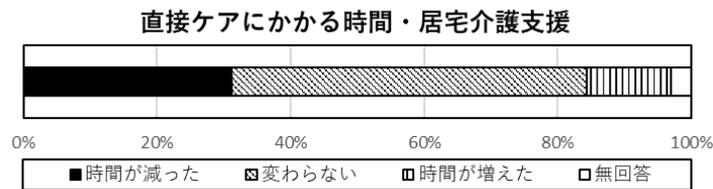
3.10.1. 利用者の対応に困難を感じる頻度

- ・ 3回目入力の時点で、利用者の行動に困ってしまうことや、対応をどうしたらよいか分からないと思うことが、「すごく減った」「まあ減った」「少し減った」という回答をあわせて5割を占めた



3.10.2. 利用者への直接ケアにかかる時間

- ・ 3回目入力の時点で、利用者への直接ケアにかかる時間は減ったという回答が3割を占めた



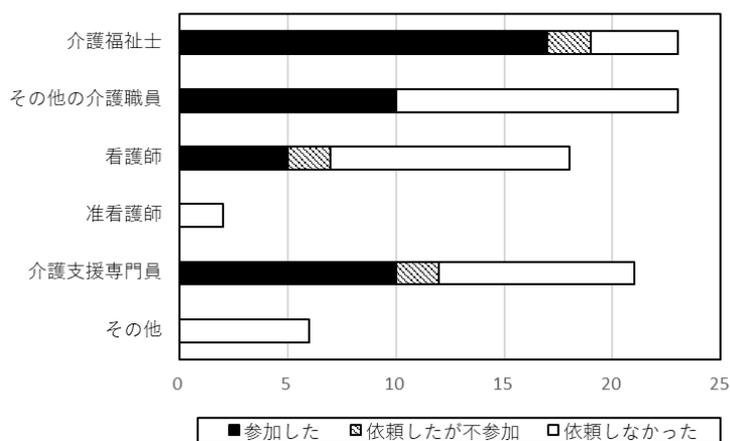
4. 小規模多機能型居宅介護の質問紙調査の集計

4.1. 話し合いへの参加状況

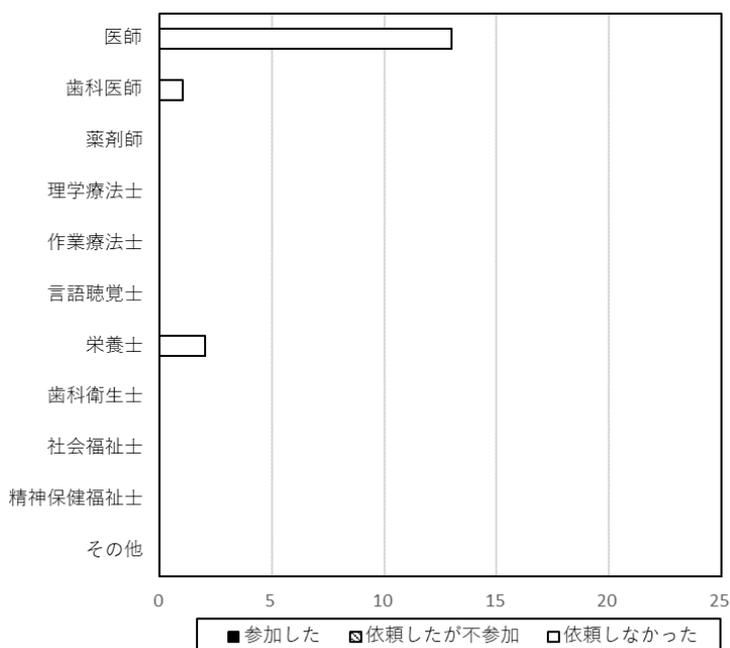
4.1.1. 1回目の話し合い

- ・ 事業所内で利用者に関与している職種としては介護福祉士・その他の介護職員・介護支援専門員が多かった。実際に話し合いに参加した職種もこれらが主であった
- ・ 事業所外で利用者に関与している職種は、医師が多かったが、話し合いへの参加を依頼した例はなかった
- ・ 事業所内で話し合いへの参加を依頼したものの参加しなかった例が一部みられた

小規模多機能・事業所内の参加（1回目, N=25）



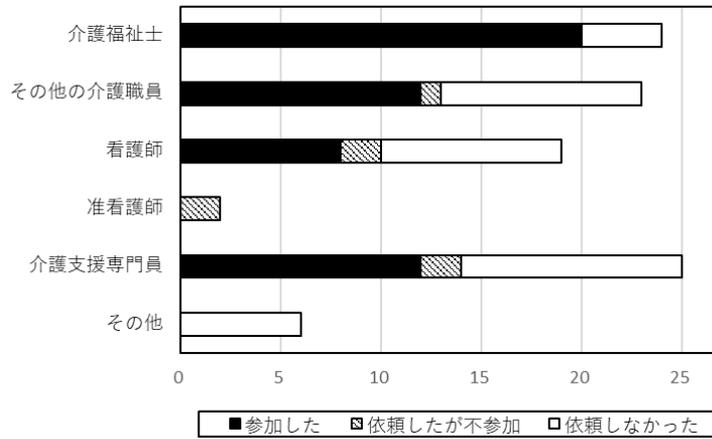
小規模多機能・事業所外の参加（1回目, N=25）



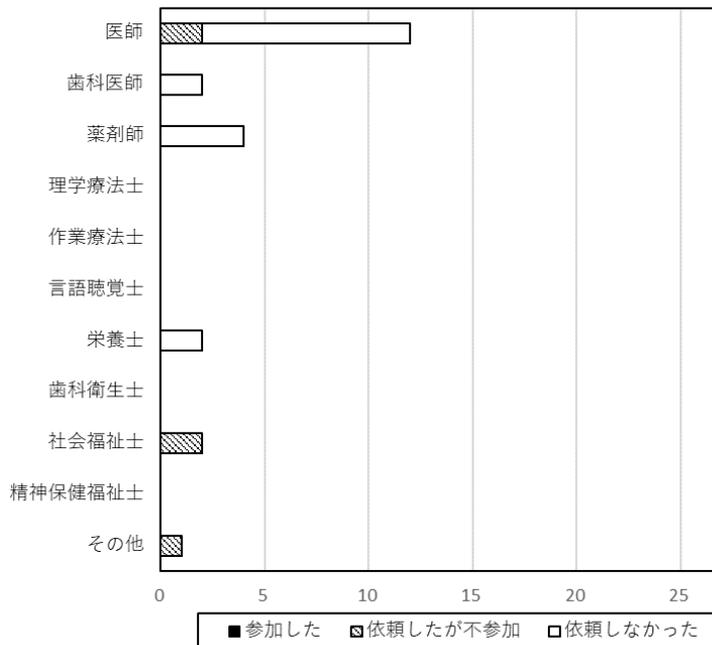
4.1.2. 2回目の話し合い

- ・ 1回目と同様、話し合いに参加したのは介護福祉士・その他の介護職員・介護支援専門員が主であった

小規模多機能・事業所内の参加（2回目, N=27）



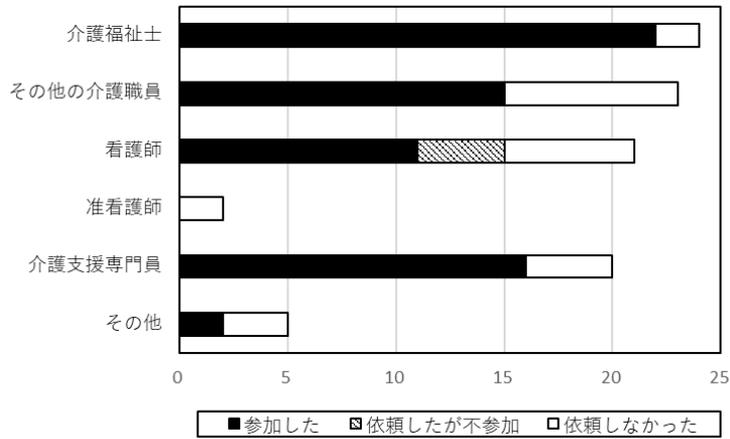
小規模多機能・事業所外の参加（2回目, N=27）



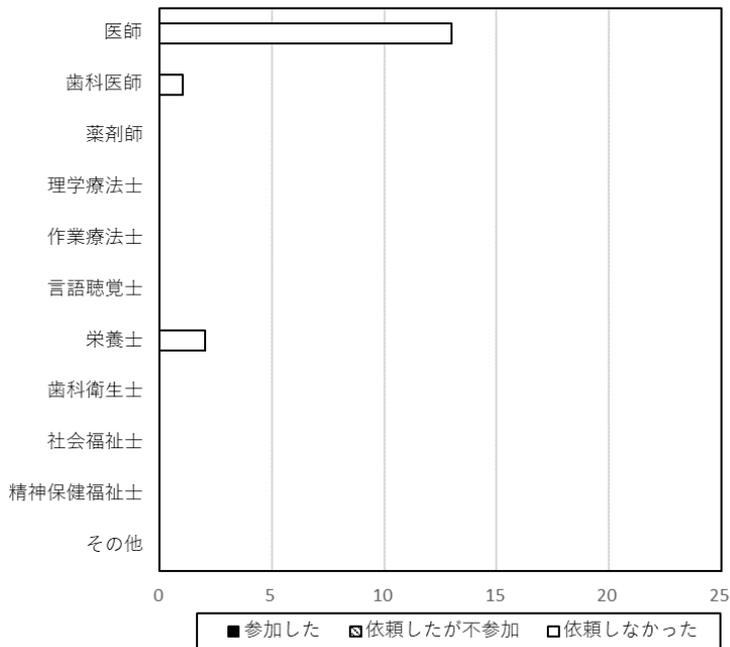
4.1.3. 3回目の話し合い

- ・ 1回目・2回目と同様、話し合いに参加したのは介護福祉士・その他の介護職員・介護支援専門員が主であった

小規模多機能・事業所内の参加（3回目, N=26）



小規模多機能・事業所外の参加（3回目, N=26）



4.2. 話し合いへの参加を断られた理由

- ・ 話し合いへの参加を他事業所・職種に断られた理由としては「業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた」がもっとも多かった

	1回目	2回目	3回目
対象数	25	27	26
断られなかった	14	13	12
断られた（複数回答）	5	6	7
業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた	2	3	5
業務時間外になるため、参加が難しいと言われた	3	3	3
認知症ケアプログラムについて聞いたことがない等で、不審がられた	0	0	0
事業所管理者から理解を得られなかった	0	0	0
その他	2	3	0
無回答	6	8	7

4.3. 話し合いの事前の準備

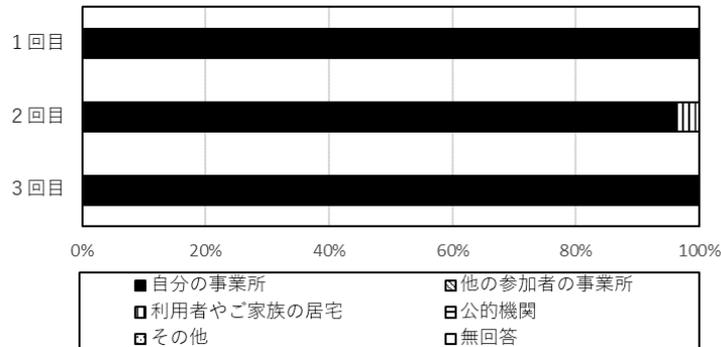
- ・ 話し合いの事前の準備を何らか行っている例が多かった
- ・ 準備の内容としては、話し合いの参加者にリーフレットや記録用紙を渡す例が多くみられた

	1回目	2回目	3回目
対象数	25	27	26
特に準備したことはない	2	6	6
準備をした（複数回答）	22	21	18
参加者にリーフレットを印刷して渡した	10	11	8
参加者に記録用紙をコピーして渡した	17	18	16
参加者に研修テキストの一部をコピーして渡した	4	4	0
参加者に FAX でケアプログラムの説明を送った	0	0	0
参加者に電話でケアプログラムの説明をした	2	0	0
参加者にメールでケアプログラムの説明を送った	2	0	0
参加者の事業所に訪問してケアプログラムを説明した	0	0	0
参加者にケアプログラム紹介動画を見てもらった	2	0	0
その他	1	0	0
無回答	1	0	2

4.4. 話し合いの開催場所

- ・ 主に自事業所内で話し合いを開催していた

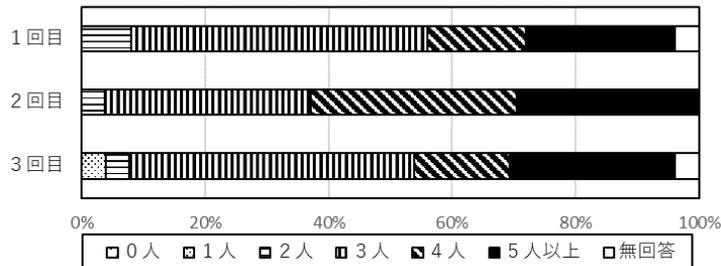
話し合いの開催場所・小規模多機能



4.5. 話し合いに参加した人数

- ・ 話し合いの参加人数は3～4人の場合が多かった

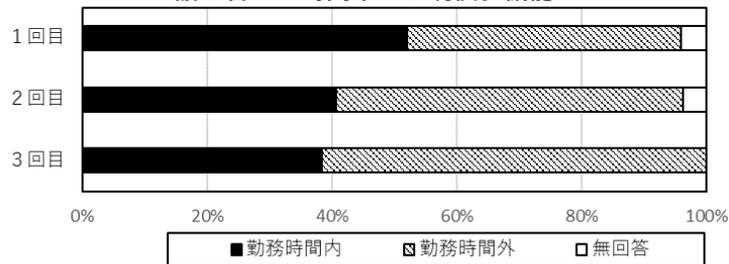
話し合いの参加人数・小規模多機能



4.6. 話し合いをした時間帯

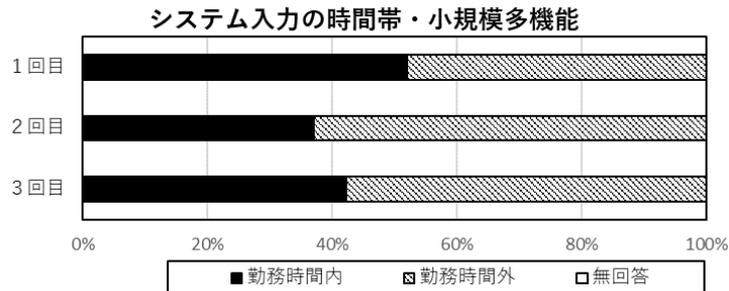
- ・ 1回目の話し合いは勤務時間内に行ったものが5割であった
- ・ 2回目・3回目では勤務時間外に行った割合が増えていた

話し合いの時間帯・小規模多機能



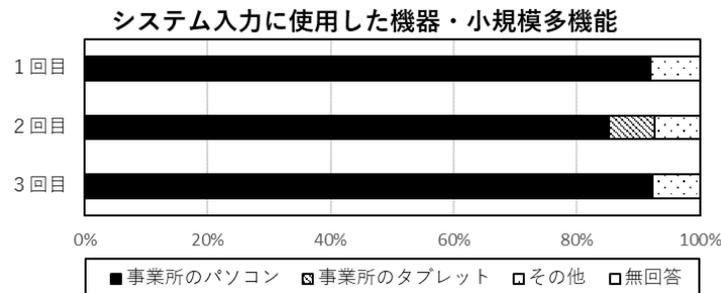
4.7. システム入力をした時間帯

- システム入力は、勤務時間内に行ったものが4～5割であった



4.8. システム入力に使用した機器

- システム入力に使用した機器は、事業所のパソコンがもっとも多かった



4.9. ケアプログラム実施に係る所要時間

- 1回目入力の質問紙調査で回答が得られた利用者25名分の集計では、所要時間の合計は平均172.4分であった
- 2回目入力では平均101.9分、3回目入力では64.7分となっていた

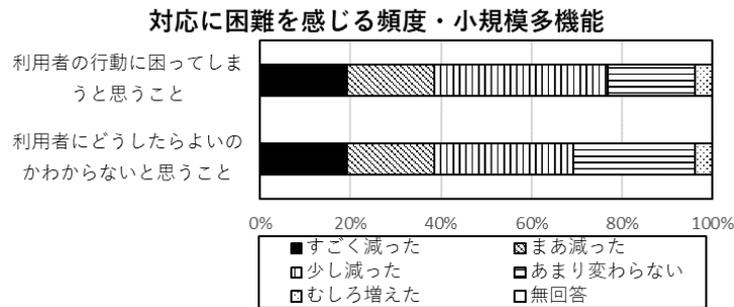
所要時間 (分)

	1回目 (25人)	2回目 (27人)	3回目 (26人)
話し合いの準備	53.6 (76.5)	33.1 (44.6)	16.7 (13.6)
開催場所への移動	0.1 (0.6)	0.1 (0.3)	0.3 (1.0)
話し合い	69.0 (48.8)	44.3 (27.8)	32.5 (13.7)
システム入力	49.6 (44.6)	24.4 (13.4)	15.2 (7.1)
合計	172.4 (118.0)	101.9 (60.8)	64.7 (21.4)

4.10. ケアプログラム導入による対応の変化

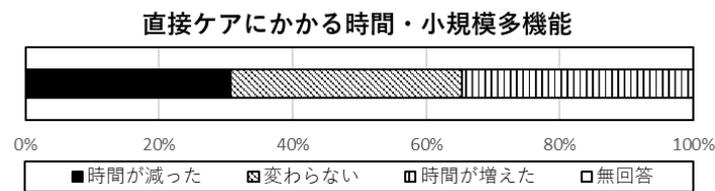
4.10.1. 利用者の対応に困難を感じる頻度

- ・ 3回目入力の時点で、利用者の行動に困ってしまうことや、対応をどうしたらよいかわからないと思うことが、「すごく減った」「まあ減った」「少し減った」という回答をあわせて7割を占めた



4.10.2. 利用者への直接ケアにかかる時間

- ・ 3回目入力の時点で、利用者への直接ケアにかかる時間は減ったという回答が3割みられた



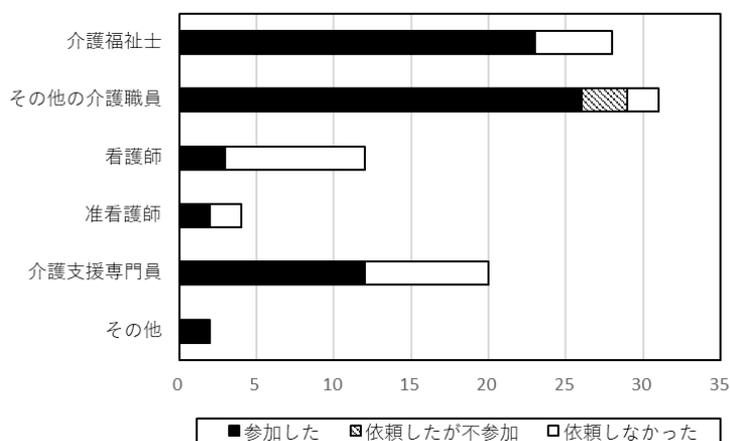
5. 認知症対応型共同生活介護の質問紙調査の集計

5.1. 話し合いへの参加状況

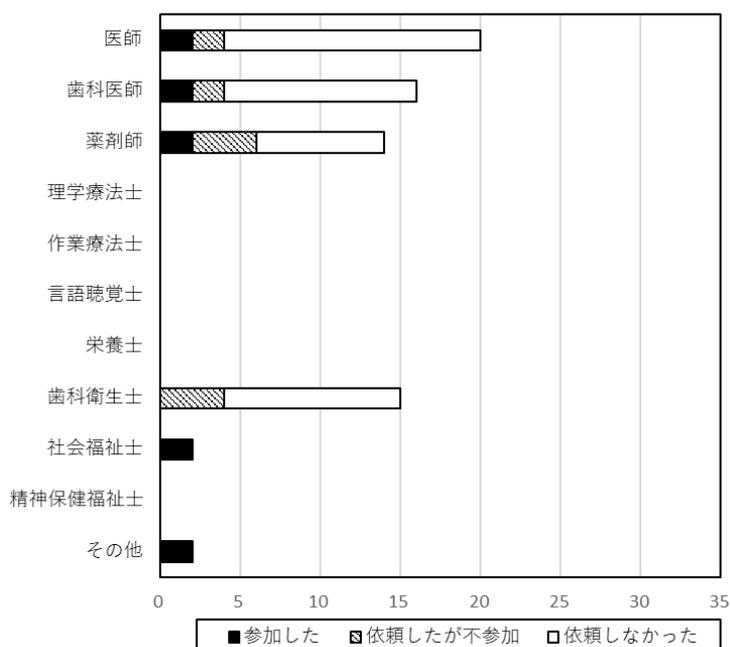
5.1.1. 1回目の話し合い

- ・ 事業所内で利用者に関与している職種としては介護福祉士・その他の介護職員・介護支援専門員が多かった。実際に話し合いに参加したのは介護福祉士・その他の介護職員が主であった
- ・ 事業所外で利用者に関与している職種は、医師・歯科医師・歯科衛生士・薬剤師が多かったが、話し合いへの参加を依頼した例は少なかった
- ・ 話し合いへの参加を依頼したものの参加しなかったという回答は、とくに事業所外の職種でみられた

認知症GH・事業所内の参加（1回目, N=33）



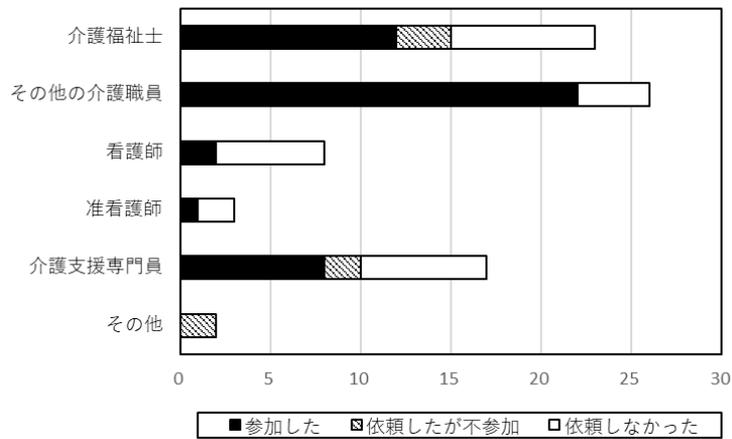
認知症GH・事業所外の参加状況（1回目, N=33）



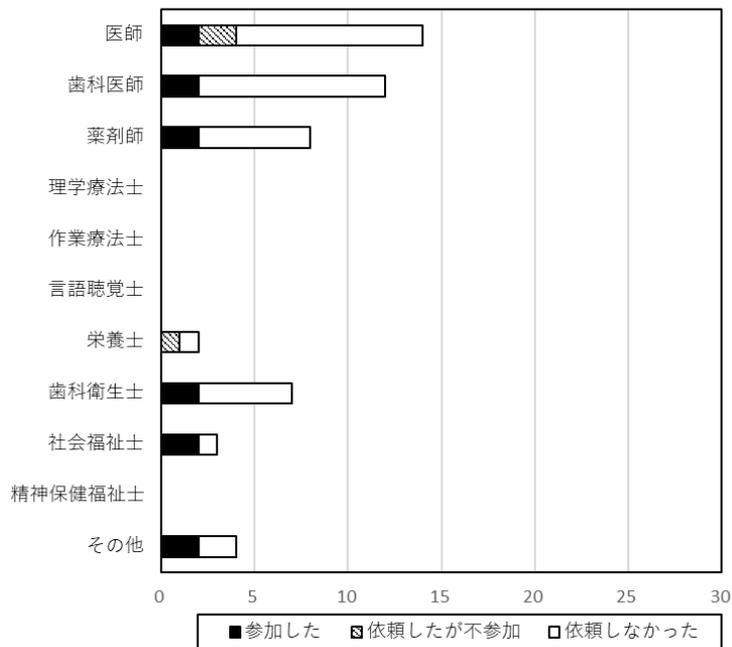
5.1.2. 2回目の話し合い

・ 1回目と同様、話し合いに参加したのは介護福祉士・その他の介護職員が主であった

認知症GH・事業所内の参加（2回目, N=30）



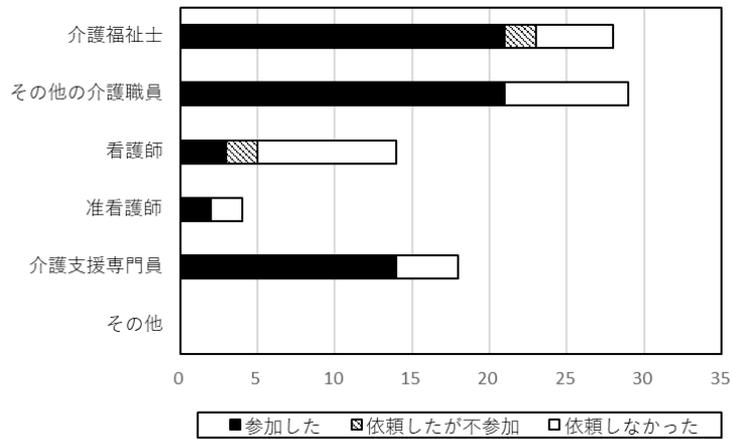
認知症GH・事業所外の参加状況（2回目, N=30）



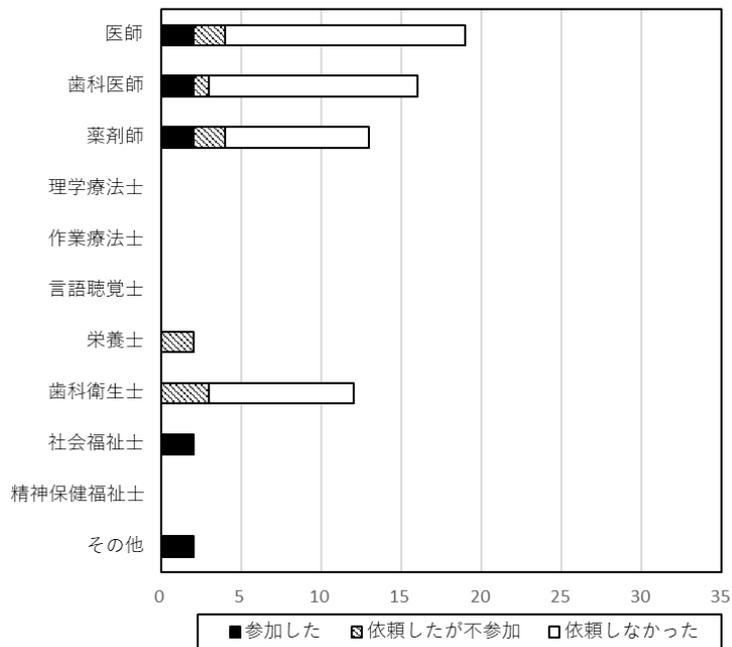
5.1.3. 3回目の話し合い

- ・ 1回目・2回目と同様、話し合いに参加したのは介護福祉士・その他の介護職員が主であった

認知症GH・事業所内の参加（3回目, N=32）



認知症GH・事業所外の参加状況（3回目, N=32）



5.2. 話し合いへの参加を断られた理由

- ・ 話し合いへの参加を断られた理由としては「業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた」がもっとも多かった

	1回目	2回目	3回目
対象数	33	30	32
断られなかった	13	13	6
断られた（複数回答）	18	12	20
業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた	10	8	12
業務時間外になるため、参加が難しいと言われた	0	6	3
認知症ケアプログラムについて聞いたことがない等で、不審がられた	2	0	0
事業所管理者から理解を得られなかった	0	0	0
その他	8	4	8
無回答	2	5	6

5.3. 話し合いの事前の準備

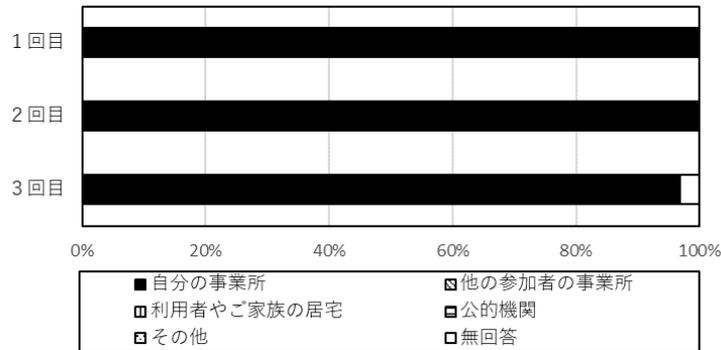
- ・ 話し合いの事前の準備を何らか行っている例が多かった
- ・ 準備の内容としては、話し合いの参加者にリーフレットや記録用紙を渡す例が多くみられた

	1回目	2回目	3回目
対象数	33	30	32
特に準備したことはない	6	11	12
準備をした（複数回答）	26	19	19
参加者にリーフレットを印刷して渡した	19	11	9
参加者に記録用紙をコピーして渡した	15	10	13
参加者に研修テキストの一部をコピーして渡した	3	4	7
参加者に FAX でケアプログラムの説明を送った	0	0	0
参加者に電話でケアプログラムの説明をした	1	0	2
参加者にメールでケアプログラムの説明を送った	0	3	0
参加者の事業所に訪問してケアプログラムを説明した	0	0	0
参加者にケアプログラム紹介動画を見てもらった	2	0	0
その他	3	2	1
無回答	1	0	1

5.4. 話し合いの開催場所

- ・ 主に自事業所内で話し合いを開催していた

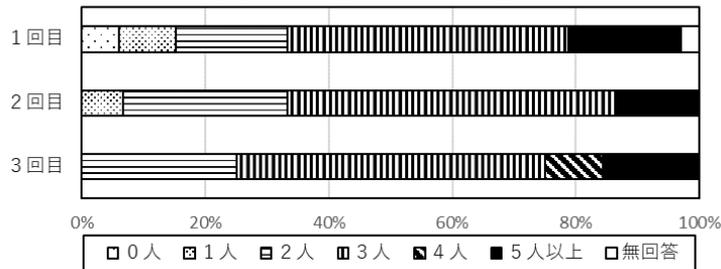
話し合いの開催場所・認知症GH



5.5. 話し合いに参加した人数

- ・ 話し合いの参加人数は3人の場合が多かった

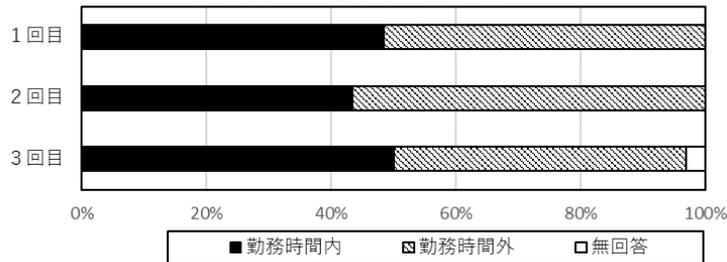
話し合いの参加人数・認知症GH



5.6. 話し合いをした時間帯

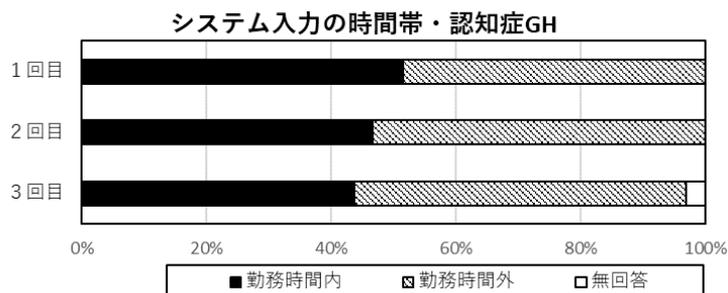
- ・ 話し合いは勤務時間内に行ったものが5割前後であった

話し合いの時間帯・認知症GH



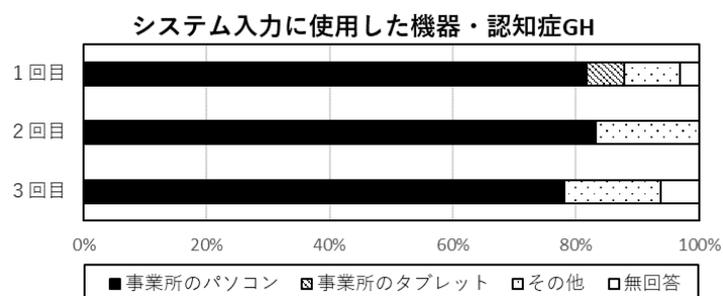
5.7. システム入力をした時間帯

- システム入力は、勤務時間内に行ったものが5割前後であった



5.8. システム入力に使用した機器

- システム入力に使用した機器は、事業所のパソコンがもっとも多かった



5.9. ケアプログラム実施に係る所要時間

- 1回目入力の質問紙調査で回答が得られた利用者 33 名分の集計では、所要時間の合計は平均 219.6 分であった
- 2回目入力では平均 151.8 分、3回目入力では 127.7 分となっていた

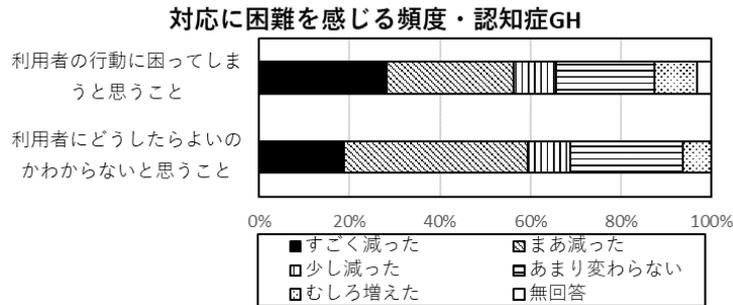
所要時間 (分)

	1回目 (33人)	2回目 (30人)	3回目 (32人)
話し合いの準備	82.7 (85.4)	61.7 (51.0)	45.9 (38.9)
開催場所への移動	2.0 (7.2)	1.2 (2.6)	1.0 (2.5)
話し合い	80.3 (43.3)	62.2 (35.7)	47.2 (22.7)
システム入力	54.5 (38.5)	26.8 (19.0)	33.6 (34.6)
合計	219.6 (126.6)	151.8 (87.6)	127.7 (77.0)

5.10. ケアプログラム導入による対応の変化

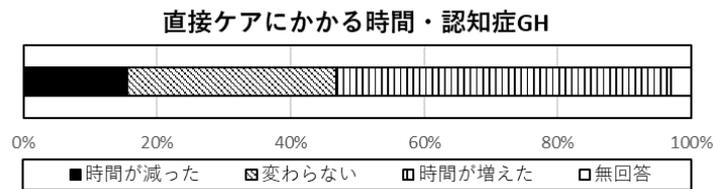
5.10.1. 利用者の対応に困難を感じる頻度

- ・ 3回目入力の時点で、利用者の行動に困ってしまうことや、対応をどうしたらよいのかわからないと思うことが、「すごく減った」「まあ減った」「少し減った」という回答をあわせて7割を占めた



5.10.2. 利用者への直接ケアにかかる時間

- ・ 3回目入力の時点で、利用者への直接ケアにかかる時間が減ったという回答は2割弱であった



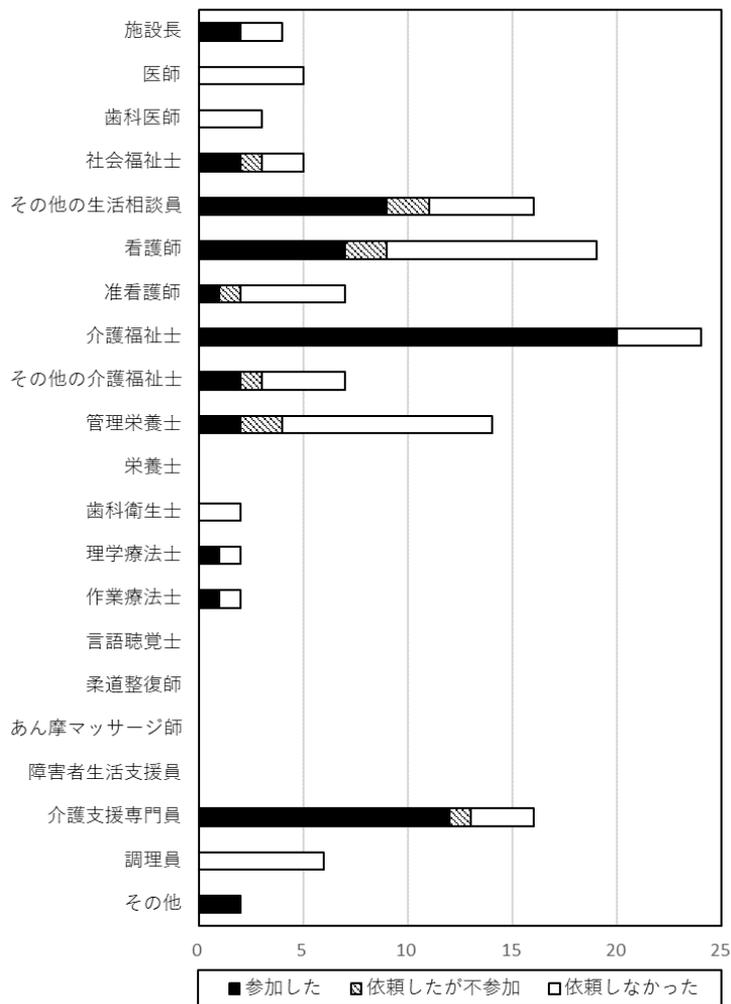
6. 介護老人福祉施設の質問紙調査の集計

6.1. 話し合いへの参加状況

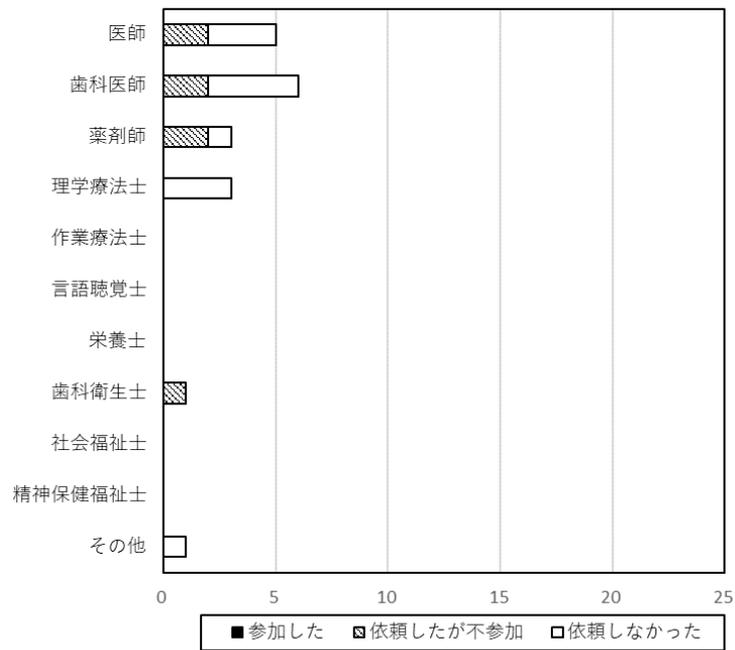
6.1.1. 1回目の話し合い

- ・ 施設内で利用者に関与している職種としては介護福祉士・看護師・その他の生活相談員・介護支援専門員が多かった。実際に話し合いに参加したのは介護福祉士・介護支援専門員が主であった
- ・ 事業所外で利用者に関与している職種は少なかった
- ・ 話し合いへの参加を依頼したものの参加しなかったという回答は、施設内でも施設外の職種でもみられた

介護老人福祉施設・施設内の参加（1回目, N=24）



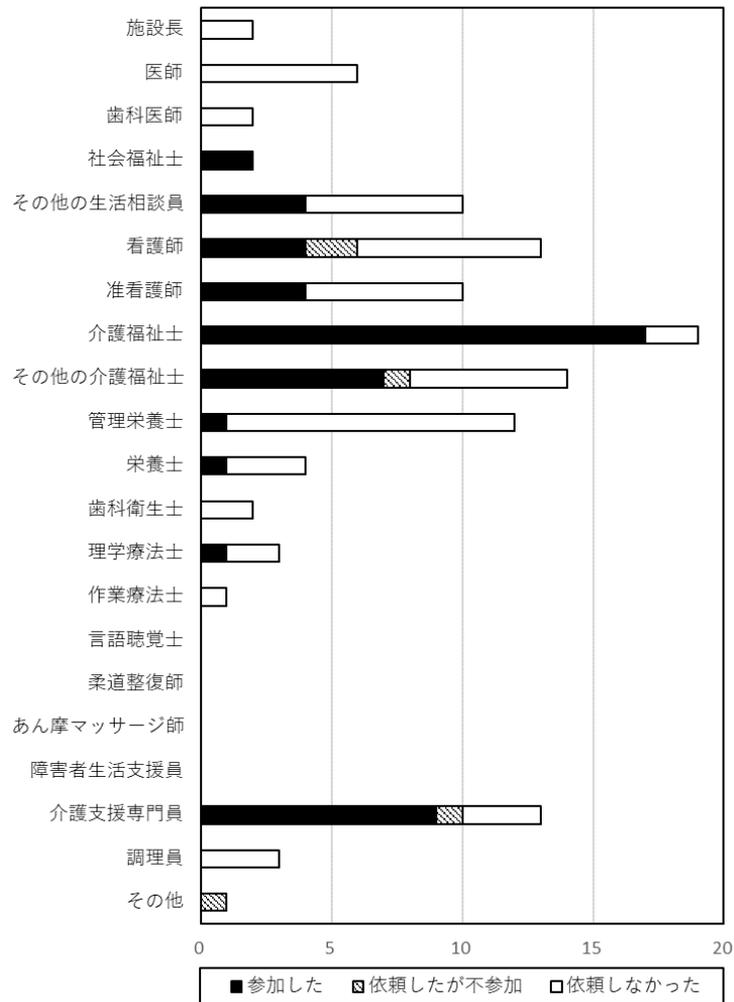
介護老人福祉施設・施設外の参加（1回目, N=24）



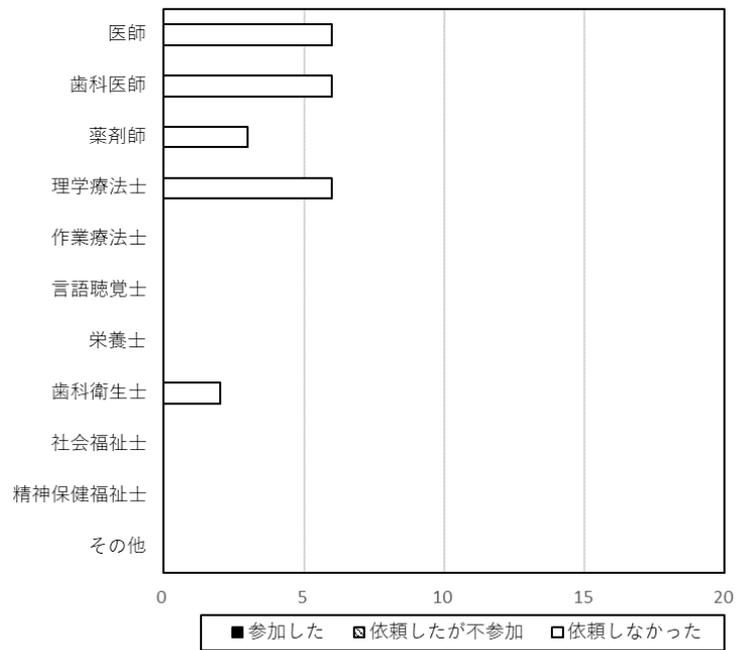
6.1.2. 2回目の話し合い

・ 1回目と同様、話し合いに参加したのは介護福祉士・介護支援専門員が主であった

介護老人福祉施設・施設内の参加（2回目, N=21）



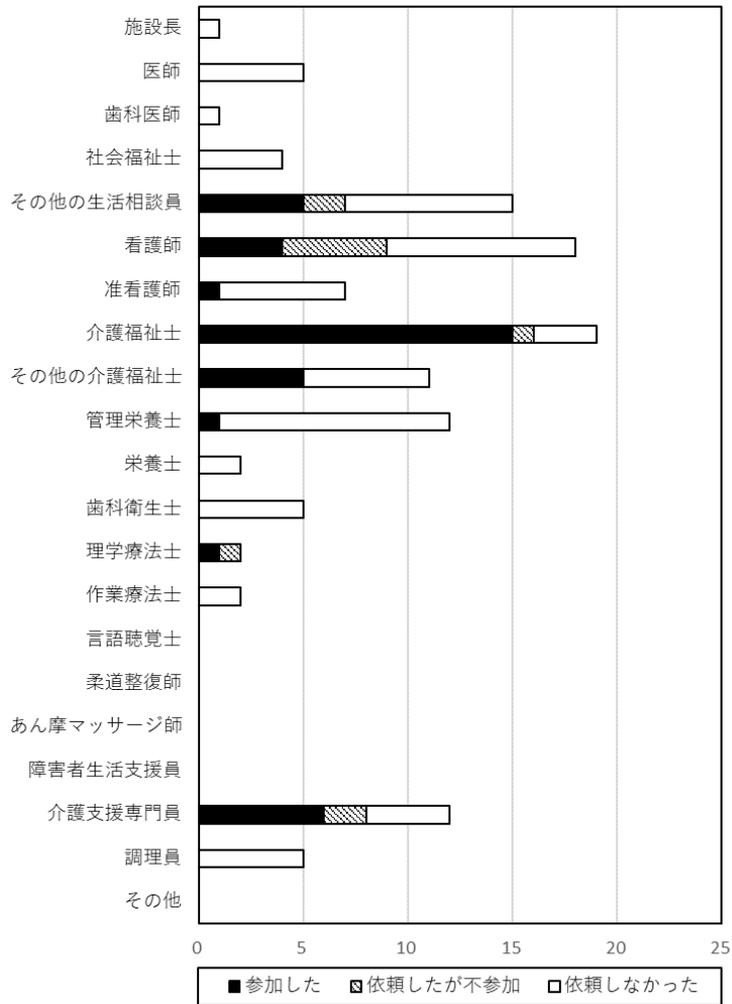
介護老人福祉施設・施設外の参加（2回目, N=21）



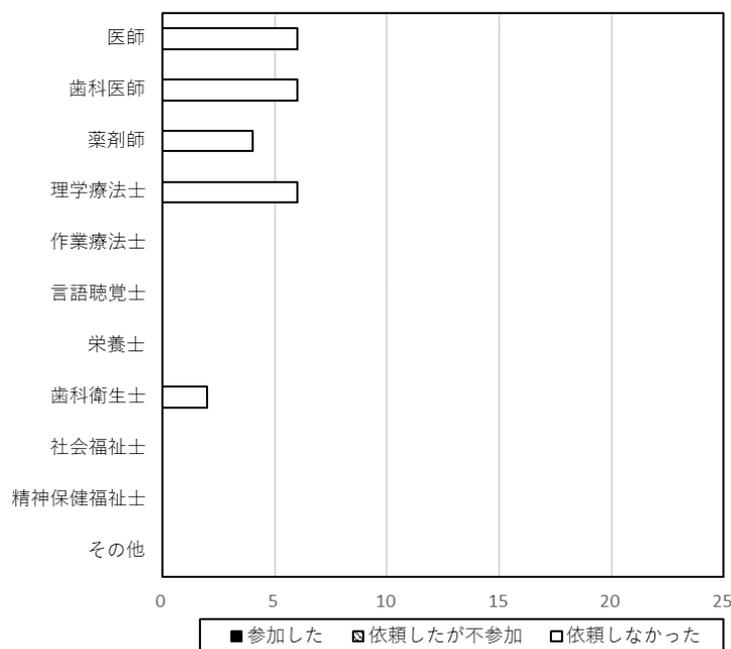
6.1.3. 3回目の話し合い

- ・ 1回目・2回目と同様、話し合いに参加したのは介護福祉士・介護支援専門員が主であった

介護老人福祉施設・施設内の参加（3回目, N=21）



介護老人福祉施設・施設外の参加（3回目, N=21）



6.2. 話し合いへの参加を断られた理由

- 話し合いへの参加を断られた理由としては「業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた」がもっとも多かった

	1回目	2回目	3回目
対象数	24	21	21
断られなかった	8	5	7
断られた（複数回答）	13	6	10
業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた	8	7	10
業務時間外になるため、参加が難しいと言われた	6	3	4
認知症ケアプログラムについて聞いたことがない等で、不審がられた	0	1	0
事業所管理者から理解を得られなかった	1	0	0
その他	6	1	3
無回答	3	10	4

6.3. 話し合いの事前の準備

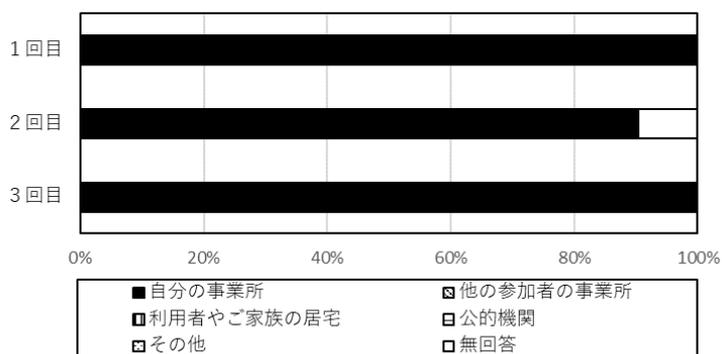
- ・ 話し合いの事前の準備を何らか行っている例が多かった
- ・ 準備の内容としては、話し合いの参加者にリーフレットや記録用紙を渡す例が多くみられた

	1回目	2回目	3回目
対象数	24	21	21
特に準備したことはない	6	5	8
準備をした（複数回答）	18	14	13
参加者にリーフレットを印刷して渡した	10	5	7
参加者に記録用紙をコピーして渡した	4	11	9
参加者に研修テキストの一部をコピーして渡した	4	7	0
参加者にFAXでケアプログラムの説明を送った	0	0	0
参加者に電話でケアプログラムの説明をした	0	0	0
参加者にメールでケアプログラムの説明を送った	0	0	0
参加者の事業所に訪問してケアプログラムを説明した	4	0	0
参加者にケアプログラム紹介動画を見てもらった	2	0	2
その他	6	0	2
無回答	0	2	0

6.4. 話し合いの開催場所

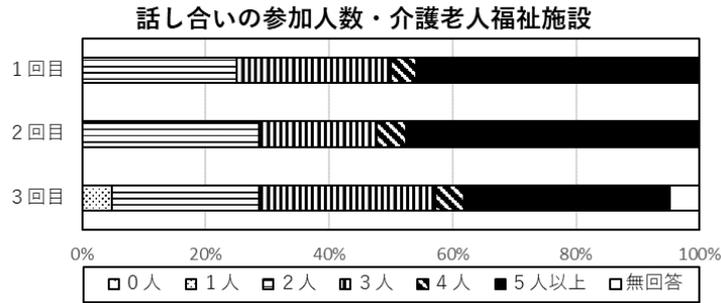
- ・ 主に自施設内で話し合いを開催していた

話し合いの開催場所・介護老人福祉施設



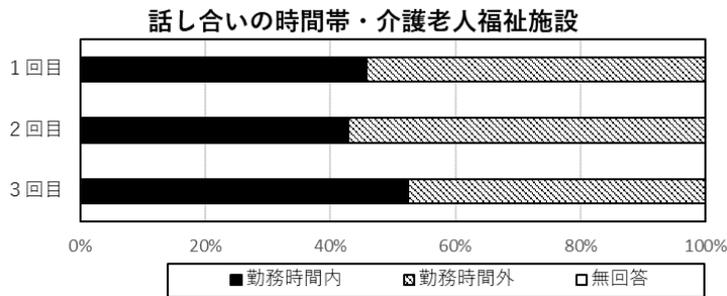
6.5. 話し合いに参加した人数

- 話し合いの参加人数は5人以上の場合が多かった



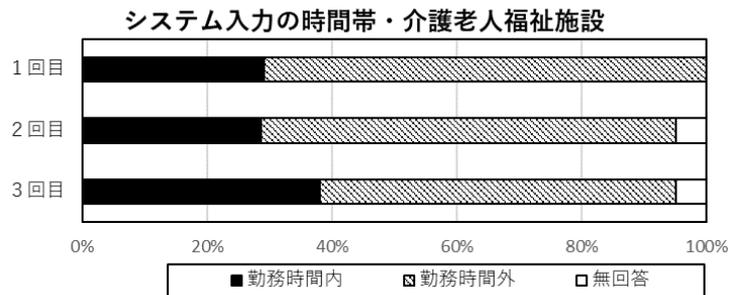
6.6. 話し合いをした時間帯

- 話し合いは勤務時間内に行ったものが5割前後であった



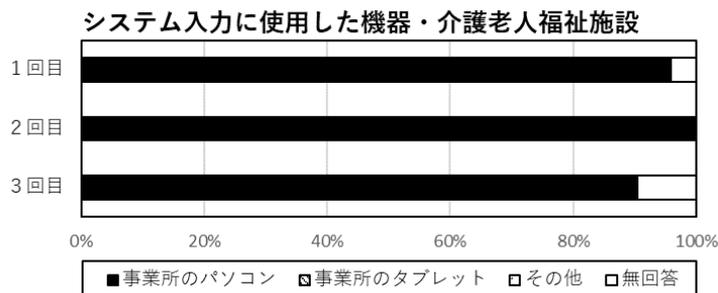
6.7. システム入力をした時間帯

- システム入力は、勤務時間内に行ったものが3割程度であった



6.8. システム入力に使用した機器

- ・ システム入力に使用した機器は、施設のパソコンがもっとも多かった



6.9. ケアプログラム実施に係る所要時間

- ・ 1回目入力の質問紙調査で回答が得られた利用者 24 名分の集計では、所要時間の合計は平均 192.9 分であった
- ・ 2回目入力では平均 111.3 分、3回目入力では 105.2 分となっていた

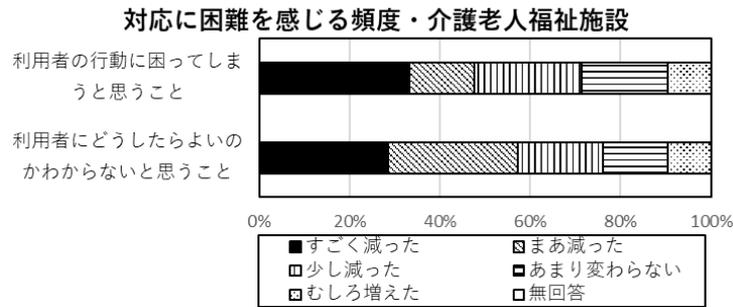
所要時間 (分)

	1回目 (24人)	2回目 (21人)	3回目 (21人)
平均 (標準偏差)			
話し合いの準備	70.2 (61.1)	34.7 (34.7)	33.2 (20.0)
開催場所への移動	1.9 (3.2)	2.1 (3.3)	2.2 (3.3)
話し合い	78.8 (25.9)	46.7 (17.9)	48.8 (28.4)
システム入力	42.1 (32.4)	27.9 (18.0)	21.0 (11.5)
合計	192.9 (90.9)	111.3 (58.2)	105.2 (41.6)

6.10. ケアプログラム導入による対応の変化

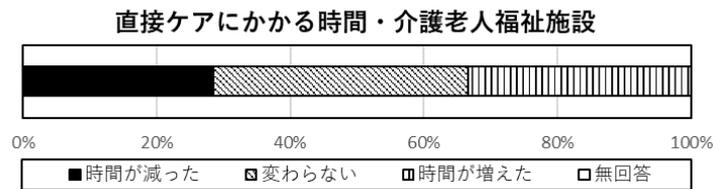
6.10.1. 利用者の対応に困難を感じる頻度

- ・ 3回目入力の時点で、利用者の行動に困ってしまうことや、対応をどうしたらよいか分からないと思うことが、「すごく減った」「まあ減った」「少し減った」という回答をあわせて7割を占めた



6.10.2. 利用者への直接ケアにかかる時間

- ・ 3回目入力の時点で、利用者への直接ケアにかかる時間は減ったという回答が3割みられた



第3章 検証事業

検証委員会の目的

本事業における調査や研修の結果を踏まえ、「認知症 BPSD ケアプログラム」の広域普及に向けた課題と対策について協議・検討を行う検証委員会を設置した。事業期間中に2回の検証委員会を開催し、当該プログラムを普及する意義、広域普及に向けた研修体制、実践を定着させていくためのインセンティブのあり方、などについて議論し、以下の論点をまとめた。

「認知症 BPSD ケアプログラムの広域普及に向けた検証委員会」 委員（以下、敬称略）

委員長 進藤由美（国立長寿医療研究センター）

委員 鴻江圭子（全国老人福祉施設協議会）

委員 佐々木薫（日本認知症グループホーム協会）

委員 山越孝浩（全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会）

委員 濱田和則（日本介護支援専門員協会）

委員 服部真治（医療経済研究・社会保険福祉協会）

I. 検証委員会にて合意が得られた主な論点

- ・ 当該ケアプログラムがより多様な介護サービスに導入・普及されることが望ましい。
- ・ 当該ケアプログラムを導入・普及するために現場職員のみならず事業者にとってのインセンティブを具体化する必要がある（介護報酬上の位置づけ）。
- ・ 当該ケアプログラムの特徴である「ケアの効果を数値化して評価し、チームでケアを改善する仕組み（PDCA サイクル）」が介護報酬上でも評価されることが望ましい。
- ・ 当該ケアプログラムを導入・普及するための自治体にとってのインセンティブを具体化する必要がある（地域支援事業やインセンティブ交付金などの活用可能性）。
- ・ 当該ケアプログラムに関する研修（アドミニストレーター研修、フォローアップ研修、地域交流会）の機会を確保することは当該ケアプログラム実践の質を担保するうえで重要である。広域普及に向けた研修体制の在り方を具体化する必要がある。

II. 検討事項に関するその他の意見

1. 認知症 BPSD ケアプログラムを普及する意義について

- ・ 様々な認知症ケアプログラムがある中で、グローバルに活用されている行動・心理症状の評価尺度（NPI）を使ってケアの有効性を数値化（見える化）し、PDCA サイクルを現場のチームで循環させていく仕組みが構造化されている点が特に評価できる。
- ・ ランダム化比較試験（RCT）によって有効性が科学的に証明されている認知症ケアプログラ

ムであり、具体的な効果が期待できる。

- ・ 仮説を持ってケアをすることが可能となる。PDCA サイクルによって、場当たりのケア（火消し対応）を減らすことができる。自分たちのやっているケアの意味と効果が分かり、ケアへのモチベーションが高まる。

2. 広域普及に向けた研修体制について

（研修を実施する枠組み）

- ・ 研修になかなか職員を出しにくい状況があるため、事業所から近いところでコンパクトな研修を開催してもらえる体制が望ましい。
- ・ いくつかの研修実施パターンを考えておく必要があるのではないかと。たとえば、アドミニストレーター研修は一律 e-ラーニングで実施。その後のフォローアップ研修は、自治体単位で実施したり、各事業団体でも実施するなど。
- ・ 中核市以上の自治体では、地域密着型サービスと当該ケアプログラムを結び付けるなどして研修実施を義務付けることも検討してよいのではないかと。
- ・ 都道府県が当該ケアプログラムの研修を主任介護支援専門員の更新研修に組み込むことができれば研修受講者も増えるのではないかと。
- ・ 研修を実施する組織あるいは研修修了者を登録するための機関などをつくる必要もあるのではないかと。
- ・ 既存研修、例えば認知症介護研究・研修センターの認知症介護指導者研修や、認知症介護指導者が講師を務める認知症介護実践者研修、認知症介護実践リーダー研修といった、ピラミッド型研修に横づけする研修として当該ケアプログラムの研修を位置づけることも普及上有効ではないかと。

（研修の受講要件）

- ・ 研修受講要件として、ある程度の基礎知識は必要ではないかと。例えば、社会福祉士会では、老人保健健康増進等事業でリーダー研修を開発した。介護支援専門員協会も全国老施協も類似の研修を実施している。認知症グループホーム協会もグループホームケア実践士という資格制度を設けている。BPSD ケアプログラム研修を受講するための前提要件として、これらの既存研修を受講しておくこともよいのではないかと。
- ・ 研修受講要件については、特に設けなくて多様な人が受講できる仕組みを検討することもよいのではないかと。当該ケアプログラムの研修を受講することによって、他の既存研修を受講していない人でも質の高い認知症ケアを提供できることが望ましい。地域医療介護総合確保基金の介護部分の財源等を活用し各地の研修実施体制、人材育成体制を構築していくこともよいのではないかと。

（研修の財源）

- ・ 介護保険の地域支援事業、認知症初期集中支援チームの設置に係る事業費等で当該ケアプログラムの研修実施費用をカバーする、あるいは地域全体の普及に積極的に取り組む自治体に

は国から研修補助金を出すことも一案ではないか。

- ・ 当該プログラムは自立支援・重度化防止に繋がる可能性があるため、市町村特別給付或いは保険者機能強化推進交付金のインセンティブ交付金枠などを活用して評価し、補助していく方法もあるのではないかと。インセンティブ交付金枠は、市町村が交付金を受け取るためのアウトカム指標の設定を求めている。要介護度の改善度をアウトカム指標に組みこむこともできるのではないかと。こうした交付金の活用により研修費用などは十分に賄えるのではないかと。現状、交付金の取得率が高くないので取得率を高めるためにも当該ケアプログラムの普及や研修実施を位置付けることは効果的ではないかと。
- ・ 当該ケアプログラムの「地域交流会」は地域支援事業として市町村が実施していくことが望ましいのではないかと。
- ・ 地域包括支援センターの事業として当該ケアプログラムの地域内普及を位置付けることも有効ではないかと。

3. 介護報酬化の在り方について

- ・ 当該ケアプログラムの普及にあたっては、介護報酬上の加算を積極的に検討すべきではないかと。
- ・ 通所介護の認知症加算など既存の加算枠に当該ケアプログラムを加えていく方法もあるのではないかと。
- ・ 施設系サービスから当該ケアプログラムの介護報酬化を進めていくのも導入に効果的ではないかと。

(体制加算の可能性について)

- ・ 当該ケアプログラムの報酬化に際しては、個別加算よりも体制加算の方が適しているのではないかと。行動・心理症状の大きさを示す NPI 得点が下がり成果がでたことに報酬を払うよりも、チームで話し合いのプロセスを含むケアプログラムの導入・継続による組織的変化に対して報酬を払うべきではないかと。要件としては、半年間に利用者 2 人以上にケアプログラムを利用していること、など。
- ・ 体制加算の場合、例えば、利用者さん全員に、1 人につき 50~100 単位をつけることができるとすれば（少額ではあるが長期間継続できれば）、かなりの額になる。
- ・ 既存の認知症介護指導者研修や実践者研修では 1~2 単位の介護報酬上の加算が設定されているものの実態としては近年、研修受講者が減少している。ある程度高めの加算をつけないと、参加への呼び水にはならない。研修に出ることの負担の方が強調されてしまう。
- ・ 加算には「実績」を評価する意図のものと、「伸びしろ」をつくっていく意図で設定されるものがあると思うが、このケアプログラムの場合には、「伸びしろ」をつくるための体制加算として整理するのはどうか。

(個別加算の可能性について)

- ・ 当該プログラムはすでに東京都の検証事業 (RCT) で有効性が科学的に証明されている。それゆえ体制加算より、個別加算で成果を出したところが報酬をもらえるという仕組みを検討していくことが良いのではないか。その場合、包括報酬のサービスとそれ以外を分けて介護報酬化の仕組みを考えていく必要がある。個別加算として介護報酬に導入する場合、居宅介護支援・居宅介護サービスよりも、認知症グループホーム、小規模多機能型居宅介護、介護老人福祉施設、通所介護などチームでケアを実施しやすいところから加算導入を開始した方がよいかもかもしれない。
- ・ 当該プログラムによって行動・心理症状 BPSD が改善したことが数値として見えるのでそこを評価していく仕組みを具体化することが期待される。

.....

第1回検証委員会

令和元年11月10日(日) 東京都医学総合研究所にて

議事内容：当該事業について説明

認知症 BPSD ケアプログラムについて

第2回検証委員会

令和2年2月13日(木) 東京 AP 八重洲にて

議事内容：当該事業(調査事業・研修事業)の成果について

当該ケアプログラムの広域普及に向けた課題について

(介護報酬化の在り方、研修体制の在り方、等に関する議論)

検証委員会事務局

西田 淳志 (東京都医学総合研究所)

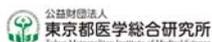
中西 三春 (東京都医学総合研究所)

新村 順子 (東京都医学総合研究所)

日本版BPSDケアプログラム



行動心理症状をメッセージとして読み解く



「誰かに大切な物を盗まれた」
「そこに、いないはずの人が見える」

これまで「病気だから」と捉えられていた
認知症の方々の“問題行動”には、実は“意味”がありました。

「病気だから、もう自分たちの手に負えない、治らない」と
考えてしまいがちだった認知症の方々の行動を、正しく翻訳することで、
心の中にある“想い”“願い”を知ることができる。

そんな“メッセージ”、“ヒント”を解析し、
たしかなケア戦略を導き出すために生まれたのが、
認知症ケアの質を最大限に高めるシステム『DEMBASE』を用いた
日本版BPSDケアプログラムです。

認知症に向きあうすべての人の拠り所となり、
より質の高い認知症ケアへの指針となることを、めざします。



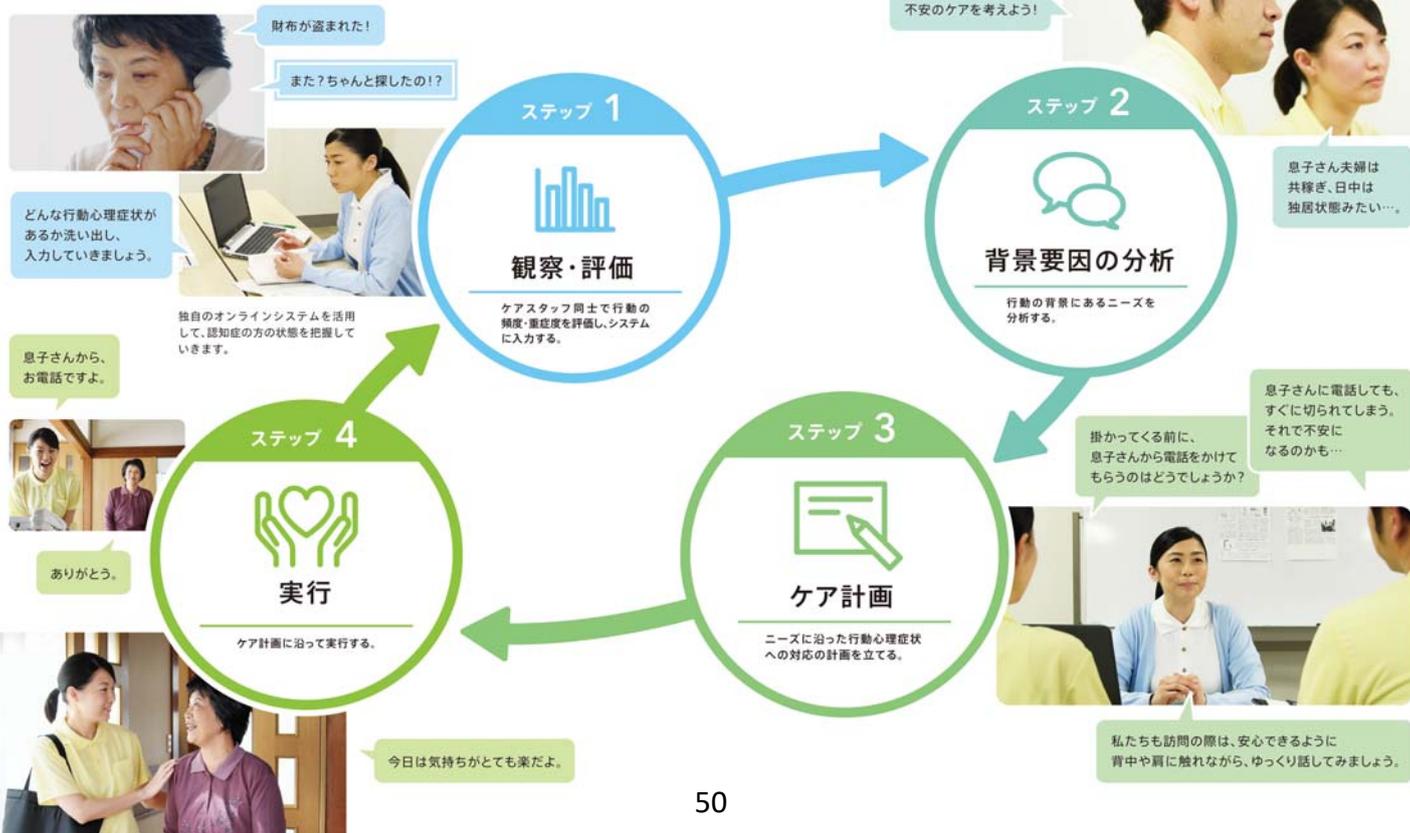
参加・導入にあたって

- アドミニストレーター研修を受けることで、このプログラムに参加できます。
- プログラムの参加に関しては、各自治体担当者にお問合せください。

日本版BPSDケアプログラムとは 行動心理症状をメッセージとして読み解く

DEMBASE(デムベース、英称:DEMENTIA BEHAVIOR ANALYTICS & SUPPORT ENHANCEMENT)を用い、ケアスタッフの皆で行動心理症状の《観察・評価》、《背景要因の分析》、《計画》、《実行》の4ステップを繰り返し継続しながら、ケアの質を高めていきます。

例 物盗られ妄想があり、家族に頻繁に電話をする人の場合



資料2. アドミニストレーター研修プログラム

■日時：令和元年9月28日・29日 9:30～17:30

■プログラム

時間	内容	講師・スタッフ
9:30～9:40	・開会の挨拶 ・オリエンテーション	事務局
9:40～11:25	1. 初めに 2. ケアプログラムの流れ① ・観察、評価、NPI尺度の使用方法 ・動画によるプログラムの紹介	西田淳志 中西三春
11:25～11:35	休憩	
11:35～12:30	2. ケアプログラムの流れ② ・背景要因の分析	西田淳志
12:30～13:20	昼休憩	
13:20～14:40	2. ケアプログラムの流れ③ ・ケア計画 ・実行 3. 話し合いの進め方	西田淳志
14:40～14:50	休憩	
14:50～16:10	4. システム操作演習	中西三春 グループワーク支援者
16:10～16:20	5. まとめ ・研修受講後のケアプログラムの進め方	西田淳志
16:20～16:50	6. 質疑応答 16:20～16:35 グループワーク 16:35～16:50 全体共有	西田淳志 中西三春 グループワーク支援者
16:50～17:10	7. 老健事業の調査の説明	事務局
17:10～17:20	8. クロージング ・各講師、グループワーク支援者からひと言 ・閉会の挨拶	事務局
17:20～	調査票記入・回収	事務局

資料 3. フォローアップ研修プログラム

■日時：令和元年 11 月 9 日・10 日 13:00～16:00

■プログラム

時間	内容
13:00～13:10	<ul style="list-style-type: none"> ・開会の挨拶 ・オリエンテーション
13:10～14:00	1. グループワーク① <ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介 ・事例紹介 ・グループごとに手ごたえのあった事例を 1 つずつ発表
14:00～14:10	休憩
14:10～15:00	2. グループワーク② <ul style="list-style-type: none"> ・ケアプログラムを実施してみて難しかったこと、工夫したこと ・グループごとにワークの中で出た主な意見を発表し全体で共有
15:00～15:10	休憩
15:10～15:50	3. グループワーク③ <ul style="list-style-type: none"> ・ワーク①②で他の人の発表を聞いて、自分がこれからやってみようと思う取り組みや工夫を一つ発表する
15:50～16:00	4. クロージング <ul style="list-style-type: none"> ・閉会の挨拶 ・事務連絡
16:00～	調査票記入・回収

フォローアップ研修 事前課題

以下をご記入いただき、研修当日にお持ちください

グループワーク① 利用者さんの事例紹介

年齢／性別／認知症の種類 話し合いの参加者（職種・人数・場所） NPI 点数／ケア計画 等 → 記入不要 利用者さんのレポート（PDF）を印刷し、当日ご持参ください。
利用しているサービス（デイケア 等）
やって来て良かった点

グループワーク② ケアプログラムを実施してみて難しかったこと

※システム入力までいかなかった方は、話し合いを設けることについて書いてください

難しかったこと、大変だったこと
上記に対して、工夫したこと

グループワーク③

※当日記入するため、事前記入は不要

資料 5. 調査票（受講時調査①②）

このアンケートへの記入にかかる時間はおよそ 15 分程度です。回答は全て統計的に処理されます。個人の回答が特定されたり、明らかになったりすることはありません。
全ての記入が終わりましたら、本アンケートを担当する事務局にお渡してください。

はじめに、あなたご自身のことをお尋ねします。当てはまるもの1つに○をつけてください。
数字をお尋ねしている項目では、空欄に該当する数字をご記入ください。

A1. あなたのアドミニストレーターID、2から始まる6桁の数字をご記入ください

--	--	--	--	--	--

A2. あなたの年齢をご記入ください

--	--

 歳

A3. 性別に○をつけてください

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

A4. あなたが保有している資格として、当てはまるもの全てに○をつけてください

- | | |
|--------------|--------------------------------|
| 1. 看護師 | 6. 主任介護支援専門員 |
| 2. 准看護師 | 7. 理学療法士 |
| 3. 介護福祉士 | 8. 作業療法士 |
| 4. その他の介護職員 | 9. その他（ ） |
| 5. 居宅介護支援専門員 | |

A5. 現在の勤務資格に当てはまるもの1つに○をつけてください

- | | |
|--------------|--------------------------------|
| 1. 看護師 | 6. 主任介護支援専門員 |
| 2. 准看護師 | 7. 理学療法士 |
| 3. 介護福祉士 | 8. 作業療法士 |
| 4. その他の介護職員 | 9. その他（ ） |
| 5. 居宅介護支援専門員 | |

A6. 雇用形態に当てはまるもの1つに○をつけてください

- | | | |
|----------|----------|--------|
| 1. 常勤・専従 | 2. 常勤・兼任 | 3. 非常勤 |
|----------|----------|--------|

A7. 最終学歴に当てはまるもの1つに○をつけてください

- | | | | |
|--------|---------|------------|-----------|
| 1. 中学校 | 2. 高等学校 | 3. 専門学校・短大 | 4. 大学・大学院 |
|--------|---------|------------|-----------|

A8. 現在の職場での経験年数をご記入ください

		年			か月
--	--	---	--	--	----

A9. 高齢者介護の経験年数をご記入ください

		年			か月
--	--	---	--	--	----

A10. 認知症の人に個別支援を行った経験はありますか？

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

A11. これまでに修了した研修に当てはまるもの全てに○をつけてください

- | |
|---------------------|
| 1. 認知症介護実践者研修 |
| 2. 認知症介護実践リーダー研修 |
| 3. 認知症介護指導者研修 |
| 4. 認知症ケアに携わる多職種協働研修 |

A12. 先月の給付管理人数をご記入ください

				人
--	--	--	--	---

次に、認知症の人にケアを提供するなかで、あなたご自身が考えたり、感じたり、もつ気持ちについてお伺いします。

次の各項目に対して「強くそう思う」～「全くそう思わない」の5段階から該当する項目の番号1つに○をしてください。各項目に対して必ず5段階の中から1つを選んでください。迷った場合は、空欄にしないでどちらか近い番号に○をしてください。

		強く そう 思う	そう 思う	どちら でも ない	そう 思わ ない	全く そう 思わ ない
A13.	認知症の人々のケアをする際には、厳密に決められた毎日の日課どおりに行うことが大切である	1	2	3	4	5
A14.	認知症の人々はまるで子供のようだ	1	2	3	4	5
A15.	認知症の人々には希望がない	1	2	3	4	5
A16.	認知症の人々は自分で決めることができない	1	2	3	4	5
A17.	認知症の人々にとっては刺激的で楽しい活動をして時間を過ごすことが重要である	1	2	3	4	5
A18.	認知症の人々は病気なのだから、人からの援助が必要である	1	2	3	4	5
A19.	認知症の人々にとって日常生活の中でできるだけ多くの選択肢を与えられることが重要である	1	2	3	4	5
A20.	認知症の人々をきれいに、快適にしておくことが、私たちにできるすべてである	1	2	3	4	5
A21.	認知症の人々は理解と安心感のあるケアによって、より満足する	1	2	3	4	5
A22.	いったん、認知症になったら悪化することは避けられない	1	2	3	4	5
A23.	認知症の人々は誰もがそうであるように、尊敬されていると感じることが必要である	1	2	3	4	5

		強く思う	そう思う	どちらでもない	そう思わない	全く思わない
A24.	優れた認知症のケアでは身体的ニーズだけではなく心理的ニーズに対するケアが含まれている	1	2	3	4	5
A25.	入居者／利用者／患者さんに対して、過度の愛着を持たないことが重要である	1	2	3	4	5
A26.	認知症の人々は言われたことを忘れてしまうので、彼らに対して何を言っても構わない	1	2	3	4	5
A27.	認知症の人々の行動にはしばしばもっともな理由がある	1	2	3	4	5
A28.	認知症の人々と一緒にとても楽しい時間を過ごすことができる	1	2	3	4	5
A29.	認知症の人々に対して共感と理解を持って応えることは重要である	1	2	3	4	5
A30.	認知症の人々ができることはたくさんある	1	2	3	4	5
A31.	認知症の人々は彼らのニーズを満たすために特別な理解を必要とするが、全く普通の人たちである	1	2	3	4	5

認知症の人に働きかけることは、一筋縄ではいかないところがあります。それには多くの技術と能力が求められます。職員がその仕事を果たせるために、十分な支援を受けられる必要があります。以下の設問は、あなたが仕事上で行うであろうことについて、ご自信がどう感じておられるか、より支援が必要なのはどこになるのかを明らかにするためのものです。

以下のことを、どのくらい自分はできていると感じていますか？当てはまるもの1つに○をつけてください。

	全くできていない	少しはできている	かなりできている	とてもよくできている
A32. 認知症の人の感じていることを理解する	1	2	3	4
A33. 認知症の人が、周りにいる他の人やものと、どのように関わり合っているのか理解する	1	2	3	4
A34. 認知症の人と会話をもったり、他の者がその人と会話をもてるようにしたりする	1	2	3	4
A35. 認知症の人がもつニーズと、ご親族が望むこと、およびサービスの限界とのバランスをとる	1	2	3	4
A36. 認知症の人に話しかけるときの、その人の過去（何をしていた人で何に興味があるかといった）にまつわる情報を役立てる	1	2	3	4
A37. 認知症の人のニーズが変わりゆくのにあわせて、自分の働きかけ方を変える	1	2	3	4
A38. 自分がケアをしている認知症の人に対して、前向きな態度を維持する	1	2	3	4
A39. 認知症の人のご親族に対して、前向きな態度を維持する	1	2	3	4
A40. 仕事をしている一日の間、自分のモチベーションを保つ	1	2	3	4
A41. 自分のいる職員チームにおいて積極的な役割を担う	1	2	3	4
A42. 自分の仕事において認知症の人の尊厳を守る	1	2	3	4
A43. 認知症の人の失禁といった、身体介護のことに対応する	1	2	3	4

		全くできていない	少しはできている	かなりできている	とてもよくできている
A44.	認知症の人の、周囲にとって対応が難しい行動（行動心理症状）に対応する	1	2	3	4
A45.	認知症の人の（自傷や他害といった）リスクについて自分がどう対応するか決める	1	2	3	4
A46.	自分の日々の仕事において、認知症の人に（こころ、感覚、からだを）刺激するものを提供する	1	2	3	4
A47.	毎日のケアの中で認知症の人に選択肢を提供する（どんな服を着たいか、何をしたいかなど）	1	2	3	4
A48.	自分の（特別な行事ではなく）通常の仕事において、認知症の人が創造的な活動に関われるようにする	1	2	3	4

アンケートは以上です。

ご協力ありがとうございました。

資料5. 調査票（入力時調査③④⑤）一居宅介護支援事業所

このアンケートへの記入にかかる時間はおよそ 15 分程度です。回答は全て統計的に処理されます。個人の回答が特定されたり、明らかになったりすることはありません。

全ての記入が終わりましたら、本アンケートを同封の封筒にいれ、データ処理会社まで送りください。

A1. あなたのアドミニストレーターID、2から始まる6桁の数字をご記入ください

--	--	--	--	--	--

以下の質問では、認知症ケアプログラムを活用するうえで、調整も含めてかかった時間や労力について、利用者ごとにお聞きします。それぞれの選択肢の中から、もっとも近いものに1つ○をつけてください。数字をお尋ねしている項目では、空欄に該当する数字をご記入ください。

まずは、利用者さんについてご回答ください。

A2. 利用者さんのID、1から始まる6桁の数字をご記入ください

--	--	--	--	--	--

当てはまる欄の□に✓を入れてください。

1. 【A】利用者さんに介護サービスを提供している事業所に✓を入れてください
2. 【B】サービスを提供している事業所のうち、あなたがケアプログラムのお話し合いに参加を依頼した事業所に✓を入れてください
3. 【C】ケアプログラムのお話し合いに実際に参加した事業所に✓を入れてください

介護サービス事業所	A. サービス提供	B. 参加を依頼	C. 実際に参加した
1. 訪問介護	A3. <input type="checkbox"/>	A15. <input type="checkbox"/>	A27. <input type="checkbox"/>
2. 訪問入浴介護	A4. <input type="checkbox"/>	A16. <input type="checkbox"/>	A28. <input type="checkbox"/>
3. 訪問看護	A5. <input type="checkbox"/>	A17. <input type="checkbox"/>	A29. <input type="checkbox"/>
4. 訪問リハビリ	A6. <input type="checkbox"/>	A18. <input type="checkbox"/>	A30. <input type="checkbox"/>
5. 通所介護	A7. <input type="checkbox"/>	A19. <input type="checkbox"/>	A31. <input type="checkbox"/>
6. 通所リハビリ	A8. <input type="checkbox"/>	A20. <input type="checkbox"/>	A32. <input type="checkbox"/>
7. 福祉用具貸与	A9. <input type="checkbox"/>	A21. <input type="checkbox"/>	A33. <input type="checkbox"/>
8. 短期入所	A10. <input type="checkbox"/>	A22. <input type="checkbox"/>	A34. <input type="checkbox"/>
9. 特定施設入居者介護	A11. <input type="checkbox"/>	A23. <input type="checkbox"/>	A35. <input type="checkbox"/>
10. 特定福祉用具販売	A12. <input type="checkbox"/>	A24. <input type="checkbox"/>	A36. <input type="checkbox"/>
11. 住宅改修	A13. <input type="checkbox"/>	A25. <input type="checkbox"/>	A37. <input type="checkbox"/>
12. その他 ()	A14. <input type="checkbox"/>	A26. <input type="checkbox"/>	A38. <input type="checkbox"/>

当てはまる欄の□に✓を入れてください。

1. 【A】 介護サービス以外で利用者さんのケアに関与している職員（職種）に✓を入れてください
2. 【B】 利用者さんのケアに関与している職員のうち、あなたがケアプログラムのお話し合いに参加を依頼した職員に✓を入れてください
3. 【C】 ケアプログラムのお話し合いに実際に参加した職員に✓を入れてください

介護サービス以外：職種	A. ケアに関与	B. 参加を依頼	C. 実際に参加した
1. 医師	A39. <input type="checkbox"/>	A50. <input type="checkbox"/>	A61. <input type="checkbox"/>
2. 歯科医師	A40. <input type="checkbox"/>	A51. <input type="checkbox"/>	A62. <input type="checkbox"/>
3. 薬剤師	A41. <input type="checkbox"/>	A52. <input type="checkbox"/>	A63. <input type="checkbox"/>
4. 理学療法士	A42. <input type="checkbox"/>	A53. <input type="checkbox"/>	A64. <input type="checkbox"/>
5. 作業療法士	A43. <input type="checkbox"/>	A54. <input type="checkbox"/>	A65. <input type="checkbox"/>
6. 言語聴覚士	A44. <input type="checkbox"/>	A55. <input type="checkbox"/>	A66. <input type="checkbox"/>
7. 栄養士	A45. <input type="checkbox"/>	A56. <input type="checkbox"/>	A67. <input type="checkbox"/>
8. 歯科衛生士	A46. <input type="checkbox"/>	A57. <input type="checkbox"/>	A68. <input type="checkbox"/>
9. 社会福祉士	A47. <input type="checkbox"/>	A58. <input type="checkbox"/>	A69. <input type="checkbox"/>
10. 精神保健福祉士	A48. <input type="checkbox"/>	A59. <input type="checkbox"/>	A70. <input type="checkbox"/>
11. その他 ()	A49. <input type="checkbox"/>	A60. <input type="checkbox"/>	A71. <input type="checkbox"/>

A72. ケアプログラムのお話し合いに参加した合計人数は？

--	--

人

A73. 他事業所や職員に話し合いへの参加を断られた理由として、当てはまるもの全てに○をつけてください

<ol style="list-style-type: none"> 1. 話し合いへの参加は断られなかった 2. 業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた 3. 業務時間外になるため、参加が難しいと言われた 4. 認知症ケアプログラムについて聞いたことがない等で、不審がられた 5. 事業所管理者から理解を得られなかった 6. その他 ()
--

A74. ケアプログラムのお話し合いの準備で事前に行ったこととして、当てはまるもの全てに○をつけてください

- | |
|-----------------------------|
| 1. 特に準備したことはない |
| 2. 参加者にリーフレットを印刷して渡した |
| 3. 参加者に記録用紙をコピーして渡した |
| 4. 参加者に研修テキストの一部をコピーして渡した |
| 5. 参加者に FAX でケアプログラムの説明を送った |
| 6. 参加者に電話でケアプログラムの説明をした |
| 7. 参加者にメールでケアプログラムの説明を送った |
| 8. 参加者の事業所に訪問してケアプログラムを説明した |
| 9. 参加者にケアプログラム紹介動画を見てもらった |
| 10. その他 () |

A75. ケアプログラムのお話し合いを開催した場所に当てはまるもの **1つ** に○をつけてください

- | |
|---------------|
| 1. 自分の事業所 |
| 2. 他の参加者の事業所 |
| 3. 利用者やご家族の居宅 |
| 4. 公的機関 () |
| 5. その他 () |

A76. お話し合いのための準備にかかった時間は？

		時間			分
--	--	----	--	--	---

A77. 開催場所までの移動時間は？

		時間			分
--	--	----	--	--	---

A78. お話し合いを開始した時間帯は？ (午前 ・ 午後)

		時			分
--	--	---	--	--	---

A79. お話し合いを終了した時間帯は？ (午前 ・ 午後)

		時			分
--	--	---	--	--	---

A80. お話し合いをした時間帯に当てはまるもの1つに○をつけてください

- | | |
|----------|----------|
| 1. 勤務時間外 | 2. 勤務時間内 |
|----------|----------|

次に、ケアプログラムのシステム入力についてお聞きします。

A81. システム入力に使用した機器の種類に当てはまるもの1つに○をつけてください

1. 事業所のパソコン	2. 事業所のタブレット	3. その他 ()
-------------	--------------	------------

A82. システム入力にかかった時間は？

<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分
----------------------	----	----------------------	---

A83. システム入力を開始した時間は？（午前・午後）

<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分
----------------------	---	----------------------	---

A84. システム入力を終了した時間は？（午前・午後）

<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分
----------------------	---	----------------------	---

A85. システム入力をした時間帯に当てはまるもの1つに○をつけてください

1. 勤務時間外	2. 勤務時間内
----------	----------

A86. 話し合いをする際に難しいと感じた点がありましたら、ご記入ください

A87. その他、本ケアプログラムを活用し、ご感想がありましたらご記入ください

--

アンケートは以上です。

ご協力ありがとうございました。

資料 5. 調査票（入力時調査③④⑤）—小規模多機能型居宅介護

このアンケートへの記入にかかる時間はおよそ 15 分程度です。回答は全て統計的に処理されます。個人の回答が特定されたり、明らかになったりすることはありません。

全ての記入が終わりましたら、本アンケートを同封の封筒にいれ、データ処理会社までお送りください。

B1. あなたのアドミニストレーターID、2から始まる6桁の数字をご記入ください

--	--	--	--	--	--

以下の質問では、認知症ケアプログラムを活用するうえで、調整も含めてかかった時間や労力について、利用者ごとにお聞きします。それぞれの選択肢の中から、もっとも近いものに1つ○をつけてください。数字をお尋ねしている項目では、空欄に該当する数字をご記入ください。

まずは、利用者さんについてご回答ください。

B2. 利用者さんのID、1から始まる6桁の数字をご記入ください

--	--	--	--	--	--

当てはまる欄の□に✓を入れてください。

1. 【A】 貴事業所で利用者さんのケアに関与している職員（職種）に✓を入れてください
2. 【B】 利用者さんのケアに関与している職員のうち、あなたがケアプログラムのお話し合いに参加を依頼した職員に✓を入れてください
3. 【C】 ケアプログラムのお話し合いに実際に参加した職員に✓を入れてください

貴事業所の職員	A. ケアに関与	B. 参加を依頼	C. 実際に参加した
1. 介護福祉士	B3. <input type="checkbox"/>	B9. <input type="checkbox"/>	B15. <input type="checkbox"/>
2. その他の介護職員	B4. <input type="checkbox"/>	B10. <input type="checkbox"/>	B16. <input type="checkbox"/>
3. 看護師	B5. <input type="checkbox"/>	B11. <input type="checkbox"/>	B17. <input type="checkbox"/>
4. 准看護師	B6. <input type="checkbox"/>	B12. <input type="checkbox"/>	B18. <input type="checkbox"/>
5. 介護支援専門員	B7. <input type="checkbox"/>	B13. <input type="checkbox"/>	B19. <input type="checkbox"/>
6. その他 ()	B8. <input type="checkbox"/>	B14. <input type="checkbox"/>	B20. <input type="checkbox"/>

当てはまる欄の□に✓を入れてください。

1. 【A】 貴事業所以外で利用者さんのケアに関与している職種に✓を入れてください
2. 【B】 ケアに関与している職員のうち、あなたがケアプログラムの話し合いに参加を依頼した職員に✓を入れてください
3. 【C】 ケアプログラムの話し合いに実際に参加した職員に✓を入れてください

貴事業所以外の職員	A. ケアに関与	B. 参加を依頼	C. 実際に参加した
1. 医師	B21. <input type="checkbox"/>	B32. <input type="checkbox"/>	B43. <input type="checkbox"/>
2. 歯科医師	B22. <input type="checkbox"/>	B33. <input type="checkbox"/>	B44. <input type="checkbox"/>
3. 薬剤師	B23. <input type="checkbox"/>	B34. <input type="checkbox"/>	B45. <input type="checkbox"/>
4. 理学療法士	B24. <input type="checkbox"/>	B35. <input type="checkbox"/>	B46. <input type="checkbox"/>
5. 作業療法士	B25. <input type="checkbox"/>	B36. <input type="checkbox"/>	B47. <input type="checkbox"/>
6. 言語聴覚士	B26. <input type="checkbox"/>	B37. <input type="checkbox"/>	B48. <input type="checkbox"/>
7. 栄養士	B27. <input type="checkbox"/>	B38. <input type="checkbox"/>	B49. <input type="checkbox"/>
8. 歯科衛生士	B28. <input type="checkbox"/>	B39. <input type="checkbox"/>	B50. <input type="checkbox"/>
9. 社会福祉士	B29. <input type="checkbox"/>	B40. <input type="checkbox"/>	B51. <input type="checkbox"/>
10. 精神保健福祉士	B30. <input type="checkbox"/>	B41. <input type="checkbox"/>	B52. <input type="checkbox"/>
11. その他 ()	B31. <input type="checkbox"/>	B42. <input type="checkbox"/>	B53. <input type="checkbox"/>

B54. ケアプログラムの話し合いに参加した合計人数は？

--	--

人

B55. 他事業所や職員に話し合いへの参加を断られた理由として、当てはまるもの全てに○をつけてください

<ol style="list-style-type: none"> 1. 話し合いへの参加は断られなかった 2. 業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた 3. 業務時間外になるため、参加が難しいと言われた 4. 認知症ケアプログラムについて聞いたことがない等で、不審がられた 5. 事業所管理者から理解を得られなかった 6. その他 ()
--

B56. ケアプログラムのお話し合いの準備で事前に行ったこととして、当てはまるもの全てに○をつけてください

- | |
|-----------------------------|
| 1. 特に準備したことはない |
| 2. 参加者にリーフレットを印刷して渡した |
| 3. 参加者に記録用紙をコピーして渡した |
| 4. 参加者に研修テキストの一部をコピーして渡した |
| 5. 参加者に FAX でケアプログラムの説明を送った |
| 6. 参加者に電話でケアプログラムの説明をした |
| 7. 参加者にメールでケアプログラムの説明を送った |
| 8. 参加者の事業所に訪問してケアプログラムを説明した |
| 9. 参加者にケアプログラム紹介動画を見てもらった |
| 10. その他 () |

B57. ケアプログラムのお話し合いを開催した場所に当てはまるもの **1つ** に○をつけてください

- | |
|---------------|
| 1. 自分の事業所 |
| 2. 他の参加者の事業所 |
| 3. 利用者やご家族の居宅 |
| 4. 公的機関 () |
| 5. その他 () |

B58. お話し合いのための準備にかかった時間は？

		時間			分
--	--	----	--	--	---

B59. 開催場所までの移動時間は？

		時間			分
--	--	----	--	--	---

B60. お話し合いを開始した時間帯は？ (午前 ・ 午後)

		時			分
--	--	---	--	--	---

B61. お話し合いを終了した時間帯は？ (午前 ・ 午後)

		時			分
--	--	---	--	--	---

B62. お話し合いをした時間帯に当てはまるもの1つに○をつけてください

- | | |
|----------|----------|
| 1. 勤務時間外 | 2. 勤務時間内 |
|----------|----------|

次に、ケアプログラムのシステム入力についてお聞きします。

B63. システム入力に使用した機器の種類に当てはまるもの1つに○をつけてください

1. 事業所のパソコン	2. 事業所のタブレット	3. その他 ()
-------------	--------------	------------

B64. システム入力にかかった時間は？

<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分
----------------------	----	----------------------	---

B65. システム入力を開始した時間は？（午前・午後）

<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分
----------------------	---	----------------------	---

B66. システム入力を終了した時間は？（午前・午後）

<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分
----------------------	---	----------------------	---

B67. システム入力をした時間帯に当てはまるもの1つに○をつけてください

1. 勤務時間外	2. 勤務時間内
----------	----------

B68. 話し合いをする際に難しいと感じた点がありましたら、ご記入ください

B69. その他、本ケアプログラムを活用し、ご感想がありましたらご記入ください

アンケートは以上です。

ご協力ありがとうございました。

資料 5. 調査票（入力時調査③④⑤）— 認知症対応型共同生活介護

このアンケートへの記入にかかる時間はおよそ 15 分程度です。回答は全て統計的に処理されます。個人の回答が特定されたり、明らかになったりすることはありません。

全ての記入が終わりましたら、本アンケートを同封の封筒にいれ、データ処理会社までお送りください。

C1. あなたのアドミニストレーターID、2から始まる6桁の数字をご記入ください

--	--	--	--	--	--

以下の質問では、認知症ケアプログラムを活用するうえで、調整も含めてかかった時間や労力について、利用者ごとにお聞きします。それぞれの選択肢の中から、もっとも近いものに1つ○をつけてください。数字をお尋ねしている項目では、空欄に該当する数字をご記入ください。

まずは、利用者さんについてご回答ください。

C2. 利用者さんのID、1から始まる6桁の数字をご記入ください

--	--	--	--	--	--

当てはまる欄の□に✓を入れてください。

1. 【A】 貴事業所で利用者さんのケアに関与している職員（職種）に✓を入れてください
2. 【B】 利用者さんのケアに関与している職員のうち、あなたがケアプログラムのお話し合いに参加を依頼した職員に✓を入れてください
3. 【C】 ケアプログラムのお話し合いに実際に参加した職員に✓を入れてください

貴事業所職員の職種	A. ケアに関与	B. 参加を依頼	C. 実際に参加した
1. 介護福祉士	C3. <input type="checkbox"/>	C9. <input type="checkbox"/>	C15. <input type="checkbox"/>
2. その他の介護職員	C4. <input type="checkbox"/>	C10. <input type="checkbox"/>	C16. <input type="checkbox"/>
3. 看護師	C5. <input type="checkbox"/>	C11. <input type="checkbox"/>	C17. <input type="checkbox"/>
4. 准看護師	C6. <input type="checkbox"/>	C12. <input type="checkbox"/>	C18. <input type="checkbox"/>
5. 介護支援専門員	C7. <input type="checkbox"/>	C13. <input type="checkbox"/>	C19. <input type="checkbox"/>
6. その他 ()	C8. <input type="checkbox"/>	C14. <input type="checkbox"/>	C20. <input type="checkbox"/>

当てはまる欄の□に✓を入れてください。

1. 【A】 貴事業所以外で利用者さんのケアに関与している職種に✓を入れてください
2. 【B】 ケアに関与している職員のうち、あなたがケアプログラムの話し合いに参加を依頼した職員に✓を入れてください
3. 【C】 ケアプログラムの話し合いに実際に参加した職員に✓を入れてください

貴事業所以外の職種	A. ケアに関与	B. 参加を依頼	C. 実際に参加した
1. 医師	C21. <input type="checkbox"/>	C32. <input type="checkbox"/>	C43. <input type="checkbox"/>
2. 歯科医師	C22. <input type="checkbox"/>	C33. <input type="checkbox"/>	C44. <input type="checkbox"/>
3. 薬剤師	C23. <input type="checkbox"/>	C34. <input type="checkbox"/>	C45. <input type="checkbox"/>
4. 理学療法士	C24. <input type="checkbox"/>	C35. <input type="checkbox"/>	C46. <input type="checkbox"/>
5. 作業療法士	C25. <input type="checkbox"/>	C36. <input type="checkbox"/>	C47. <input type="checkbox"/>
6. 言語聴覚士	C26. <input type="checkbox"/>	C37. <input type="checkbox"/>	C48. <input type="checkbox"/>
7. 栄養士	C27. <input type="checkbox"/>	C38. <input type="checkbox"/>	C49. <input type="checkbox"/>
8. 歯科衛生士	C28. <input type="checkbox"/>	C39. <input type="checkbox"/>	C50. <input type="checkbox"/>
9. 社会福祉士	C29. <input type="checkbox"/>	C40. <input type="checkbox"/>	C51. <input type="checkbox"/>
10. 精神保健福祉士	C30. <input type="checkbox"/>	C41. <input type="checkbox"/>	C52. <input type="checkbox"/>
11. その他 ()	C31. <input type="checkbox"/>	C42. <input type="checkbox"/>	C53. <input type="checkbox"/>

C54. ケアプログラムの話し合いに参加した合計人数は？

--	--

人

C55. 他事業所や職員に話し合いへの参加を断られた理由として、当てはまるもの全てに○をつけてください

<ol style="list-style-type: none"> 1. 話し合いへの参加は断られなかった 2. 業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた 3. 業務時間外になるため、参加が難しいと言われた 4. 認知症ケアプログラムについて聞いたことがない等で、不審がられた 5. 事業所管理者から理解を得られなかった 6. その他 ()
--

C57. ケアプログラムのお話し合いの準備で事前に行ったこととして、当てはまるもの全てに○をつけてください

- | |
|-----------------------------|
| 1. 特に準備したことはない |
| 2. 参加者にリーフレットを印刷して渡した |
| 3. 参加者に記録用紙をコピーして渡した |
| 4. 参加者に研修テキストの一部をコピーして渡した |
| 5. 参加者に FAX でケアプログラムの説明を送った |
| 6. 参加者に電話でケアプログラムの説明をした |
| 7. 参加者にメールでケアプログラムの説明を送った |
| 8. 参加者の事業所に訪問してケアプログラムを説明した |
| 9. 参加者にケアプログラム紹介動画を見てもらった |
| 10. その他 () |

C58. ケアプログラムのお話し合いを開催した場所に当てはまるもの **1つ** に○をつけてください

- | |
|---------------|
| 1. 自分の事業所 |
| 2. 他の参加者の事業所 |
| 3. 利用者やご家族の居宅 |
| 4. 公的機関 () |
| 5. その他 () |

C59. お話し合いのための準備にかかった時間は？

		時間			分
--	--	----	--	--	---

C60. 開催場所までの移動時間は？

		時間			分
--	--	----	--	--	---

C61. お話し合いを開始した時間帯は？ (午前 ・ 午後)

		時			分
--	--	---	--	--	---

C62. お話し合いを終了した時間帯は？ (午前 ・ 午後)

		時			分
--	--	---	--	--	---

C63. お話し合いをした時間帯に当てはまるもの1つに○をつけてください

- | | |
|----------|----------|
| 1. 勤務時間外 | 2. 勤務時間内 |
|----------|----------|

次に、ケアプログラムのシステム入力についてお聞きします。

C64. システム入力に使用した機器の種類に当てはまるもの1つに○をつけてください

1. 事業所のパソコン	2. 事業所のタブレット	3. その他 ()
-------------	--------------	------------

C65. システム入力にかかった時間は？

--	--

 時間

--	--

 分

C66. システム入力を開始した時間は？（午前・午後）

--	--

 時

--	--

 分

C67. システム入力を終了した時間は？（午前・午後）

--	--

 時

--	--

 分

C68. システム入力をした時間帯に当てはまるもの1つに○をつけてください

1. 勤務時間外	2. 勤務時間内
----------	----------

C69. 話し合いをする際に難しいと感じた点がありましたら、ご記入ください

C69. その他、本ケアプログラムを活用し、ご感想がありましたらご記入ください

アンケートは以上です。

ご協力ありがとうございました。

資料 5. 調査票（入力時調査③④⑤）－介護老人福祉施設

このアンケートへの記入にかかる時間はおよそ 15 分程度です。回答は全て統計的に処理されます。個人の回答が特定されたり、明らかになったりすることはありません。

全ての記入が終わりましたら、本アンケートを同封の封筒にいれ、データ処理会社までお送りください。

D1. あなたのアドミニストレーターID、2から始まる6桁の数字をご記入ください

--	--	--	--	--	--

以下の質問では、認知症ケアプログラムを活用するうえで、調整も含めてかかった時間や労力について、利用者ごとにお聞きします。それぞれの選択肢の中から、もっとも近いものに1つ○をつけてください。数字をお尋ねしている項目では、空欄に該当する数字をご記入ください。

まずは、利用者さんについてご回答ください。

D2. 利用者さんのID、1から始まる6桁の数字をご記入ください

--	--	--	--	--	--

当てはまる欄の□に✓を入れてください。

1. 【A】 貴施設で利用者さんのケアに関与している職員（職種）に✓を入れてください
2. 【B】 利用者さんのケアに関与している職員のうち、あなたがケアプログラムのお話し合いに参加を依頼した職員に✓を入れてください
3. 【C】 ケアプログラムのお話し合いに実際に参加した職員に✓を入れてください

貴施設職員の職種	A. ケアに関与	B. 参加を依頼	C. 実際に参加した
1. 施設長	D3. <input type="checkbox"/>	D24. <input type="checkbox"/>	D45. <input type="checkbox"/>
2. 医師	D4. <input type="checkbox"/>	D25. <input type="checkbox"/>	D46. <input type="checkbox"/>
3. 歯科医師	D5. <input type="checkbox"/>	D26. <input type="checkbox"/>	D47. <input type="checkbox"/>
4. 社会福祉士	D6. <input type="checkbox"/>	D27. <input type="checkbox"/>	D48. <input type="checkbox"/>
5. その他の生活相談員	D7. <input type="checkbox"/>	D28. <input type="checkbox"/>	D49. <input type="checkbox"/>
6. 看護師	D8. <input type="checkbox"/>	D29. <input type="checkbox"/>	D50. <input type="checkbox"/>
7. 准看護師	D9. <input type="checkbox"/>	D30. <input type="checkbox"/>	D51. <input type="checkbox"/>
8. 介護福祉士	D10. <input type="checkbox"/>	D31. <input type="checkbox"/>	D52. <input type="checkbox"/>
9. その他の介護福祉士	D11. <input type="checkbox"/>	D32. <input type="checkbox"/>	D53. <input type="checkbox"/>
10. 管理栄養士	D12. <input type="checkbox"/>	D33. <input type="checkbox"/>	D54. <input type="checkbox"/>
11. 栄養士	D13. <input type="checkbox"/>	D34. <input type="checkbox"/>	D55. <input type="checkbox"/>
12. 歯科衛生士	D14. <input type="checkbox"/>	D35. <input type="checkbox"/>	D56. <input type="checkbox"/>
13. 理学療法士	D15. <input type="checkbox"/>	D36. <input type="checkbox"/>	D57. <input type="checkbox"/>
14. 作業療法士	D16. <input type="checkbox"/>	D37. <input type="checkbox"/>	D58. <input type="checkbox"/>
15. 言語聴覚士	D17. <input type="checkbox"/>	D38. <input type="checkbox"/>	D59. <input type="checkbox"/>
16. 柔道整復師	D18. <input type="checkbox"/>	D39. <input type="checkbox"/>	D60. <input type="checkbox"/>
17. あん摩マッサージ指圧師	D19. <input type="checkbox"/>	D40. <input type="checkbox"/>	D61. <input type="checkbox"/>
18. 障害者生活支援員	D20. <input type="checkbox"/>	D41. <input type="checkbox"/>	D62. <input type="checkbox"/>
19. 介護支援専門員	D21. <input type="checkbox"/>	D42. <input type="checkbox"/>	D63. <input type="checkbox"/>
20. 調理員	D22. <input type="checkbox"/>	D43. <input type="checkbox"/>	D64. <input type="checkbox"/>
21. その他 ()	D23. <input type="checkbox"/>	D44. <input type="checkbox"/>	D65. <input type="checkbox"/>

当てはまる欄の□に✓を入れてください。

1. 【A】 貴施設以外で利用者さんのケアに関与している職種に✓を入れてください
2. 【B】 ケアに関与している職員のうち、あなたがケアプログラムのお話合いに参加を依頼した職員に✓を入れてください
3. 【C】 ケアプログラムのお話合いに実際に参加した職員に✓を入れてください

貴施設以外の職種	A. ケアに関与	B. 参加を依頼	C. 実際に参加した
1. 医師	D66. <input type="checkbox"/>	D77. <input type="checkbox"/>	D88. <input type="checkbox"/>
2. 歯科医師	D67. <input type="checkbox"/>	D78. <input type="checkbox"/>	D89. <input type="checkbox"/>
3. 薬剤師	D68. <input type="checkbox"/>	D79. <input type="checkbox"/>	D90. <input type="checkbox"/>
4. 理学療法士	D69. <input type="checkbox"/>	D80. <input type="checkbox"/>	D91. <input type="checkbox"/>
5. 作業療法士	D70. <input type="checkbox"/>	D81. <input type="checkbox"/>	D92. <input type="checkbox"/>
6. 言語聴覚士	D71. <input type="checkbox"/>	D82. <input type="checkbox"/>	D93. <input type="checkbox"/>
7. 栄養士	D72. <input type="checkbox"/>	D83. <input type="checkbox"/>	D94. <input type="checkbox"/>
8. 歯科衛生士	D73. <input type="checkbox"/>	D84. <input type="checkbox"/>	D95. <input type="checkbox"/>
9. 社会福祉士	D74. <input type="checkbox"/>	D85. <input type="checkbox"/>	D96. <input type="checkbox"/>
10. 精神保健福祉士	D75. <input type="checkbox"/>	D86. <input type="checkbox"/>	D97. <input type="checkbox"/>
11. その他 ()	D76. <input type="checkbox"/>	D87. <input type="checkbox"/>	D98. <input type="checkbox"/>

D99. ケアプログラムのお話合いに参加した合計人数は？

--	--

 人

D100. 他事業所や職員に話し合いへの参加を断られた理由として、当てはまるもの全てに○をつけてください

1. 話し合いへの参加は断られなかった
2. 業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた
3. 業務時間外になるため、参加が難しいと言われた
4. 認知症ケアプログラムについて聞いたことがない等で、不審がられた
5. 事業所管理者から理解を得られなかった
6. その他 ()

D101. ケアプログラムの話し合いの準備で事前に行ったこととして、当てはまるもの全てに○をつけてください

1. 特に準備したことはない
2. 参加者にリーフレットを印刷して渡した
3. 参加者に記録用紙をコピーして渡した
4. 参加者に研修テキストの一部をコピーして渡した
5. 参加者に FAX でケアプログラムの説明を送った
6. 参加者に電話でケアプログラムの説明をした
7. 参加者にメールでケアプログラムの説明を送った
8. 参加者の事業所に訪問してケアプログラムを説明した
9. 参加者にケアプログラム紹介動画を見てもらった
10. その他 ()

D102. ケアプログラムの話し合いを開催した場所に当てはまるもの **1つ**に○をつけてください

1. 自分の事業所
2. 他の参加者の事業所
3. 利用者やご家族の居宅
4. 公的機関 ()
5. その他 ()

D103. 話し合いのための準備にかかった時間は？ 時間 分

D104. 開催場所までの移動時間は？ 時間 分

D105. 話し合いを開始した時間帯は？（午前・午後） 時 分

D106. 話し合いを終了した時間帯は？（午前・午後） 時 分

D107. 話し合いをした時間帯に当てはまるもの1つに○をつけてください

1. 勤務時間外

2. 勤務時間内

次に、ケアプログラムのシステム入力についてお聞きします。

D108. システム入力に使用した機器の種類に当てはまるもの1つに○をつけてください

1. 事業所のパソコン	2. 事業所のタブレット	3. その他 ()
-------------	--------------	------------

D109. システム入力にかかった時間は？

<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分
----------------------	----	----------------------	---

D110. システム入力を開始した時間は？（午前・午後）

<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分
----------------------	---	----------------------	---

D111. システム入力を終了した時間は？（午前・午後）

<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分
----------------------	---	----------------------	---

D112. システム入力をした時間帯に当てはまるもの1つに○をつけてください

1. 勤務時間外	2. 勤務時間内
----------	----------

D113. 話し合いをする際に難しいと感じた点がありましたら、ご記入ください

D114. その他、本ケアプログラムを活用し、ご感想がありましたらご記入ください

アンケートは以上です。

ご協力ありがとうございました。

資料6 各種調査の状況

1. アドミニストレーター研修実施時の調査

1.1. 年齢

	総数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	無回答
総数	74 100.0	4 5.4	12 16.2	31 41.9	20 27.0	7 9.5	- -	- -
居宅介護支援 事業所	26 100.0	- -	3 11.5	8 30.8	11 42.3	4 15.4	- -	- -
小規模多機能型 居宅介護	14 100.0	- -	3 21.4	8 57.1	3 21.4	- -	- -	- -
認知症対応型 共同生活介護	21 100.0	1 4.8	2 9.5	10 47.6	6 28.6	2 9.5	- -	- -
介護老人 福祉施設	13 100.0	3 23.1	4 30.8	5 38.5	- -	1 7.7	- -	- -

1.2. 性別

	総数	男性	女性	無回答
総数	74 100.0	30 40.5	44 59.5	- -
居宅介護支援 事業所	26 100.0	6 23.1	20 76.9	- -
小規模多機能型 居宅介護	14 100.0	5 35.7	9 64.3	- -
認知症対応型 共同生活介護	21 100.0	13 61.9	8 38.1	- -
介護老人 福祉施設	13 100.0	6 46.2	7 53.8	- -

1.3. 保有資格、複数回答

	総数	看護師	准看護師	介護福祉士	その他の介護職員	居宅介護支援専門員
総数	74 100.0	4 5.4	- -	56 75.7	10 13.5	35 47.3
居宅介護支援 事業所	26 100.0	3 11.5	- -	17 65.4	1 3.8	19 73.1
小規模多機能型 居宅介護	14 100.0	1 7.1	- -	13 92.9	1 7.1	7 50.0
認知症対応型 共同生活介護	21 100.0	- -	- -	15 71.4	7 33.3	6 28.6
介護老人 福祉施設	13 100.0	- -	- -	11 84.6	1 7.7	3 23.1

	主任介護支援専門員	理学療法士	作業療法士	その他	無回答
総数	17 23.0	- -	1 1.4	14 18.9	- -
居宅介護支援事業所	16 61.5	- -	1 3.8	8 30.8	- -
小規模多機能型居宅介護	1 7.1	- -	- -	- -	- -
認知症対応型共同生活介護	- -	- -	- -	3 14.3	- -
介護老人福祉施設	- -	- -	- -	3 23.1	- -

1.4. 勤務資格

	総数	看護師	准看護師	介護福祉士	その他の介護職員	居宅介護支援専門員
総数	74 100.0	- -	- -	24 32.4	8 10.8	17 23.0
居宅介護支援事業所	26 100.0	- -	- -	- -	- -	10 38.5
小規模多機能型居宅介護	14 100.0	- -	- -	6 42.9	1 7.1	5 35.7
認知症対応型共同生活介護	21 100.0	- -	- -	10 47.6	6 28.6	2 9.5
介護老人福祉施設	13 100.0	- -	- -	8 61.5	1 7.7	- -

	主任介護支援専門員	理学療法士	作業療法士	その他	無回答
総数	15 20.3	- -	- -	2 2.7	8 10.8
居宅介護支援事業所	15 57.7	- -	- -	- -	1 3.8
小規模多機能型居宅介護	- -	- -	- -	- -	2 14.3
認知症対応型共同生活介護	- -	- -	- -	1 4.8	2 9.5
介護老人福祉施設	- -	- -	- -	1 7.7	3 23.1

1.5. 雇用形態

	総数	常勤・専従	常勤・兼任	非常勤	無回答
総数	74 100.0	48 64.9	22 29.7	2 2.7	2 2.7
居宅介護支援 事業所	26 100.0	19 73.1	7 26.9	- -	- -
小規模多機能型 居宅介護	14 100.0	6 42.9	7 50.0	1 7.1	- -
認知症対応型 共同生活介護	21 100.0	14 66.7	5 23.8	1 4.8	1 4.8
介護老人 福祉施設	13 100.0	9 69.2	3 23.1	- -	1 7.7

1.6. 最終学歴

	総数	中学校	高等学校	専門学校・ 短大	大学・ 大学院	無回答
総数	74 100.0	1 1.4	20 27.0	27 36.5	26 35.1	- -
居宅介護支援 事業所	26 100.0	1 3.8	5 19.2	12 46.2	8 30.8	- -
小規模多機能型 居宅介護	14 100.0	- -	3 21.4	4 28.6	7 50.0	- -
認知症対応型 共同生活介護	21 100.0	- -	8 38.1	4 19.0	9 42.9	- -
介護老人 福祉施設	13 100.0	- -	4 30.8	7 53.8	2 15.4	- -

1.7. 現在の職場での経験年数

	総数	1年未満	1年～2年 未満	2年～3年 未満	3年～5年 未満	5年～7年 未満
総数	74 100.0	11 14.9	16 21.6	4 5.4	13 17.6	6 8.1
居宅介護支援 事業所	26 100.0	6 23.1	4 15.4	1 3.8	5 19.2	2 7.7
小規模多機能型 居宅介護	14 100.0	1 7.1	4 28.6	3 21.4	- -	2 14.3
認知症対応型 共同生活介護	21 100.0	4 19.0	6 28.6	- -	6 28.6	- -
介護老人 福祉施設	13 100.0	- -	2 15.4	- -	2 15.4	2 15.4

	7年～10年未満	10年～15年未満	15年～20年未満	20年以上	無回答
総数	8 10.8	10 13.5	4 5.4	2 2.7	- -
居宅介護支援事業所	1 3.8	4 15.4	1 3.8	2 7.7	- -
小規模多機能型居宅介護	2 14.3	2 14.3	- -	- -	- -
認知症対応型共同生活介護	2 9.5	2 9.5	1 4.8	- -	- -
介護老人福祉施設	3 23.1	2 15.4	2 15.4	- -	- -

1.8. 高齢者介護の経験年数

	総数	3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年～15年未満	15年～20年未満
総数	74 100.0	6 8.1	5 6.8	16 21.6	10 13.5	21 28.4
居宅介護支援事業所	26 100.0	- -	- -	1 3.8	5 19.2	10 38.5
小規模多機能型居宅介護	14 100.0	1 7.1	1 7.1	5 35.7	1 7.1	2 14.3
認知症対応型共同生活介護	21 100.0	2 9.5	4 19.0	5 23.8	2 9.5	7 33.3
介護老人福祉施設	13 100.0	3 23.1	- -	5 38.5	2 15.4	2 15.4

	20年～25年未満	25年以上	無回答
総数	12 16.2	3 4.1	1 1.4
居宅介護支援事業所	6 23.1	3 11.5	1 3.8
小規模多機能型居宅介護	4 28.6	- -	- -
認知症対応型共同生活介護	1 4.8	- -	- -
介護老人福祉施設	1 7.7	- -	- -

1.9. 認知症の人に個別支援を行った経験がある

	総数	はい	いいえ	無回答
総数	74 100.0	58 78.4	12 16.2	4 5.4
居宅介護支援 事業所	26 100.0	21 80.8	2 7.7	3 11.5
小規模多機能型 居宅介護	14 100.0	11 78.6	2 14.3	1 7.1
認知症対応型 共同生活介護	21 100.0	16 76.2	5 23.8	- -
介護老人 福祉施設	13 100.0	10 76.9	3 23.1	- -

1.10. これまでに修了した研修、複数回答

	総数	認知症介護 実践者研修	認知症介護 実践リーダー 研修	認知症介護 指導者研修	認知症ケア に携わる多 職種協働研 修	無回答
総数	74 100.0	37 50.0	13 17.6	7 9.5	4 5.4	34 45.9
居宅介護支援 事業所	26 100.0	7 26.9	1 3.8	1 3.8	3 11.5	16 61.5
小規模多機能型 居宅介護	14 100.0	12 85.7	5 35.7	- -	- -	2 14.3
認知症対応型 共同生活介護	21 100.0	12 57.1	5 23.8	4 19.0	- -	9 42.9
介護老人 福祉施設	13 100.0	6 46.2	2 15.4	2 15.4	1 7.7	7 53.8

1.11. 先月の給付管理人数（居宅介護支援事業所）／直近1か月の担当人数（小規模多機能型居宅介護・認知症対応型共同生活介護・介護老人福祉施設）

	総数	5人未満	5～10人 未満	10～20人 未満	20～30人 未満	30～40人 未満
総数	74 100.0	2 2.7	21 28.4	12 16.2	10 13.5	17 23.0
居宅介護支援 事業所	26 100.0	- -	- -	3 11.5	3 11.5	14 53.8
小規模多機能型 居宅介護	14 100.0	2 14.3	2 14.3	3 21.4	4 28.6	1 7.1
認知症対応型 共同生活介護	21 100.0	- -	18 85.7	3 14.3	- -	- -
介護老人 福祉施設	13 100.0	- -	1 7.7	3 23.1	3 23.1	2 15.4

	40～50人 未満	50人以上	無回答
総数	5 6.8	3 4.1	4 5.4
居宅介護支援 事業所	4 15.4	2 7.7	- -
小規模多機能型 居宅介護	- -	- -	2 14.3
認知症対応型 共同生活介護	- -	- -	- -
介護老人 福祉施設	1 7.7	1 7.7	2 15.4

2. フォローアップ研修実施時の調査

2.1. ケアプログラムの対象にするか検討した利用者の人数

	総数	1人	2人	3人	4人	5人
総数	67 100.0	5 7.5	27 40.3	17 25.4	13 19.4	3 4.5
居宅介護支援 事業所	21 100.0	3 14.3	8 38.1	6 28.6	3 14.3	1 4.8
小規模多機能型 居宅介護	14 100.0	1 7.1	6 42.9	3 21.4	4 28.6	- -
認知症対応型 共同生活介護	19 100.0	1 5.3	7 36.8	4 21.1	5 26.3	- -
介護老人 福祉施設	13 100.0	- -	6 46.2	4 30.8	1 7.7	2 15.4

	6人	7人	8人	9人	無回答
総数	1 1.5	- -	- -	1 1.5	- -
居宅介護支援 事業所	- -	- -	- -	- -	- -
小規模多機能型 居宅介護	- -	- -	- -	- -	- -
認知症対応型 共同生活介護	1 5.3	- -	- -	1 5.3	- -
介護老人 福祉施設	- -	- -	- -	- -	- -

2.2. 検討した利用者のうち、最終的に対象とならなかった利用者の人数

	総数	1人	2人	3人	4人	5人
総数	67 100.0	23 34.3	14 20.9	22 32.8	2 3.0	1 1.5
居宅介護支援 事業所	21 100.0	6 28.6	5 23.8	7 33.3	1 4.8	- -
小規模多機能型 居宅介護	14 100.0	4 28.6	4 28.6	5 35.7	- -	- -
認知症対応型 共同生活介護	19 100.0	7 36.8	3 15.8	7 36.8	- -	1 5.3
介護老人 福祉施設	13 100.0	6 46.2	2 15.4	3 23.1	1 7.7	- -

	6人	7人	無回答
総数	- -	1 1.5	4 6.0
居宅介護支援 事業所	- -	- -	2 9.5
小規模多機能型 居宅介護	- -	- -	1 7.1
認知症対応型 共同生活介護	- -	1 5.3	- -
介護老人 福祉施設	- -	- -	1 7.7

2.3. 利用者が対象にならなかった理由、複数回答

	総数	利用者本人 が消極的だ った・断っ た	利用者の家 族が消極的 だった・断 った	話し合いに 参加してく れる事業 所・職員が 集まらなか った	対応に難し さは感じて いるが行動 心理症状が 理由ではな かった	検討してい る間に利用 者の症状が 急変した
総数	40 100.0	6 15.0	13 32.5	2 5.0	10 25.0	1 2.5
居宅介護支援 事業所	13 100.0	2 15.4	3 23.1	- -	2 15.4	1 7.7
小規模多機能型 居宅介護	9 100.0	1 11.1	5 55.6	- -	- -	- -
認知症対応型 共同生活介護	12 100.0	2 16.7	3 25.0	1 8.3	6 50.0	- -
介護老人 福祉施設	6 100.0	1 16.7	2 33.3	1 16.7	2 33.3	- -

	検討している間に利用者が入院・入所した	検討している間に利用者が亡くなった	その他	無回答
総数	6 15.0	4 10.0	9 22.5	1 2.5
居宅介護支援事業所	3 23.1	2 15.4	3 23.1	- -
小規模多機能型居宅介護	3 33.3	- -	2 22.2	1 11.1
認知症対応型共同生活介護	- -	1 8.3	3 25.0	- -
介護老人福祉施設	- -	1 16.7	1 16.7	- -

3. 居宅介護支援事業所の質問紙調査の集計

3.1. 1回目の話し合い

3.1.1. サービスを利用している事業所、複数回答

総数	訪問介護	訪問入浴 介護	訪問看護	訪問リハ ビリ	通所介護	通所リハ ビリ	福祉用具 貸与
39	12	-	3	-	28	3	16
100.0	30.8	-	7.7	-	71.8	7.7	41.0

短期入所	特定施設 入居者介 護	特定福祉 用具販売	住宅改修	総数	その他	無回答
7	1	-	-	39	4	2
17.9	2.6	-	-	100.0	10.3	5.1

3.1.2. 話し合いへの参加を依頼した事業所、複数回答

総数	訪問介護	訪問入浴 介護	訪問看護	訪問リハ ビリ	通所介護	通所リハ ビリ	福祉用具 貸与
39	11	-	2	-	26	3	5
100.0	28.2	-	5.1	-	66.7	7.7	12.8

短期入所	特定施設 入居者介 護	特定福祉 用具販売	住宅改修	総数	その他	無回答
5	1	-	-	39	4	4
12.8	2.6	-	-	100.0	10.3	10.3

3.1.3. 実際に話し合いに参加した事業所、複数回答

総数	訪問介護	訪問入浴 介護	訪問看護	訪問リハ ビリ	通所介護	通所リハ ビリ	福祉用具 貸与
39	9	-	2	-	23	2	2
100.0	23.1	-	5.1	-	59.0	5.1	5.1

短期入所	特定施設 入居者介 護	特定福祉 用具販売	住宅改修	総数	その他	無回答
3	1	-	-	39	4	3
7.7	2.6	-	-	100.0	10.3	7.7

3.1.4. ケアに関与している介護保険サービス以外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
39	20	-	2	1	2	-	1
100.0	51.3	-	5.1	2.6	5.1	-	2.6

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
1	2	2	2	18
2.6	5.1	5.1	5.1	46.2

3.1.5. 話し合いへの参加を依頼した職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
39	1	-	1	1	-	-	1
100.0	2.6	-	2.6	2.6	-	-	2.6

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	2	2	1	33
-	5.1	5.1	2.6	84.6

3.1.6. 実際に話し合いに参加した職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
39	-	-	-	-	-	-	-
100.0	-	-	-	-	-	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	-	-	1	38
-	-	-	2.6	97.4

3.1.7. 話し合いの参加者人数

総数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人
39	4	7	15	8	4	-	1
100.0	10.3	17.9	38.5	20.5	10.3	-	2.6

7人	8人	9人	10人以上	無回答
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-

3.1.8. 話し合いへの参加を断られた理由、複数回答

総数	話し合いへの参加は断られなかった	業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた	業務時間外になるため、参加が難しいと言われた	認知症ケアプログラムについて聞いたことがない等で、不審がられた	事業所管理者から理解を得られなかった	その他	無回答
39	19	13	2	-	-	5	7
100.0	48.7	33.3	5.1	-	-	12.8	17.9

3.1.9. 話し合いの事前に行った準備、複数回答

総数	特に準備したことはない	参加者にリーフレットを印刷して渡した	参加者に記録用紙をコピーして渡した	参加者に研修テキストの一部をコピーして渡した	参加者にFAXでケアプログラムの説明を送った
39	3	26	11	7	4
100.0	7.7	66.7	28.2	17.9	10.3

参加者に電話でケアプログラムの説明をした	参加者にメールでケアプログラムの説明を送った	参加者の事業所に訪問してケアプログラムを説明した	参加者にケアプログラム紹介動画を見てもらった	その他	無回答
23	-	14	2	1	-
59.0	-	35.9	5.1	2.6	-

3.1.10. 話し合いの開催場所

総数	自分の事業所	他の参加者の事業所	利用者やご家族の居宅	公的機関	その他	無回答
39	11	20	6	-	2	-
100.0	28.2	51.3	15.4	-	5.1	-

3.1.11. 話し合いの準備の所要時間

総数	0分～15分未満	15分～30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満
39	3	-	15	14	6	-	1
100.0	7.7	-	38.5	35.9	15.4	-	2.6

5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間以上	無回答
-	-	-	-
-	-	-	-

3.1.12. 話し合い開催場所への移動の所要時間

総数	0分	1分～5分未満	5分～10分未満	10分～15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～1時間未満
39	10	1	4	5	11	6	-
100.0	25.6	2.6	10.3	12.8	28.2	15.4	-

1時間～1時間30分未満	1時間30分以上	無回答
2	-	-
5.1	-	-

3.1.13. 話し合いの開始時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
39	-	10	14	-	4	7	3
100.0	-	25.6	35.9	-	10.3	17.9	7.7

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
1	-	-	-
2.6	-	-	-

3.1.14. 話し合いの終了時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
39	-	8	6	10	-	4	6
100.0	-	20.5	15.4	25.6	-	10.3	15.4

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
5	-	-	-
12.8	-	-	-

3.1.15. 話し合いを実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
39	12	27	-
100.0	30.8	69.2	-

3.1.16. システム入力の使用機器

総数	事業所のパソコン	事業所のタブレット	その他	無回答
39	30	1	8	-
100.0	76.9	2.6	20.5	-

3.1.17. システム入力の所要時間

総数	0分～15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満
39	1	8	17	3	7	2	-
100.0	2.6	20.5	43.6	7.7	17.9	5.1	-

4時間以上	無回答
-	1
-	2.6

3.1.18. システム入力の開始時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
39	-	4	3	1	1	5	8
100.0	-	10.3	7.7	2.6	2.6	12.8	20.5

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
2	4	7	4
5.1	10.3	17.9	10.3

3.1.19. システム入力の終了時間帯

総数	0時～9 時前	9時～12 時前	12時～15 時前	15時～16 時前	16～17時 前	17時～18 時前	18時～19 時前
39	-	4	2	2	-	2	9
100.0	-	10.3	5.1	5.1	-	5.1	23.1

19時～20 時前	20時～21 時前	21時～0 時前	無回答
4	3	9	4
10.3	7.7	23.1	10.3

3.1.20. システム入力を実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
39	28	11	-
100.0	71.8	28.2	-

3.2. 2回目の話し合い

3.2.1. サービスを利用している事業所、複数回答

総数	訪問介護	訪問入浴 介護	訪問看護	訪問リハ ビリ	通所介護	通所リハ ビリ	福祉用具 貸与
34	11	-	3	1	24	3	15
100.0	32.4	-	8.8	2.9	70.6	8.8	44.1

短期入所	特定施設 入居者介 護	特定福祉 用具販売	住宅改修	総数	その他	無回答
6	1	-	-	34	-	-
17.6	2.9	-	-	100.0	-	-

3.2.2. 話し合いへの参加を依頼した事業所、複数回答

総数	訪問介護	訪問入浴 介護	訪問看護	訪問リハ ビリ	通所介護	通所リハ ビリ	福祉用具 貸与
34	11	-	3	1	23	3	8
100.0	32.4	-	8.8	2.9	67.6	8.8	23.5

短期入所	特定施設 入居者介 護	特定福祉 用具販売	住宅改修	総数	その他	無回答
6	1	-	-	34	-	1
17.6	2.9	-	-	100.0	-	2.9

3.2.3. 実際に話し合いに参加した事業所、複数回答

総数	訪問介護	訪問入浴 介護	訪問看護	訪問リハ ビリ	通所介護	通所リハ ビリ	福祉用具 貸与
34	8	-	3	-	22	2	1
100.0	23.5	-	8.8	-	64.7	5.9	2.9

短期入所	特定施設 入居者介 護	特定福祉 用具販売	住宅改修	総数	その他	無回答
3	1	-	-	34	-	1
8.8	2.9	-	-	100.0	-	2.9

3.2.4. ケアに関与している介護保険サービス以外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
34	22	-	5	-	2	-	-
100.0	64.7	-	14.7	-	5.9	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	4	2	2	10
-	11.8	5.9	5.9	29.4

3.2.5. 話し合いへの参加を依頼した職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
34	2	-	1	-	2	-	-
100.0	5.9	-	2.9	-	5.9	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	4	2	2	28
-	11.8	5.9	5.9	82.4

3.2.6. 実際に話し合いに参加した職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
34	-	-	-	-	2	-	-
100.0	-	-	-	-	5.9	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	2	-	2	32
-	5.9	-	5.9	94.1

3.2.7. 話し合いの参加者人数

総数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人
34	-	2	14	8	5	1	3
100.0	-	5.9	41.2	23.5	14.7	2.9	8.8

7人	8人	9人	10人以上	無回答
-	-	-	-	1
-	-	-	-	2.9

3.2.8. 話し合いへの参加を断られた理由、複数回答

総数	話し合いへの参加は断られなかった	業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた	業務時間外になるため、参加が難しいと言われた	認知症ケアプログラムについて聞いたことがない等で、不審がられた	事業所管理者から理解を得られなかった	その他	無回答
34	14	11	5	-	-	-	8
100.0	41.2	32.4	14.7	-	-	-	23.5

3.2.9. 話し合いの事前に行った準備、複数回答

総数	特に準備したことはない	参加者にリーフレットを印刷して渡した	参加者に記録用紙をコピーして渡した	参加者に研修テキストの一部をコピーして渡した	参加者にFAXでケアプログラムの説明を送った
34	6	7	16	9	-
100.0	17.6	20.6	47.1	26.5	-

参加者に電話でケアプログラムの説明をした	参加者にメールでケアプログラムの説明を送った	参加者の事業所に訪問してケアプログラムを説明した	参加者にケアプログラム紹介動画を見てもらった	その他	無回答
10	-	5	-	1	-
29.4	-	14.7	-	2.9	-

3.2.10. 話し合いの開催場所

総数	自分の事業所	他の参加者の事業所	利用者やご家族の居宅	公的機関	その他	無回答
34	11	16	5	-	2	-
100.0	32.4	47.1	14.7	-	5.9	-

3.2.11. 話し合いの準備の所要時間

総数	0分～15分未満	15分～30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満
34	4	7	14	7	2	-	-
100.0	11.8	20.6	41.2	20.6	5.9	-	-

5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間以上	無回答
-	-	-	-
-	-	-	-

3.2.12. 話し合い開催場所への移動の所要時間

総数	0分	1分～5分未満	5分～10分未満	10分～15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～1時間未満
34	12	-	4	6	3	7	-
100.0	35.3	-	11.8	17.6	8.8	20.6	-

1時間～1時間30分未満	1時間30分以上	無回答
2	-	-
5.9	-	-

3.2.13. 話し合いの開始時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
34	-	7	12	3	2	5	5
100.0	-	20.6	35.3	8.8	5.9	14.7	14.7

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
-	-	-	-
-	-	-	-

3.2.14. 話し合いの終了時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
34	-	6	9	5	3	2	4
100.0	-	17.6	26.5	14.7	8.8	5.9	11.8

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
5	-	-	-
14.7	-	-	-

3.2.15. 話し合いを実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
34	9	25	-
100.0	26.5	73.5	-

3.2.16. システム入力の使用機器

総数	事業所のパソコン	事業所のタブレット	その他	無回答
34	31	-	3	-
100.0	91.2	-	8.8	-

3.2.17. システム入力の所要時間

総数	0分～15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満
34	6	14	9	-	1	4	-
100.0	17.6	41.2	26.5	-	2.9	11.8	-

4時間以上	無回答
-	-
-	-

3.2.18. システム入力の開始時間帯

総数	0時～9 時前	9時～12 時前	12時～15 時前	15時～16 時前	16～17時 前	17時～18 時前	18時～19 時前
34	1	9	3	1	2	1	10
100.0	2.9	26.5	8.8	2.9	5.9	2.9	29.4

19時～20 時前	20時～21 時前	21時～0 時前	無回答
3	2	2	-
8.8	5.9	5.9	-

3.2.19. システム入力の終了時間帯

総数	0時～9 時前	9時～12 時前	12時～15 時前	15時～16 時前	16～17時 前	17時～18 時前	18時～19 時前
34	-	9	3	1	2	-	7
100.0	-	26.5	8.8	2.9	5.9	-	20.6

19時～20 時前	20時～21 時前	21時～0 時前	無回答
5	3	4	-
14.7	8.8	11.8	-

3.2.20. システム入力を実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
34	20	14	-
100.0	58.8	41.2	-

3.3. 3回目の話し合い

3.3.1. サービスを利用している事業所、複数回答

総数	訪問介護	訪問入浴 介護	訪問看護	訪問リハ ビリ	通所介護	通所リハ ビリ	福祉用具 貸与
32	11	-	3	1	22	2	10
100.0	34.4	-	9.4	3.1	68.8	6.3	31.3

短期入所	特定施設 入居者介 護	特定福祉 用具販売	住宅改修	総数	その他	無回答
5	1	2	-	32	2	1
15.6	3.1	6.3	-	100.0	6.3	3.1

3.3.2. 話し合いへの参加を依頼した事業所、複数回答

総数	訪問介護	訪問入浴 介護	訪問看護	訪問リハ ビリ	通所介護	通所リハ ビリ	福祉用具 貸与
32	11	-	3	1	20	2	7
100.0	34.4	-	9.4	3.1	62.5	6.3	21.9

短期入所	特定施設 入居者介 護	特定福祉 用具販売	住宅改修	総数	その他	無回答
5	1	1	-	32	2	3
15.6	3.1	3.1	-	100.0	6.3	9.4

3.3.3. 実際に話し合いに参加した事業所、複数回答

総数	訪問介護	訪問入浴 介護	訪問看護	訪問リハ ビリ	通所介護	通所リハ ビリ	福祉用具 貸与
32	10	-	4	1	18	2	1
100.0	31.3	-	9.4	3.1	56.3	6.3	3.1

短期入所	特定施設 入居者介 護	特定福祉 用具販売	住宅改修	総数	その他	無回答
2	1	1	-	32	2	1
6.3	3.1	3.1	-	100.0	6.3	3.1

3.3.4. ケアに関与している介護保険サービス以外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
32	16	1	6	1	2	-	-
100.0	50.0	3.1	18.8	3.1	6.3	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	4	2	2	12
-	12.5	6.3	6.3	37.5

3.3.5. 話し合いへの参加を依頼した職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
32	4	-	2	1	2	-	-
100.0	12.5	-	6.3	3.1	6.3	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	3	1	2	20
-	9.4	3.1	6.3	62.5

3.3.6. 実際に話し合いに参加した職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
32	2	-	-	-	1	-	-
100.0	6.3	-	-	-	3.1	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	3	2	2	24
-	9.4	6.3	6.3	75.0

3.3.7. 話し合いの参加者人数

総数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人
32	1	4	10	7	4	4	1
100.0	3.1	12.5	31.3	21.9	12.5	12.5	3.1

7人	8人	9人	10人以上	無回答
-	-	-	-	1
-	-	-	-	3.1

3.3.8. 話し合いへの参加を断られた理由、複数回答

総数	話し合いへの参加は断られなかった	業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた	業務時間外になるため、参加が難しいと言われた	認知症ケアプログラムについて聞いたことがない等で、不審がられた	事業所管理者から理解を得られなかった	その他	無回答
32	16	12	2	1	-	1	4
100.0	50.0	37.5	6.3	3.1	-	3.1	12.5

3.3.9. 話し合いの事前に行った準備、複数回答

総数	特に準備したことはない	参加者にリーフレットを印刷して渡した	参加者に記録用紙をコピーして渡した	参加者に研修テキストの一部をコピーして渡した	参加者にFAXでケアプログラムの説明を送った
32	9	6	12	2	-
100.0	28.1	18.8	37.5	6.3	-

参加者に電話でケアプログラムの説明をした	参加者にメールでケアプログラムの説明を送った	参加者の事業所に訪問してケアプログラムを説明した	参加者にケアプログラム紹介動画を見てもらった	その他	無回答
4	2	5	-	3	1
12.5	6.3	15.6	-	9.4	3.1

3.3.10. 話し合いの開催場所

総数	自分の事業所	他の参加者の事業所	利用者やご家族の居宅	公的機関	その他	無回答
32	15	9	6	-	1	1
100.0	46.9	28.1	18.8	-	3.1	3.1

3.3.11. 話し合いの準備の所要時間

総数	0分～15分未満	15分～30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満
32	8	3	14	6	-	-	-
100.0	25.0	9.4	43.8	18.8	-	-	-

5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間以上	無回答
-	-	-	1
-	-	-	3.1

3.3.12. 話し合い開催場所への移動の所要時間

総数	0分	1分～5分未満	5分～10分未満	10分～15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～1時間未満
32	10	1	4	6	6	2	-
100.0	31.3	3.1	12.5	18.8	18.8	6.3	-

1時間～1時間30分未満	1時間30分以上	無回答
2	-	1
6.3	-	3.1

3.3.13. 話し合いの開始時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
32	-	5	13	1	3	6	2
100.0	-	15.6	40.6	3.1	9.4	18.8	6.3

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
1	-	-	1
3.1	-	-	3.1

3.3.14. 話し合いの終了時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
32	-	3	12	3	3	4	4
100.0	-	9.4	37.5	9.4	9.4	12.5	12.5

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
2	-	-	1
6.3	-	-	3.1

3.3.15. 話し合いを実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
32	8	23	1
100.0	25.0	71.9	3.1

3.3.16. システム入力の使用機器

総数	事業所のパソコン	事業所のタブレット	その他	無回答
32	25	2	4	1
100.0	78.1	6.3	12.5	3.1

3.3.17. システム入力の所要時間

総数	0分～15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満
32	4	16	7	-	2	-	-
100.0	12.5	50.0	21.9	-	6.3	-	-

4時間以上	無回答
-	3
-	9.4

3.3.18. システム入力の開始時間帯

総数	0時～9 時前	9時～12 時前	12時～15 時前	15時～16 時前	16～17時 前	17時～18 時前	18時～19 時前
32	2	3	2	2	3	5	5
100.0	6.3	9.4	6.3	6.3	9.4	15.6	15.6

19時～20 時前	20時～21 時前	21時～0 時前	無回答
4	1	4	1
12.5	3.1	12.5	3.1

3.3.19. システム入力の終了時間帯

総数	0時～9 時前	9時～12 時前	12時～15 時前	15時～16 時前	16～17時 前	17時～18 時前	18時～19 時前
32	2	2	2	1	3	6	2
100.0	6.3	6.3	6.3	3.1	9.4	18.8	6.3

19時～20 時前	20時～21 時前	21時～0 時前	無回答
6	2	5	1
18.8	6.3	15.6	3.1

3.3.20. システム入力を実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
32	16	15	1
100.0	50.0	46.9	3.1

3.3.21. 利用者の行動に対し、困ってしまうと思う頻度の変化

総数	すごく減った	まあ減った	少し減った	あまり変わらない	むしろ増えた	無回答
32	3	10	4	11	3	1
100.0	9.4	31.3	12.5	34.4	9.4	3.1

3.3.22. 利用者に対し、どうしたらよいかわからないと思う頻度の変化

総数	すごく減った	まあ減った	少し減った	あまり変わらない	むしろ増えた	無回答
32	4	7	7	13	-	1
100.0	12.5	21.9	21.9	40.6	-	3.1

3.3.23. ケアプログラムを利用する前後で、利用者への直接ケアにかかる時間の変化

総数	時間が増えた	変わらない	時間が減った	無回答
32	4	17	10	1
100.0	12.5	53.1	31.3	3.1

4. 小規模多機能型居宅介護の質問紙調査の集計

4.1. 1回目の話し合い

4.1.1. ケアに関与している事業所内の職種、複数回答

総数	介護福祉士	その他の介護職員	看護師	准看護師	介護支援専門員	その他	無回答
25	23	23	18	2	21	6	-
100.0	92.0	92.0	72.0	8.0	84.0	24.0	-

4.1.2. 話し合いへの参加を依頼した事業所内の職種、複数回答

総数	介護福祉士	その他の介護職員	看護師	准看護師	介護支援専門員	その他	無回答
25	19	10	7	-	12	-	2
100.0	76.0	40.0	28.0	-	48.0	-	8.0

4.1.3. 実際に話し合いに参加した事業所内の職種、複数回答

総数	介護福祉士	その他の介護職員	看護師	准看護師	介護支援専門員	その他	無回答
25	17	10	5	-	10	-	1
100.0	68.0	40.0	20.0	-	40.0	-	4.0

4.1.4. ケアに関与している事業所外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
25	13	1	-	-	-	-	2
100.0	52.0	4.0	-	-	-	-	8.0

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	-	-	-	12
-	-	-	-	48.0

4.1.5. 話し合いへの参加を依頼した事業所外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
25	-	-	-	-	-	-	-
100.0	-	-	-	-	-	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	-	-	-	25
-	-	-	-	100.0

4.1.6. 実際に話し合いに参加した事業所外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
25	-	-	-	-	-	-	-
100.0	-	-	-	-	-	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	-	-	-	25
-	-	-	-	100.0

4.1.7. 話し合いの参加者人数

総数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人
25	-	-	2	12	4	-	2
100.0	-	-	8.0	48.0	16.0	-	8.0

7人	8人	9人	10人以上	無回答
-	3	1	-	1
-	12.0	4.0	-	4.0

4.1.8. 話し合いへの参加を断られた理由、複数回答

総数	話し合いへの参加は断られなかった	業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた	業務時間外になるため、参加が難しいと言われた	認知症ケアプログラムについて聞いたことがない等で、不審がられた	事業所管理者から理解を得られなかった	その他	無回答
25	14	2	3	-	-	2	6
100.0	56.0	8.0	12.0	-	-	8.0	24.0

4.1.9. 話し合いの事前に行った準備、複数回答

総数	特に準備したことはない	参加者にリーフレットを印刷して渡した	参加者に記録用紙をコピーして渡した	参加者に研修テキストの一部をコピーして渡した	参加者に FAX でケアプログラムの説明を送った
25	2	10	17	4	-
100.0	8.0	40.0	68.0	16.0	-

参加者に電話でケアプログラムの説明をした	参加者にメールでケアプログラムの説明を送った	参加者の事業所に訪問してケアプログラムを説明した	参加者にケアプログラム紹介動画を見てもらった	その他	無回答
2	2	-	2	1	1
8.0	8.0	-	8.0	4.0	4.0

4.1.10. 話し合いの開催場所

総数	自分の事業所	他の参加者の事業所	利用者やご家族の居宅	公的機関	その他	無回答
25	25	-	-	-	-	-
100.0	100.0	-	-	-	-	-

4.1.11. 話し合いの準備の所要時間

総数	0分～15分未満	15分～30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満
25	4	2	11	6	-	-	-
100.0	16.0	8.0	44.0	24.0	-	-	-

5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間以上	無回答
2	-	-	-
8.0	-	-	-

4.1.12. 話し合い開催場所への移動の所要時間

総数	0分	1分～5分未満	5分～10分未満	10分～15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～1時間未満
25	23	2	-	-	-	-	-
100.0	92.0	8.0	-	-	-	-	-

1時間～1時間30分未満	1時間30分以上	無回答
-	-	-
-	-	-

4.1.13. 話し合いの開始時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
25	-	1	6	2	4	4	4
100.0	-	4.0	24.0	8.0	16.0	16.0	16.0

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
4	-	-	-
16.0	-	-	-

4.1.14. 話し合いの終了時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
25	-	-	6	3	1	3	4
100.0	-	-	24.0	12.0	4.0	12.0	16.0

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
2	5	1	-
8.0	20.0	4.0	-

4.1.15. 話し合いを実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
25	13	11	1
100.0	52.0	44.0	4.0

4.1.16. システム入力の使用機器

総数	事業所の パソコン	事業所のタ ブレット	その他	無回答
25	23	-	2	-
100.0	92.0	-	8.0	-

4.1.17. システム入力の所要時間

総数	0分～15 分未満	15分～30 分未満	30分～45 分未満	45分～1 時間未満	1時間～ 2時間未 満	2時間～ 3時間未 満	3時間～ 4時間未 満
25	2	2	10	-	8	-	2
100.0	8.0	8.0	40.0	-	32.0	-	8.0

4時間以 上	無回答
-	1
-	4.0

4.1.18. システム入力の開始時間帯

総数	0時～9 時前	9時～12 時前	12時～15 時前	15時～16 時前	16～17時 前	17時～18 時前	18時～19 時前
25	-	1	4	4	2	4	4
100.0	-	4.0	16.0	16.0	8.0	16.0	16.0

19時～20 時前	20時～21 時前	21時～0 時前	無回答
4	1	-	1
16.0	4.0	-	4.0

4.1.19. システム入力の終了時間帯

総数	0時～9 時前	9時～12 時前	12時～15 時前	15時～16 時前	16～17時 前	17時～18 時前	18時～19 時前
25	-	2	2	3	2	2	4
100.0	-	8.0	8.0	12.0	8.0	8.0	16.0

19時～20 時前	20時～21 時前	21時～0 時前	無回答
5	3	1	1
20.0	12.0	4.0	4.0

4.1.20. システム入力を実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
25	13	12	-
100.0	52.0	48.0	-

4.2. 2回目の話し合い

4.2.1. ケアに関与している事業所内の職種、複数回答

総数	介護福祉士	その他の介護職員	看護師	准看護師	介護支援専門員	その他	無回答
27	24	23	19	2	25	6	-
100.0	88.9	85.2	70.4	7.4	92.6	22.2	-

4.2.2. 話し合いへの参加を依頼した事業所内の職種、複数回答

総数	介護福祉士	その他の介護職員	看護師	准看護師	介護支援専門員	その他	無回答
27	20	13	10	2	14	-	7
100.0	74.1	48.1	37.0	7.4	51.9	-	25.9

4.2.3. 実際に話し合いに参加した事業所内の職種、複数回答

総数	介護福祉士	その他の介護職員	看護師	准看護師	介護支援専門員	その他	無回答
27	20	12	8	-	12	-	3
100.0	74.1	44.4	29.7	-	44.4	-	11.1

4.2.4. ケアに関与している事業所外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
27	12	2	4	-	-	-	2
100.0	44.4	7.4	14.8	-	-	-	7.4

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	2	-	1	15
-	7.4	-	3.7	55.6

4.2.5. 話し合いへの参加を依頼した事業所外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
27	2	-	-	-	-	-	-
100.0	7.4	-	-	-	-	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	2	-	1	23
-	7.4	-	3.7	85.2

4.2.6. 実際に話し合いに参加した事業所外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
27	-	-	-	-	-	-	-
100.0	-	-	-	-	-	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	-	-	-	27
-	-	-	-	100.0

4.2.7. 話し合いの参加者人数

総数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人
27	-	-	1	9	9	-	2
100.0	-	-	3.7	33.3	33.3	-	7.4

7人	8人	9人	10人以上	無回答
2	-	2	2	-
7.4	-	7.4	7.4	-

4.2.8. 話し合いへの参加を断られた理由、複数回答

総数	話し合いへの参加は断られなかった	業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた	業務時間外になるため、参加が難しいと言われた	認知症ケアプログラムについて聞いたことがない等で、不審がられた	事業所管理者から理解を得られなかった	その他	無回答
27	13	3	3	-	-	3	8
100.0	48.1	11.1	11.1	-	-	11.1	29.6

4.2.9. 話し合いの事前に行った準備、複数回答

総数	特に準備したことはない	参加者にリーフレットを印刷して渡した	参加者に記録用紙をコピーして渡した	参加者に研修テキストの一部をコピーして渡した	参加者に FAX でケアプログラムの説明を送った
27	6	11	18	4	-
100.0	22.2	40.7	66.7	14.8	-

参加者に電話でケアプログラムの説明をした	参加者にメールでケアプログラムの説明を送った	参加者の事業所に訪問してケアプログラムを説明した	参加者にケアプログラム紹介動画を見てもらった	その他	無回答
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-

4.2.10. 話し合いの開催場所

総数	自分の事業所	他の参加者の事業所	利用者やご家族の居宅	公的機関	その他	無回答
27	26	-	1	-	-	-
100.0	96.3	-	3.7	-	-	-

4.2.11. 話し合いの準備の所要時間

総数	0分～15分未満	15分～30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満
27	8	7	9	1	-	2	-
100.0	29.6	25.9	33.3	3.7	-	7.4	-

5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間以上	無回答
-	-	-	-
-	-	-	-

4.2.12. 話し合い開催場所への移動の所要時間

総数	0分	1分～5分未満	5分～10分未満	10分～15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～1時間未満
27	23	2	-	-	-	-	-
100.0	85.2	7.4	-	-	-	-	-

1時間～1時間30分未満	1時間30分以上	無回答
-	-	2
-	-	7.4

4.2.13. 話し合いの開始時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
27	-	6	5	3	6	2	4
100.0	-	22.2	18.5	11.1	22.2	7.4	14.8

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
1	-	-	-
3.7	-	-	-

4.2.14. 話し合いの終了時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
27	-	6	4	2	3	5	5
100.0	-	22.2	14.8	7.4	11.1	18.5	18.5

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
1	1	-	-
3.7	3.7	-	-

4.2.15. 話し合いを実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
27	11	15	1
100.0	40.7	55.6	3.7

4.2.16. システム入力の使用機器

総数	事業所の パソコン	事業所のタ ブレット	その他	無回答
27	23	2	2	-
100.0	85.2	7.4	7.4	-

4.2.17. システム入力の所要時間

総数	0分～15 分未満	15分～30 分未満	30分～45 分未満	45分～1 時間未満	1時間～ 2時間未 満	2時間～ 3時間未 満	3時間～ 4時間未 満
27	4	10	11	-	2	-	-
100.0	14.8	37.0	40.7	-	7.4	-	-

4時間以 上	無回答
-	-
-	-

4.2.18. システム入力の開始時間帯

総数	0時～9 時前	9時～12 時前	12時～15 時前	15時～16 時前	16～17時 前	17時～18 時前	18時～19 時前
27	-	7	5	1	2	4	2
100.0	-	25.9	18.5	3.7	7.4	14.8	7.4

19時～20 時前	20時～21 時前	21時～0 時前	無回答
1	-	3	2
3.7	-	11.1	7.4

4.2.19. システム入力の終了時間帯

総数	0時～9 時前	9時～12 時前	12時～15 時前	15時～16 時前	16～17時 前	17時～18 時前	18時～19 時前
27	1	6	4	2	-	4	4
100.0	3.7	22.2	14.8	7.4	-	14.8	14.8

19時～20 時前	20時～21 時前	21時～0 時前	無回答
1	-	3	2
3.7	-	11.1	7.4

4.2.20. システム入力を実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
27	10	17	-
100.0	37.0	63.0	-

4.3. 3回目の話し合い

4.3.1. ケアに関与している事業所内の職種、複数回答

総数	介護福祉士	その他の介護職員	看護師	准看護師	介護支援専門員	その他	無回答
26	24	23	21	2	20	5	-
100.0	92.3	88.5	80.8	7.7	76.9	19.2	-

4.3.2. 話し合いへの参加を依頼した事業所内の職種、複数回答

総数	介護福祉士	その他の介護職員	看護師	准看護師	介護支援専門員	その他	無回答
26	22	15	15	-	16	2	2
100.0	84.6	57.7	57.7	-	61.5	7.7	7.7

4.3.3. 実際に話し合いに参加した事業所内の職種、複数回答

総数	介護福祉士	その他の介護職員	看護師	准看護師	介護支援専門員	その他	無回答
26	22	15	11	-	16	2	1
100.0	84.6	57.7	42.3	-	61.5	7.7	3.8

4.3.4. ケアに関与している事業所外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
26	12	2	1	-	-	-	-
100.0	46.2	7.7	3.8	-	-	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	-	-	-	14
-	-	-	-	53.8

4.3.5. 話し合いへの参加を依頼した事業所外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
26	2	-	-	-	-	-	-
100.0	7.7	-	-	-	-	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	-	-	-	24
-	-	-	-	92.3

4.3.6. 実際に話し合いに参加した事業所外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
26	-	-	-	-	-	-	-
100.0	-	-	-	-	-	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	-	-	-	26
-	-	-	-	100.0

4.3.7. 話し合いの参加者人数

総数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人
26	-	1	1	12	4	-	3
100.0	-	3.8	3.8	46.2	15.4	-	11.5

7人	8人	9人	10人以上	無回答
-	2	2	-	1
-	7.7	7.7	-	3.8

4.3.8. 話し合いへの参加を断られた理由、複数回答

総数	話し合いへの参加は断られなかった	業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた	業務時間外になるため、参加が難しいと言われた	認知症ケアプログラムについて聞いたことがない等で、不審がられた	事業所管理者から理解を得られなかった	その他	無回答
26	12	5	3	-	-	-	7
100.0	46.2	19.2	11.5	-	-	-	26.9

4.3.9. 話し合いの事前に行った準備、複数回答

総数	特に準備したことはない	参加者にリーフレットを印刷して渡した	参加者に記録用紙をコピーして渡した	参加者に研修テキストの一部をコピーして渡した	参加者に FAX でケアプログラムの説明を送った
26	6	8	16	-	-
100.0	23.1	30.8	61.5	-	-

参加者に電話でケアプログラムの説明をした	参加者にメールでケアプログラムの説明を送った	参加者の事業所に訪問してケアプログラムを説明した	参加者にケアプログラム紹介動画を見てもらった	その他	無回答
-	-	-	-	-	2
-	-	-	-	-	7.7

4.3.10. 話し合いの開催場所

総数	自分の事業所	他の参加者の事業所	利用者やご家族の居宅	公的機関	その他	無回答
26	26	-	-	-	-	-
100.0	100.0	-	-	-	-	-

4.3.11. 話し合いの準備の所要時間

総数	0分～15分未満	15分～30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満
26	13	4	9	-	-	-	-
100.0	50.0	15.4	34.6	-	-	-	-

5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間以上	無回答
-	-	-	-
-	-	-	-

4.3.12. 話し合い開催場所への移動の所要時間

総数	0分	1分～5分未満	5分～10分未満	10分～15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～1時間未満
26	22	3	-	-	-	-	-
100.0	84.6	11.5	-	-	-	-	-

1時間～1時間30分未満	1時間30分以上	無回答
-	-	1
-	-	3.8

4.3.13. 話し合いの開始時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
26	-	4	4	5	3	3	4
100.0	-	15.4	15.4	19.2	11.5	11.5	15.4

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
2	-	1	-
7.7	-	3.8	-

4.3.14. 話し合いの終了時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
26	-	3	4	5	3	3	4
100.0	-	11.5	15.4	19.2	11.5	11.5	15.4

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
2	1	1	-
7.7	3.8	3.8	-

4.3.15. 話し合いを実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
26	10	16	-
100.0	38.5	61.5	-

4.3.16. システム入力の使用機器

総数	事業所の パソコン	事業所のタ ブレット	その他	無回答
26	24	-	2	-
100.0	92.3	-	7.7	-

4.3.17. システム入力の所要時間

総数	0分～15 分未満	15分～30 分未満	30分～45 分未満	45分～1 時間未満	1時間～ 2時間未 満	2時間～ 3時間未 満	3時間～ 4時間未 満
26	10	13	3	-	-	-	-
100.0	38.5	50.0	11.5	-	-	-	-

4時間以 上	無回答
-	-
-	-

4.3.18. システム入力の開始時間帯

総数	0時～9 時前	9時～12 時前	12時～15 時前	15時～16 時前	16～17時 前	17時～18 時前	18時～19 時前
26	2	2	4	6	4	2	2
100.0	7.7	7.7	15.4	23.1	15.4	7.7	7.7

19時～20 時前	20時～21 時前	21時～0 時前	無回答
1	-	3	-
3.8	-	11.5	-

4.3.19. システム入力の終了時間帯

総数	0時～9 時前	9時～12 時前	12時～15 時前	15時～16 時前	16～17時 前	17時～18 時前	18時～19 時前
26	2	2	4	6	3	3	2
100.0	7.7	7.7	15.4	23.1	11.5	11.5	7.7

19時～20 時前	20時～21 時前	21時～0 時前	無回答
1	-	3	-
3.8	-	11.5	-

4.3.20. システム入力を実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
26	11	15	-
100.0	42.3	57.7	-

4.3.21. 利用者の行動に対し、困ってしまうと思う頻度の変化

総数	すごく減った	まあ減った	少し減った	あまり変わらない	むしろ増えた	無回答
26	5	5	10	5	1	-
100.0	19.2	19.2	38.5	19.2	3.8	-

4.3.22. 利用者に対し、どうしたらよいかかわからないと思う頻度の変化

総数	すごく減った	まあ減った	少し減った	あまり変わらない	むしろ増えた	無回答
26	5	5	8	7	1	-
100.0	19.2	19.2	30.8	26.9	3.8	-

4.3.23. ケアプログラムを利用する前後で、利用者への直接ケアにかかる時間の変化

総数	時間が増えた	変わらない	時間が減った	無回答
26	9	9	8	-
100.0	34.6	34.6	30.8	-

5. 認知症対応型共同生活介護の質問紙調査の集計

5.1. 1回目の話し合い

5.1.1. ケアに関与している事業所内の職種、複数回答

総数	介護福祉士	その他の介護職員	看護師	准看護師	介護支援専門員	その他	無回答
33	28	31	12	4	20	2	-
100.0	84.8	93.9	36.4	12.1	60.6	6.1	-

5.1.2. 話し合いへの参加を依頼した事業所内の職種、複数回答

総数	介護福祉士	その他の介護職員	看護師	准看護師	介護支援専門員	その他	無回答
33	23	29	3	2	12	2	-
100.0	69.7	87.9	9.1	6.1	36.4	6.1	-

5.1.3. 実際に話し合いに参加した事業所内の職種、複数回答

総数	介護福祉士	その他の介護職員	看護師	准看護師	介護支援専門員	その他	無回答
33	23	26	3	2	12	2	-
100.0	69.7	78.8	9.1	6.1	36.4	6.1	-

5.1.4. ケアに関与している事業所外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
33	20	16	14	-	-	-	-
100.0	60.6	48.5	42.4	-	-	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
15	2	-	2	10
45.5	6.1	-	6.1	30.3

5.1.5. 話し合いへの参加を依頼した事業所外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
33	4	4	6	-	-	-	-
100.0	12.1	12.1	18.2	-	-	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
4	2	-	2	25
12.1	6.1	-	6.1	75.8

5.1.6. 実際に話し合いに参加した事業所外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
33	2	2	2	-	-	-	-
100.0	6.1	6.1	6.1	-	-	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	2	-	2	29
-	6.1	-	6.1	87.9

5.1.7. 話し合いの参加者人数

総数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人
33	2	3	6	15	-	1	4
100.0	6.1	9.1	18.2	45.5	-	3.0	12.1

7人	8人	9人	10人以上	無回答
1	-	-	-	1
3.0	-	-	-	3.0

5.1.8. 話し合いへの参加を断られた理由、複数回答

総数	話し合いへの参加は断られなかった	業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた	業務時間外になるため、参加が難しいと言われた	認知症ケアプログラムについて聞いたことがない等で、不審がられた	事業所管理者から理解を得られなかった	その他	無回答
33	13	10	-	2	-	8	2
100.0	39.4	30.3	-	6.1	-	24.2	6.1

5.1.9. 話し合いの事前に行った準備、複数回答

総数	特に準備したことはない	参加者にリーフレットを印刷して渡した	参加者に記録用紙をコピーして渡した	参加者に研修テキストの一部をコピーして渡した	参加者に FAX でケアプログラムの説明を送った
33	6	19	15	3	-
100.0	18.2	57.6	45.5	9.1	-

参加者に電話でケアプログラムの説明をした	参加者にメールでケアプログラムの説明を送った	参加者の事業所に訪問してケアプログラムを説明した	参加者にケアプログラム紹介動画を見てもらった	その他	無回答
1	-	-	2	3	1
3.0	-	-	6.1	9.1	3.0

5.1.10. 話し合いの開催場所

総数	自分の事業所	他の参加者の事業所	利用者やご家族の居宅	公的機関	その他	無回答
33	33	-	-	-	-	-
100.0	100.0	-	-	-	-	-

5.1.11. 話し合いの準備の所要時間

総数	0分～15分未満	15分～30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満
33	10	-	-	13	8	-	-
100.0	30.3	-	-	39.4	24.2	-	-

5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間以上	無回答
-	2	-	-
-	6.1	-	-

5.1.12. 話し合い開催場所への移動の所要時間

総数	0分	1分～5分未満	5分～10分未満	10分～15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～1時間未満
33	23	5	-	2	-	1	-
100.0	69.7	15.2	-	6.1	-	3.0	-

1時間～1時間30分未満	1時間30分以上	無回答
-	-	2
-	-	6.1

5.1.13. 話し合いの開始時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
33	-	8	10	1	4	3	5
100.0	-	24.2	30.3	3.0	12.1	9.1	15.2

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
2	-	-	-
6.1	-	-	-

5.1.14. 話し合いの終了時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
33	-	5	5	6	1	6	3
100.0	-	15.2	15.2	18.2	3.0	18.2	9.1

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
5	2	-	-
15.2	6.1	-	-

5.1.15. 話し合いを実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
33	16	17	-
100.0	48.5	51.5	-

5.1.16. システム入力の使用機器

総数	事業所の パソコン	事業所のタ ブレット	その他	無回答
33	27	2	3	1
100.0	81.8	6.1	9.1	3.0

5.1.17. システム入力の所要時間

総数	0分～15 分未満	15分～30 分未満	30分～45 分未満	45分～1 時間未満	1時間～ 2時間未 満	2時間～ 3時間未 満	3時間～ 4時間未 満
33	-	5	12	-	12	3	1
100.0	-	15.2	36.4	-	36.4	9.1	3.0

4時間以 上	無回答
-	-
-	-

5.1.18. システム入力の開始時間帯

総数	0時～9 時前	9時～12 時前	12時～15 時前	15時～16 時前	16～17時 前	17時～18 時前	18時～19 時前
33	4	2	9	-	6	2	4
100.0	12.1	6.1	27.3	-	18.2	6.1	12.1

19時～20 時前	20時～21 時前	21時～0 時前	無回答
1	1	4	-
3.0	3.0	12.1	-

5.1.19. システム入力の終了時間帯

総数	0時～9 時前	9時～12 時前	12時～15 時前	15時～16 時前	16～17時 前	17時～18 時前	18時～19 時前
33	2	4	6	1	2	4	7
100.0	6.1	12.1	18.2	3.0	6.1	12.1	21.2

19時～20 時前	20時～21 時前	21時～0 時前	無回答
1	1	5	-
3.0	3.0	15.2	-

5.1.20. システム入力を実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
33	17	16	-
100.0	51.5	48.5	-

5.2. 2回目の話し合い

5.2.1. ケアに関与している事業所内の職種、複数回答

総数	介護福祉士	その他の介護職員	看護師	准看護師	介護支援専門員	その他	無回答
30	23	26	8	3	17	2	-
100.0	76.7	86.7	26.7	10.0	56.7	6.7	-

5.2.2. 話し合いへの参加を依頼した事業所内の職種、複数回答

総数	介護福祉士	その他の介護職員	看護師	准看護師	介護支援専門員	その他	無回答
30	15	22	2	1	10	2	2
100.0	50.0	73.3	6.7	3.3	33.3	6.7	6.7

5.2.3. 実際に話し合いに参加した事業所内の職種、複数回答

総数	介護福祉士	その他の介護職員	看護師	准看護師	介護支援専門員	その他	無回答
30	12	22	2	1	8	-	2
100.0	40.0	73.3	6.7	3.3	26.7	-	6.7

5.2.4. ケアに関与している事業所外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
30	14	12	8	-	-	-	2
100.0	46.7	40.0	26.7	-	-	-	6.7

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
7	3	-	4	14
23.3	10.0	-	13.3	46.7

5.2.5. 話し合いへの参加を依頼した事業所外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
30	4	2	2	-	-	-	1
100.0	13.3	6.7	6.7	-	-	-	3.3

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
2	2	-	2	23
6.7	6.7	-	6.7	76.7

5.2.6. 実際に話し合いに参加した事業所外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
30	2	2	2	-	-	-	-
100.0	6.7	6.7	6.7	-	-	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
2	2	-	2	25
6.7	6.7	-	6.7	83.3

5.2.7. 話し合いの参加者人数

総数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人
30	-	2	8	16	-	-	2
100.0	-	6.7	26.7	53.3	-	-	6.7

7人	8人	9人	10人以上	無回答
-	2	-	-	-
-	6.7	-	-	-

5.2.8. 話し合いへの参加を断られた理由、複数回答

総数	話し合いへの参加は断られなかった	業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた	業務時間外になるため、参加が難しいと言われた	認知症ケアプログラムについて聞いたことがない等で、不審がられた	事業所管理者から理解を得られなかった	その他	無回答
30	13	8	6	-	-	4	5
100.0	43.3	26.7	20.0	-	-	13.3	16.7

5.2.9. 話し合いの事前に行った準備、複数回答

総数	特に準備したことはない	参加者にリーフレットを印刷して渡した	参加者に記録用紙をコピーして渡した	参加者に研修テキストの一部をコピーして渡した	参加者に FAX でケアプログラムの説明を送った
30	11	11	10	4	-
100.0	36.7	36.7	33.3	13.3	-

参加者に電話でケアプログラムの説明をした	参加者にメールでケアプログラムの説明を送った	参加者の事業所に訪問してケアプログラムを説明した	参加者にケアプログラム紹介動画を見てもらった	その他	無回答
-	3	-	-	2	-
-	10.0	-	-	6.7	-

5.2.10. 話し合いの開催場所

総数	自分の事業所	他の参加者の事業所	利用者やご家族の居宅	公的機関	その他	無回答
30	30	-	-	-	-	-
100.0	100.0	-	-	-	-	-

5.2.11. 話し合いの準備の所要時間

総数	0分～15分未満	15分～30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満
30	4	2	7	13	-	4	-
100.0	13.3	6.7	23.3	43.3	-	13.3	-

5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間以上	無回答
-	-	-	-
-	-	-	-

5.2.12. 話し合い開催場所への移動の所要時間

総数	0分	1分～5分未満	5分～10分未満	10分～15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～1時間未満
30	21	7	-	2	-	-	-
100.0	70.0	23.3	-	6.7	-	-	-

1時間～1時間30分未満	1時間30分以上	無回答
-	-	-
-	-	-

5.2.13. 話し合いの開始時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
30	-	3	7	5	6	2	3
100.0	-	10.0	23.3	16.7	20.0	6.7	10.0

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
3	1	-	-
10.0	3.3	-	-

5.2.14. 話し合いの終了時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
30	-	3	6	2	5	6	2
100.0	-	10.0	20.0	6.7	16.7	20.0	6.7

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
1	2	3	-
3.3	6.7	10.0	-

5.2.15. 話し合いを実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
30	13	17	-
100.0	43.3	56.7	-

5.2.16. システム入力の使用機器

総数	事業所の パソコン	事業所のタ ブレット	その他	無回答
30	25	-	5	-
100.0	83.3	-	16.7	-

5.2.17. システム入力の所要時間

総数	0分～15 分未満	15分～30 分未満	30分～45 分未満	45分～1 時間未満	1時間～ 2時間未 満	2時間～ 3時間未 満	3時間～ 4時間未 満
30	5	9	8	-	6	-	-
100.0	16.7	30.0	26.7	-	20.0	-	-

4時間以 上	無回答
-	2
-	6.7

5.2.18. システム入力の開始時間帯

総数	0時～9 時前	9時～12 時前	12時～15 時前	15時～16 時前	16～17時 前	17時～18 時前	18時～19 時前
30	-	2	-	3	6	6	5
100.0	-	6.7	-	10.0	20.0	20.0	16.7

19時～20 時前	20時～21 時前	21時～0 時前	無回答
-	2	4	2
-	6.7	13.3	6.7

5.2.19. システム入力の終了時間帯

総数	0時～9 時前	9時～12 時前	12時～15 時前	15時～16 時前	16～17時 前	17時～18 時前	18時～19 時前
30	-	2	-	3	3	7	6
100.0	-	6.7	-	10.0	10.0	23.3	20.0

19時～20 時前	20時～21 時前	21時～0 時前	無回答
1	2	4	2
3.3	6.7	13.3	6.7

5.2.20. システム入力を実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
30	14	16	-
100.0	46.7	53.3	-

5.3. 3回目の話し合い

5.3.1. ケアに関与している事業所内の職種、複数回答

総数	介護福祉士	その他の介護職員	看護師	准看護師	介護支援専門員	その他	無回答
32	28	29	14	4	18	-	-
100.0	87.5	90.6	43.8	12.5	56.3	-	-

5.3.2. 話し合いへの参加を依頼した事業所内の職種、複数回答

総数	介護福祉士	その他の介護職員	看護師	准看護師	介護支援専門員	その他	無回答
32	23	21	5	2	14	-	6
100.0	71.9	65.6	15.6	6.3	43.8	-	18.8

5.3.3. 実際に話し合いに参加した事業所内の職種、複数回答

総数	介護福祉士	その他の介護職員	看護師	准看護師	介護支援専門員	その他	無回答
32	21	21	3	2	14	-	2
100.0	65.6	65.6	9.4	6.3	43.8	-	6.3

5.3.4. ケアに関与している事業所外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
32	19	16	13	-	-	-	2
100.0	59.4	50.0	40.6	-	-	-	6.3

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
12	2	-	2	11
37.5	6.3	-	6.3	34.4

5.3.5. 話し合いへの参加を依頼した事業所外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
32	4	3	4	-	-	-	2
100.0	12.5	9.4	12.5	-	-	-	6.3

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
3	2	-	2	26
9.4	6.3	-	6.3	81.3

5.3.6. 実際に話し合いに参加した事業所外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
32	-	-	2	-	-	-	-
100.0	-	-	6.3	-	-	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	2	-	2	28
-	6.3	-	6.3	87.5

5.3.7. 話し合いの参加者人数

総数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人
32	-	-	8	16	3	1	3
100.0	-	-	25.0	50.0	9.4	3.1	9.4

7人	8人	9人	10人以上	無回答
-	-	-	1	-
-	-	-	3.1	-

5.3.8. 話し合いへの参加を断られた理由、複数回答

総数	話し合いへの参加は断られなかった	業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた	業務時間外になるため、参加が難しいと言われた	認知症ケアプログラムについて聞いたことがない等で、不審がられた	事業所管理者から理解を得られなかった	その他	無回答
32	6	12	3	-	-	8	6
100.0	18.8	37.5	9.4	-	-	25.0	18.8

5.3.9. 話し合いの事前に行った準備、複数回答

総数	特に準備したことはない	参加者にリーフレットを印刷して渡した	参加者に記録用紙をコピーして渡した	参加者に研修テキストの一部をコピーして渡した	参加者に FAX でケアプログラムの説明を送った
32	12	9	13	7	-
100.0	37.5	28.1	40.6	21.9	-

参加者に電話でケアプログラムの説明をした	参加者にメールでケアプログラムの説明を送った	参加者の事業所に訪問してケアプログラムを説明した	参加者にケアプログラム紹介動画を見てもらった	その他	無回答
2	-	-	-	1	1
6.3	-	-	-	3.1	3.1

5.3.10. 話し合いの開催場所

総数	自分の事業所	他の参加者の事業所	利用者やご家族の居宅	公的機関	その他	無回答
32	31	-	-	-	-	1
100.0	96.9	-	-	-	-	3.1

5.3.11. 話し合いの準備の所要時間

総数	0分～15分未満	15分～30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満
32	12	-	6	9	4	-	-
100.0	37.5	-	18.8	28.1	12.5	-	-

5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間以上	無回答
-	-	-	1
-	-	-	3.1

5.3.12. 話し合い開催場所への移動の所要時間

総数	0分	1分～5分未満	5分～10分未満	10分～15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～1時間未満
32	23	6	-	2	-	-	-
100.0	71.9	18.8	-	6.3	-	-	-

1時間～1時間30分未満	1時間30分以上	無回答
-	-	1
-	-	3.1

5.3.13. 話し合いの開始時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
32	-	4	6	1	5	4	7
100.0	-	12.5	18.8	3.1	15.6	12.5	21.9

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
3	1	-	1
9.4	3.1	-	3.1

5.3.14. 話し合いの終了時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
32	-	4	5	1	4	3	5
100.0	-	12.5	15.6	3.1	12.5	9.4	15.6

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
6	2	1	1
18.8	6.3	3.1	3.1

5.3.15. 話し合いを実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
32	16	15	1
100.0	50.0	46.9	3.1

5.3.16. システム入力の使用機器

総数	事業所の パソコン	事業所のタ ブレット	その他	無回答
32	25	-	5	2
100.0	78.1	-	15.6	6.3

5.3.17. システム入力の所要時間

総数	0分～15 分未満	15分～30 分未満	30分～45 分未満	45分～1 時間未満	1時間～ 2時間未 満	2時間～ 3時間未 満	3時間～ 4時間未 満
32	8	9	6	-	6	2	-
100.0	25.0	28.1	18.8	-	18.8	6.3	-

4時間以 上	無回答
-	1
-	3.1

5.3.18. システム入力の開始時間帯

総数	0時～9 時前	9時～12 時前	12時～15 時前	15時～16 時前	16～17時 前	17時～18 時前	18時～19 時前
32	-	7	3	3	3	3	5
100.0	-	21.9	9.4	9.4	9.4	9.4	15.6

19時～20 時前	20時～21 時前	21時～0 時前	無回答
3	3	1	1
9.4	9.4	3.1	3.1

5.3.19. システム入力の終了時間帯

総数	0時～9 時前	9時～12 時前	12時～15 時前	15時～16 時前	16～17時 前	17時～18 時前	18時～19 時前
32	-	7	3	1	5	1	6
100.0	-	21.9	9.4	3.1	15.6	3.1	18.8

19時～20 時前	20時～21 時前	21時～0 時前	無回答
2	1	5	1
6.3	3.1	15.6	3.1

5.3.20. システム入力を実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
32	14	17	1
100.0	43.8	53.1	3.1

5.3.21. 利用者の行動に対し、困ってしまうと思う頻度の変化

総数	すごく減った	まあ減った	少し減った	あまり変わらない	むしろ増えた	無回答
32	9	9	3	7	3	1
100.0	28.1	28.1	9.4	21.9	9.4	3.1

5.3.22. 利用者に対し、どうしたらよいかかわからないと思う頻度の変化

総数	すごく減った	まあ減った	少し減った	あまり変わらない	むしろ増えた	無回答
32	6	13	3	8	2	-
100.0	18.8	40.6	9.4	25.0	6.3	-

5.3.23. ケアプログラムを利用する前後で、利用者への直接ケアにかかる時間の変化

総数	時間が増えた	変わらない	時間が減った	無回答
32	16	10	5	1
100.0	50.0	31.3	15.6	3.1

6. 介護老人福祉施設の質問紙調査の集計

6.1. 1回目の話し合い

6.1.1. ケアに関与している施設内の職種、複数回答

総数	施設長	医師	歯科医師	社会福祉士	その他の生活相談員	看護師	准看護師
24	4	5	3	5	16	19	7
100.0	16.7	20.8	12.5	20.8	66.7	79.2	29.2

介護福祉士	その他の介護福祉士	管理栄養士	栄養士	歯科衛生士	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士
24	7	14	-	2	2	2	-
100.0	29.2	58.3	-	8.3	8.3	8.3	-

柔道整復師	あん摩マッサージ指圧師	障害者生活支援員	介護支援専門員	調理員	その他	無回答
-	-	-	16	6	2	-
-	-	-	66.7	25.0	8.3	-

6.1.2. 話し合いへの参加を依頼した施設内の職種、複数回答

総数	施設長	医師	歯科医師	社会福祉士	その他の生活相談員	看護師	准看護師
24	2	-	-	3	11	9	2
100.0	8.3	-	-	12.5	45.8	37.5	8.3

介護福祉士	その他の介護福祉士	管理栄養士	栄養士	歯科衛生士	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士
20	3	4	-	-	1	1	-
83.3	12.5	16.7	-	-	4.2	4.2	-

柔道整復師	あん摩マッサージ指圧師	障害者生活支援員	介護支援専門員	調理員	その他	無回答
-	-	-	13	-	2	2
-	-	-	54.2	-	8.3	8.3

6.1.3. 実際に話し合いに参加した施設内の職種、複数回答

総数	施設長	医師	歯科医師	社会福祉士	その他の生活相談員	看護師	准看護師
24	2	-	-	2	9	7	1
100.0	8.3	-	-	8.3	37.5	29.2	4.2

介護福祉士	その他の介護福祉士	管理栄養士	栄養士	歯科衛生士	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士
20	2	2	-	-	1	1	-
83.3	8.3	8.3	-	-	4.2	4.2	-

柔道整復師	あん摩マッサージ指圧師	障害者生活支援員	介護支援専門員	調理員	その他	無回答
-	-	-	12	-	2	1
-	-	-	50.0	-	8.3	4.2

6.1.4. ケアに関与している施設外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
24	5	6	3	3	-	-	-
100.0	20.8	25.0	12.5	12.5	-	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
1	-	-	1	15
4.2	-	-	4.2	62.5

6.1.5. 話し合いへの参加を依頼した施設外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
24	2	2	2	-	-	-	-
100.0	8.3	8.3	8.3	-	-	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
1	-	-	-	22
4.2	-	-	-	91.7

6.1.6. 実際に話し合いに参加した施設外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
24	-	-	-	-	-	-	-
100.0	-	-	-	-	-	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	-	-	-	24
-	-	-	-	100.0

6.1.7. 話し合いの参加者人数

総数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人
24	-	-	6	6	1	5	6
100.0	-	-	25.0	25.0	4.2	20.8	25.0

7人	8人	9人	10人以上	無回答
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-

6.1.8. 話し合いへの参加を断られた理由、複数回答

総数	話し合いへの参加は断られなかった	業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた	業務時間外になるため、参加が難しいと言われた	認知症ケアプログラムについて聞いたことがない等で、不審がられた	事業所管理者から理解を得られなかった	その他	無回答
24	8	8	6	-	1	6	3
100.0	33.3	33.3	25.0	-	4.2	25.0	12.5

6.1.9. 話し合いの事前に行った準備、複数回答

総数	特に準備したことはない	参加者にリーフレットを印刷して渡した	参加者に記録用紙をコピーして渡した	参加者に研修テキストの一部をコピーして渡した	参加者に FAX でケアプログラムの説明を送った
24	6	10	4	4	-
100.0	25.0	41.7	16.7	16.7	-

参加者に電話でケアプログラムの説明をした	参加者にメールでケアプログラムの説明を送った	参加者の事業所に訪問してケアプログラムを説明した	参加者にケアプログラム紹介動画を見てもらった	その他	無回答
-	-	4	2	6	-
-	-	16.7	8.3	25.0	-

6.1.10. 話し合いの開催場所

総数	自分の事業所	他の参加者の事業所	利用者やご家族の居宅	公的機関	その他	無回答
24	24	-	-	-	-	-
100.0	100.0	-	-	-	-	-

6.1.11. 話し合いの準備の所要時間

総数	0分～15分未満	15分～30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満
24	5	2	3	8	2	4	-
100.0	20.8	8.3	12.5	33.3	8.3	16.7	-

5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間以上	無回答
-	-	-	-
-	-	-	-

6.1.12. 話し合い開催場所への移動の所要時間

総数	0分	1分～5分未満	5分～10分未満	10分～15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～1時間未満
24	17	-	5	2	-	-	-
100.0	70.8	-	20.8	8.3	-	-	-

1時間～1時間30分未満	1時間30分以上	無回答
-	-	-
-	-	-

6.1.13. 話し合いの開始時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
24	-	1	2	6	9	3	2
100.0	-	4.2	8.3	25.0	37.5	12.5	8.3

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
-	-	1	-
-	-	4.2	-

6.1.14. 話し合いの終了時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
24	-	-	2	1	4	8	6
100.0	-	-	8.3	4.2	16.7	33.3	25.0

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
2	-	1	-
8.3	-	4.2	-

6.1.15. 話し合いを実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
24	11	13	-
100.0	45.8	54.2	-

6.1.16. システム入力の使用機器

総数	事業所のパソコン	事業所のタブレット	その他	無回答
24	23	-	-	1
100.0	95.8	-	-	4.2

6.1.17. システム入力の所要時間

総数	0分～15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満
24	1	4	13	1	2	3	-
100.0	4.2	16.7	54.2	4.2	8.3	12.5	-

4時間以上	無回答
-	-
-	-

6.1.18. システム入力の開始時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
24	3	2	-	1	3	6	3
100.0	12.5	8.3	-	4.2	12.5	25.0	12.5

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
-	2	2	2
-	8.3	8.3	8.3

6.1.19. システム入力の終了時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
24	3	2	-	1	2	3	5
100.0	12.5	8.3	-	4.2	8.3	12.5	20.8

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
2	1	3	2
8.3	4.2	12.5	8.3

6.1.20. システム入力を実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
24	7	17	-
100.0	29.2	70.8	-

6.2. 2回目の話し合い

6.2.1. ケアに関与している施設内の職種、複数回答

総数	施設長	医師	歯科医師	社会福祉士	その他の生活相談員	看護師	准看護師
21	2	6	2	2	10	13	10
100.0	9.5	28.6	9.5	9.5	47.6	61.9	47.6

介護福祉士	その他の介護福祉士	管理栄養士	栄養士	歯科衛生士	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士
19	14	12	4	2	3	1	-
90.5	66.7	57.1	19.0	9.5	14.3	4.8	-

柔道整復師	あん摩マッサージ指圧師	障害者生活支援員	介護支援専門員	調理員	その他	無回答
-	-	-	13	3	1	-
-	-	-	61.9	14.3	4.8	-

6.2.2. 話し合いへの参加を依頼した施設内の職種、複数回答

総数	施設長	医師	歯科医師	社会福祉士	その他の生活相談員	看護師	准看護師
21	-	-	-	2	4	6	4
100.0	-	-	-	9.5	19.0	28.6	19.0

介護福祉士	その他の介護福祉士	管理栄養士	栄養士	歯科衛生士	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士
17	8	1	1	-	1	-	-
81.0	38.1	4.8	4.8	-	4.8	-	-

柔道整復師	あん摩マッサージ指圧師	障害者生活支援員	介護支援専門員	調理員	その他	無回答
-	-	-	10	-	1	2
-	-	-	47.6	-	4.8	9.5

6.2.3. 実際に話し合いに参加した施設内の職種、複数回答

総数	施設長	医師	歯科医師	社会福祉士	その他の生活相談員	看護師	准看護師
21	2	-	-	2	4	4	4
100.0	9.5	-	-	9.5	19.0	19.0	19.0

介護福祉士	その他の介護福祉士	管理栄養士	栄養士	歯科衛生士	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士
17	7	1	1	-	1	-	-
81.0	33.3	4.8	4.8	-	4.8	-	-

柔道整復師	あん摩マッサージ指圧師	障害者生活支援員	介護支援専門員	調理員	その他	無回答
-	-	-	9	-	-	-
-	-	-	42.9	-	-	-

6.2.4. ケアに関与している施設外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
21	6	6	3	6	-	-	-
100.0	28.6	28.6	14.3	28.6	-	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
2	-	-	-	12
9.5	-	-	-	57.1

6.2.5. 話し合いへの参加を依頼した施設外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
21	-	-	-	-	-	-	-
100.0	-	-	-	-	-	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	-	-	-	21
-	-	-	-	100.0

6.2.6. 実際に話し合いに参加した施設外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
21	-	-	-	-	-	-	-
100.0	-	-	-	-	-	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	-	-	-	21
-	-	-	-	100.0

6.2.7. 話し合いの参加者人数

総数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人
21	-	-	6	4	1	5	3
100.0	-	-	28.6	19.0	4.8	23.8	14.3

7人	8人	9人	10人以上	無回答
2	-	-	-	-
9.5	-	-	-	-

6.2.8. 話し合いへの参加を断られた理由、複数回答

総数	話し合いへの参加は断られなかった	業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた	業務時間外になるため、参加が難しいと言われた	認知症ケアプログラムについて聞いたことがない等で、不審がられた	事業所管理者から理解を得られなかった	その他	無回答
21	5	7	3	1	-	1	10
100.0	23.8	33.3	14.3	4.8	-	4.8	47.6

6.2.9. 話し合いの事前に行った準備、複数回答

総数	特に準備したことはない	参加者にリーフレットを印刷して渡した	参加者に記録用紙をコピーして渡した	参加者に研修テキストの一部をコピーして渡した	参加者に FAX でケアプログラムの説明を送った
21	5	5	11	7	-
100.0	23.8	23.8	52.4	33.3	-

参加者に電話でケアプログラムの説明をした	参加者にメールでケアプログラムの説明を送った	参加者の事業所に訪問してケアプログラムを説明した	参加者にケアプログラム紹介動画を見てもらった	その他	無回答
-	-	-	-	-	2
-	-	-	-	-	9.5

6.2.10. 話し合いの開催場所

総数	自分の事業所	他の参加者の事業所	利用者やご家族の居宅	公的機関	その他	無回答
21	19	-	-	-	-	2
100.0	90.5	-	-	-	-	9.5

6.2.11. 話し合いの準備の所要時間

総数	0分～15分未満	15分～30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満
21	9	3	2	6	1	-	-
100.0	42.9	14.3	9.5	28.6	4.8	-	-

5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間以上	無回答
-	-	-	-
-	-	-	-

6.2.12. 話し合い開催場所への移動の所要時間

総数	0分	1分～5分未満	5分～10分未満	10分～15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～1時間未満
21	12	2	4	2	-	-	-
100.0	57.1	9.5	19.0	9.5	-	-	-

1時間～1時間30分未満	1時間30分以上	無回答
-	-	1
-	-	4.8

6.2.13. 話し合いの開始時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
21	-	2	3	4	6	5	-
100.0	-	9.5	14.3	19.0	28.6	23.8	-

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
-	1	-	-
-	4.8	-	-

6.2.14. 話し合いの終了時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
21	-	2	-	4	3	7	4
100.0	-	9.5	-	19.0	14.3	33.3	19.0

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
-	-	1	-
-	-	4.8	-

6.2.15. 話し合いを実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
21	9	12	-
100.0	42.9	57.1	-

6.2.16. システム入力の使用機器

総数	事業所の パソコン	事業所のタ ブレット	その他	無回答
21	21	-	-	-
100.0	100.0	-	-	-

6.2.17. システム入力の所要時間

総数	0分～15 分未満	15分～30 分未満	30分～45 分未満	45分～1 時間未満	1時間～ 2時間未 満	2時間～ 3時間未 満	3時間～ 4時間未 満
21	3	8	6	-	4	-	-
100.0	14.3	38.1	28.6	-	19.0	-	-

4時間以 上	無回答
-	-
-	-

6.2.18. システム入力の開始時間帯

総数	0時～9 時前	9時～12 時前	12時～15 時前	15時～16 時前	16～17時 前	17時～18 時前	18時～19 時前
21	4	2	-	1	2	8	2
100.0	19.0	9.5	-	4.8	9.5	38.1	9.5

19時～20 時前	20時～21 時前	21時～0 時前	無回答
-	-	2	-
-	-	9.5	-

6.2.19. システム入力の終了時間帯

総数	0時～9 時前	9時～12 時前	12時～15 時前	15時～16 時前	16～17時 前	17時～18 時前	18時～19 時前
21	6	2	-	-	1	7	3
100.0	28.6	9.5	-	-	4.8	33.3	14.3

19時～20 時前	20時～21 時前	21時～0 時前	無回答
2	-	-	-
9.5	-	-	-

6.2.20. システム入力を実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
21	6	14	1
100.0	28.6	66.7	4.8

6.3. 3回目の話し合い

6.3.1. ケアに関与している施設内の職種、複数回答

総数	施設長	医師	歯科医師	社会福祉士	その他の生活相談員	看護師	准看護師
21	1	5	1	4	15	18	7
100.0	4.8	23.8	4.8	19.0	71.4	85.7	33.3

介護福祉士	その他の介護福祉士	管理栄養士	栄養士	歯科衛生士	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士
19	11	12	2	5	2	2	-
90.5	52.4	57.1	9.5	23.8	9.5	9.5	-

柔道整復師	あん摩マッサージ指圧師	障害者生活支援員	介護支援専門員	調理員	その他	無回答
-	-	-	12	5	-	-
-	-	-	57.1	23.8	-	-

6.3.2. 話し合いへの参加を依頼した施設内の職種、複数回答

総数	施設長	医師	歯科医師	社会福祉士	その他の生活相談員	看護師	准看護師
21	-	-	-	-	7	9	1
100.0	-	-	-	-	33.3	42.9	4.8

介護福祉士	その他の介護福祉士	管理栄養士	栄養士	歯科衛生士	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士
16	5	1	-	21	-	2	-
76.2	23.8	4.8	-	100.0	-	9.5	-

柔道整復師	あん摩マッサージ指圧師	障害者生活支援員	介護支援専門員	調理員	その他	無回答
-	-	-	8	-	-	5
-	-	-	38.1	-	-	23.8

6.3.3. 実際に話し合いに参加した施設内の職種、複数回答

総数	施設長	医師	歯科医師	社会福祉士	その他の生活相談員	看護師	准看護師
21	-	-	-	-	5	4	1
100.0	-	-	-	-	23.8	19.0	4.8

介護福祉士	その他の介護福祉士	管理栄養士	栄養士	歯科衛生士	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士
15	5	1	-	21	-	1	-
71.4	23.8	4.8	-	100.0	-	4.8	-

柔道整復師	あん摩マッサージ指圧師	障害者生活支援員	介護支援専門員	調理員	その他	無回答
-	-	-	-	6	-	-
-	-	-	-	28.6	-	-

6.3.4. ケアに関与している施設外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
21	6	6	4	6	-	-	-
100.0	28.6	28.6	19.0	28.6	-	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
2	-	-	-	13
9.5	-	-	-	61.9

6.3.5. 話し合いへの参加を依頼した施設外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
21	-	-	-	-	-	-	-
100.0	-	-	-	-	-	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	-	-	-	21
-	-	-	-	100.0

6.3.6. 実際に話し合いに参加した施設外の職種、複数回答

総数	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士
21	-	-	-	-	-	-	-
100.0	-	-	-	-	-	-	-

歯科衛生士	社会福祉士	精神保健福祉士	その他	無回答
-	-	-	-	21
-	-	-	-	100.0

6.3.7. 話し合いの参加者人数

総数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人
21	-	1	5	6	1	5	2
100.0	-	4.8	23.8	28.6	4.8	23.8	9.5

7人	8人	9人	10人以上	無回答
-	-	-	-	1
-	-	-	-	4.8

6.3.8. 話し合いへの参加を断られた理由、複数回答

総数	話し合いへの参加は断られなかった	業務が忙しく、話し合いを持つ時間がないと言われた	業務時間外になるため、参加が難しいと言われた	認知症ケアプログラムについて聞いたことがない等で、不審がられた	事業所管理者から理解を得られなかった	その他	無回答
21	7	10	4	-	-	3	4
100.0	33.3	47.6	19.0	-	-	14.3	19.0

6.3.9. 話し合いの事前に行った準備、複数回答

総数	特に準備したことはない	参加者にリーフレットを印刷して渡した	参加者に記録用紙をコピーして渡した	参加者に研修テキストの一部をコピーして渡した	参加者に FAX でケアプログラムの説明を送った
21	8	7	9	-	-
100.0	38.1	33.3	42.9	-	-

参加者に電話でケアプログラムの説明をした	参加者にメールでケアプログラムの説明を送った	参加者の事業所に訪問してケアプログラムを説明した	参加者にケアプログラム紹介動画を見てもらった	その他	無回答
-	-	-	2	2	-
-	-	-	9.5	9.5	-

6.3.10. 話し合いの開催場所

総数	自分の事業所	他の参加者の事業所	利用者やご家族の居宅	公的機関	その他	無回答
21	21	-	-	-	-	-
100.0	100.0	-	-	-	-	-

6.3.11. 話し合いの準備の所要時間

総数	0分～15分未満	15分～30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満
21	4	4	7	6	-	-	-
100.0	19.0	19.0	33.3	28.6	-	-	-

5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間以上	無回答
-	-	-	-
-	-	-	-

6.3.12. 話し合い開催場所への移動の所要時間

総数	0分	1分～5分未満	5分～10分未満	10分～15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～1時間未満
21	12	1	5	2	-	-	-
100.0	57.1	4.8	23.8	9.5	-	-	-

1時間～1時間30分未満	1時間30分以上	無回答
-	-	1
-	-	4.8

6.3.13. 話し合いの開始時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
21	-	-	3	3	8	3	2
100.0	-	-	14.3	14.3	38.1	14.3	9.5

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
-	2	-	-
-	9.5	-	-

6.3.14. 話し合いの終了時間帯

総数	0時～9時前	9時～12時前	12時～15時前	15時～16時前	16～17時前	17時～18時前	18時～19時前
21	-	-	2	2	3	7	3
100.0	-	-	9.5	9.5	14.3	33.3	14.3

19時～20時前	20時～21時前	21時～0時前	無回答
2	-	2	-
9.5	-	9.5	-

6.3.15. 話し合いを実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
21	11	10	-
100.0	52.4	47.6	-

6.3.16. システム入力の使用機器

総数	事業所の パソコン	事業所のタ ブレット	その他	無回答
21	19	-	-	2
100.0	90.5	-	-	9.5

6.3.17. システム入力の所要時間

総数	0分～15 分未満	15分～30 分未満	30分～45 分未満	45分～1 時間未満	1時間～ 2時間未 満	2時間～ 3時間未 満	3時間～ 4時間未 満
21	4	11	5	-	1	-	-
100.0	19.0	52.4	23.8	-	4.8	-	-

4時間以 上	無回答
-	-
-	-

6.3.18. システム入力の開始時間帯

総数	0時～9 時前	9時～12 時前	12時～15 時前	15時～16 時前	16～17時 前	17時～18 時前	18時～19 時前
21	2	1	-	3	1	6	1
100.0	9.5	4.8	-	14.3	4.8	28.6	4.8

19時～20 時前	20時～21 時前	21時～0 時前	無回答
2	-	3	2
9.5	-	14.3	9.5

6.3.19. システム入力の終了時間帯

総数	0時～9 時前	9時～12 時前	12時～15 時前	15時～16 時前	16～17時 前	17時～18 時前	18時～19 時前
21	2	1	-	2	1	7	-
100.0	9.5	4.8	-	9.5	4.8	33.3	-

19時～20 時前	20時～21 時前	21時～0 時前	無回答
3	-	3	2
14.3	-	14.3	9.5

6.3.20. システム入力を実施した時間帯

総数	勤務時間外	勤務時間内	無回答
21	8	12	1
100.0	38.1	57.1	4.8

6.3.21. 利用者の行動に対し、困ってしまうと思う頻度の変化

総数	すごく減った	まあ減った	少し減った	あまり変わらない	むしろ増えた	無回答
21	7	3	5	4	2	-
100.0	33.3	14.3	23.8	19.0	9.5	-

6.3.22. 利用者に対し、どうしたらよいかかわからないと思う頻度の変化

総数	すごく減った	まあ減った	少し減った	あまり変わらない	むしろ増えた	無回答
21	6	6	4	3	2	-
100.0	28.6	28.6	19.0	14.3	9.5	-

6.3.23. ケアプログラムを利用する前後で、利用者への直接ケアにかかる時間の変化

総数	時間が増えた	変わらない	時間が減った	無回答
21	7	8	6	-
100.0	33.3	38.1	28.6	-

無断複製・転載・引用を禁ず

令和元(2020)年度 厚生労働省老人保健健康増進等事業
「認知症 BPSD ケアプログラムの広域普及に向けた検証事業」報告書

令和2年3月

発行：公益財団法人 東京都医学総合研究所

〒156-8506 東京都世田谷区上北沢 2-1-6

TEL：03-5316-3100